

仕様書（リース用）

教育委員会事務局教育環境整備室
(担当：中尾・中川 電話222-3796)

件名	京都市立洛北中学校仮設教室棟等賃貸借
住所	京都市左京区岩倉忠在地町823番地（京都市立洛北中学校（以下、本校）） ※下見を希望する場合は、事前に教育環境整備室へ連絡のうえ、日程調整を行うこととする。
契約期間	令和7年4月1日から令和11年3月31日まで
用語の定義	この仕様書における用語の定義は、次に定めるところによる。 発注者・・・本契約の賃貸借物件の借主となる京都市をいう。 受注者・・・本契約の賃貸借物件の貸主となる者をいう。
主要事項	<p>(1) 賃貸借物件 仮設教室棟及び渡り廊下</p> <p>(2) 支払方法 毎月均等払い。 ただし、均等払いに伴う各月の100円未満の端数は初回支払い時にまとめる。</p> <p>(3) 期間満了後の物件の取扱い 業者引取り</p> <p>(4) 維持修繕・保守管理等 ア 本物件の賃貸借期間中の修繕及び維持に関する受注者の負担は別表のとおりとし、疑義が生じた場合は別途協議すること。 イ 賃貸借期間中、本物件の構造及び建築設備並びに消防設備を常時適法な状態に維持するよう努めること。この場合において、受注者は点検等を法令等に従い実施し、その結果を書面により報告することとする。 なお、消防設備点検結果を消防署に提出するに当たっては、発注者と事前に協議を行い、既存校舎分と調整したうえで作成すること。 ウ 発注者の責に帰する事由による場合を除き、賃貸借期間中に当該施設に不備が生じた場合は、受注者の責任において補修等必要な措置を行うこと。この場合において、必要に応じて発注者と十分協議を行うこと。 エ 受注者の責に帰する事由による場合を除き、摩耗劣化等による部品類の交換や照明器具・管球などの消耗品の取替、ガラスの破損などの小修繕、電力、上下水道及び都市ガスに係る公共料金などの施設運営上必要な諸費用は、発注者の負担とする。</p> <p>(5) 租税負担等 賃貸借期間中の公租公課は、受注者の負担とする。</p> <p>(6) その他 ア 本物件については、令和7年4月1日から当該施設を使用できるよう機器等の設置及び検査を完了するものとする。（完了検査、消防検査の手続きも本業務に含む） イ 当該施設及び設備等の設置及び撤去に要する費用、電気・給排水・消火設備等の引込み、既存設備・機器の移設・設置に要する費用、図面作成に要する費用、建築物の保全に要する費用等の諸費用は、すべて受注者の負担とする。 また、本件リース物件に係る電力契約（工事負担金、加入金）に要する費用は発注者の負担とし、工事期間中の仮設電気・水道料金は配分個メーターを設置の上、受注者の負担とする。 ウ 賃貸借期間中における本物件の火災保険及び施設賠償責任保険は、受注者の負担により加入すること。</p>

<p>【別表】</p>	<p>エ 賃貸借期間中、関係法令等の変更があり、新たに費用が発生した場合は、発注者の負担とする。</p> <p>オ 本仕様書に疑義が生じたときは、速やかに発注者と協議し、その指示に従い作業を進めること。</p> <table border="1" data-bbox="371 329 1423 922"> <tr> <td data-bbox="371 329 635 456">外 装</td> <td data-bbox="635 329 1423 367">・外部からの漏水</td> </tr> <tr> <td></td> <td data-bbox="635 367 1423 405">・屋根の破損</td> </tr> <tr> <td></td> <td data-bbox="635 405 1423 456">・樋及びドレンの補修</td> </tr> <tr> <td data-bbox="371 456 635 495">内 装 内 部 軀 体</td> <td data-bbox="635 456 1423 495">・仕上材の剥離の修繕</td> </tr> <tr> <td></td> <td data-bbox="635 495 1423 539">・建具の開閉不良の調整、修繕</td> </tr> <tr> <td data-bbox="371 539 635 622">給 排 水 衛 生 関 係</td> <td data-bbox="635 539 1423 577">・各種設備配管の漏水</td> </tr> <tr> <td></td> <td data-bbox="635 577 1423 622">・配管等の排水不良による修繕</td> </tr> <tr> <td data-bbox="371 622 635 750">電 気 設 備</td> <td data-bbox="635 622 1423 660">・電気設備の不具合の調整</td> </tr> <tr> <td></td> <td data-bbox="635 660 1423 698">・電気設備の保守点検</td> </tr> <tr> <td></td> <td data-bbox="635 698 1423 750">・建物内配管線の点検・調整</td> </tr> <tr> <td data-bbox="371 750 635 788">換 気 設 備</td> <td data-bbox="635 750 1423 788">・換気設備の不具合の調整</td> </tr> <tr> <td data-bbox="371 788 635 826">消 防 設 備</td> <td data-bbox="635 788 1423 826">・消防設備の点検・不具合の調整</td> </tr> <tr> <td data-bbox="371 826 635 864">空 調 設 備</td> <td data-bbox="635 826 1423 864">・空調設備の点検・不具合の調整</td> </tr> <tr> <td data-bbox="371 864 635 922">そ の 他</td> <td data-bbox="635 864 1423 922">・建築基準法第12条に基づく法点検</td> </tr> </table>	外 装	・外部からの漏水		・屋根の破損		・樋及びドレンの補修	内 装 内 部 軀 体	・仕上材の剥離の修繕		・建具の開閉不良の調整、修繕	給 排 水 衛 生 関 係	・各種設備配管の漏水		・配管等の排水不良による修繕	電 気 設 備	・電気設備の不具合の調整		・電気設備の保守点検		・建物内配管線の点検・調整	換 気 設 備	・換気設備の不具合の調整	消 防 設 備	・消防設備の点検・不具合の調整	空 調 設 備	・空調設備の点検・不具合の調整	そ の 他	・建築基準法第12条に基づく法点検
外 装	・外部からの漏水																												
	・屋根の破損																												
	・樋及びドレンの補修																												
内 装 内 部 軀 体	・仕上材の剥離の修繕																												
	・建具の開閉不良の調整、修繕																												
給 排 水 衛 生 関 係	・各種設備配管の漏水																												
	・配管等の排水不良による修繕																												
電 気 設 備	・電気設備の不具合の調整																												
	・電気設備の保守点検																												
	・建物内配管線の点検・調整																												
換 気 設 備	・換気設備の不具合の調整																												
消 防 設 備	・消防設備の点検・不具合の調整																												
空 調 設 備	・空調設備の点検・不具合の調整																												
そ の 他	・建築基準法第12条に基づく法点検																												
<p>建物の内容</p>	<p>(1) 敷地面積 約15,297㎡(本校敷地)</p> <p>(2) 構造規模等 ア 仮設教室棟 : 準耐火建築物、延床面積約491㎡、地上2階建て イ 渡り廊下上屋 : 軽量鉄骨造、建築面積計約18.28㎡、地上1階建て</p> <p>(3) 必要諸室等 ア 仮設教室棟 : (1階)多目的室 (2階)普通教室2室、トイレ イ 渡り廊下上屋 : 既存校舎と上記仮設教室棟に、別棟として付随させる。</p>																												
<p>建物設置の 与 条 件</p>	<p>(1) 地域地区等 ア 第一種低層住居専用地域(建ぺい率40%、容積率60%)、10m高度地区 イ 法22条区域 ウ 近郊整備区域 エ 風致地区第3種地域 オ 遠景デザイン保全区域、眺望空間保全区域 カ 屋外広告物第2種地域 屋外広告物等に関する条例第11条第1項第6号に規定する 鉄道等及びその隣接区域</p>																												

<p>建 物 設 置 の 与 条 件</p>	<p>(2) 設置条件</p> <p>ア 設置作業日は、日曜日及び祝日を除く曜日とし、作業時間は原則午前9時から午後5時までとする。</p> <p>なお、特別の必要があり、指定の日時外に作業を行う場合は、事前に発注者と協議し、了解を得たうえで行うこと。</p> <p>イ 学校行事、地元行事等のため、設置作業の中断若しくは制限を要請された場合は協力すること。また、要請に応じて運動場を可能な限り空地にして開放すること。</p>
<p>建 物 各 種 配 置 等</p>	<p>別添図面のとおりに従うこと。</p>
<p>設 置 計 画 等</p>	<p>(1) 本仕様書及び別添設計図面の内容が設置計画の基本設計とする。</p> <p>設置計画において、建築基準法、都市計画、まちづくり条例などの関係法令に基づく各種手続き及び手続きに必要な調査は発注者にて行う。但し、着工時の着手届、完了時の完了検査などの手続き及び提出は受注者にて行う。</p> <p>従って原則、本仕様書及び別添設計図面の内容で設置を計画するため計画通知に必要な実施設計図、構造図、構造計算書等の作成は不要となるが、仕様変更を求める場合は、直ちに変更に伴う図面を作成し、発注者の承諾を得た後、法申請手続きに必要な資料も含め提出すること。その場合、正本、ファイル綴じしたものを4部、電子データを1部を発注者に提出すること。</p> <p>(2) 仮設計画について、施工中の仮囲いについては発注者及び学校と協議のうえ、学校教育活動や近隣住民への騒音・振動による影響を最小限になるよう設置すること。</p> <p>(設置想定範囲は別添設計図面のとおりに従うこと)</p> <p>(3) 建物内の備品については、別添設計図面のとおりに設置時に合わせて用意すること。</p> <p>(4) 仮設教室棟・渡り廊下の本体部材は中古品は可とするが、著しく傷みの激しい部材は不可とし、内装造作材料は原則、新品材料を使用すること。</p> <p>各種設備機器（電気設備機器、衛生機器、空調換気機器等）は衛生面の安全性及び故障によるトラブル回避を考慮して、新品指定とする。</p>
<p>そ の 他</p>	<p>(1) 賃貸借物件の仕様については、変更しない。ただし、法申請手続きにおいて発生した仕様の変更については、発注者と協議し、発注者の承諾を得たうえで変更する。</p> <p>(2) 建築基準法、まちづくり条例などの関係法令に係る建設業法、廃棄物処理法などの関係法令等を順守すること。</p> <p>(3) 仮設教室棟設置に際して、事前に近隣への周知を行うこと。この場合において、必要な資料については、発注者・受注者共同で作成し、費用については受注者の負担とする。</p> <p>(4) 工事中の注意事項</p> <p>ア 工事車両の出入口には交通整理員を配置すること。</p> <p>イ 近隣学校への登下校時間帯は、工事関係車両の通行を控えること。</p> <p>ウ 工事期間中は、工事名・週間工程表を記載した看板を公衆の見やすい場所に設置すること。</p> <p>エ 工事に当たっては、騒音・振動及び埃等の発生を最大限抑えて施工すること。</p> <p>オ 工事現場緊急連絡網を作成すること。</p> <p>カ 近隣トラブルの防止に努めること。</p> <p>キ 工事車両の通行については、管轄の警察と協議を行うこと。</p> <p>ク 工事関係者が使用できる便所は本校の校内にはないため、必要な場合は発注者と協議のうえ、受注者の負担により設置すること。</p>

<p>そ の 他</p>	<p>(5) 各室について、以下のとおり化学物質（VOC）の室内濃度測定を第三者測定専門機関により行い、規制基準以下となっていることを確認し、測定結果を発注者に提出すること。</p> <p>ア 測定する化学物質及び目標とする指針値</p> <p>(ア) ホルムアルデヒド … 100 $\mu\text{g}/\text{m}^3$ (0.08 ppm) 以下</p> <p>(イ) トルエン … 260 $\mu\text{g}/\text{m}^3$ (0.07 ppm) 以下</p> <p>(ウ) キシレン … 870 $\mu\text{g}/\text{m}^3$ (0.20 ppm) 以下</p> <p>(エ) エチルベンゼン … 3,800 $\mu\text{g}/\text{m}^3$ (0.88 ppm) 以下</p> <p>(オ) スチレン … 220 $\mu\text{g}/\text{m}^3$ (0.05 ppm) 以下</p> <p>イ 測定方法等</p> <p>ホルムアルデヒドは、DNPH誘導体固相吸着/溶媒抽出法によって採取し、高速液体クロマトグラフ法による。その他の化学物質は、固相吸着/溶媒抽出法、固相吸着/加熱脱着法、容器採取法の3種類の方法いずれかによって採取し、ガスクロマトグラフィー質量分析法による。</p> <p>ウ 指針値を上回った場合の対策</p> <p>測定した室内濃度が厚生労働省の定める指針値を上回った場合は、引渡しをするまでの間、換気の繰返し等による拡散の促進等を行い、濃度の低下に努め、指針値以下となるようにする。また、ベークアウト等により強制的に除去することも検討する。</p> <p>(6) 既設校舎の電気・給排水等への影響がある工事については、事前に発注者及び本校教職員と協議を行ったうえで実施すること。</p> <p>(7) 作業工程ごとに工事写真を撮影し、発注者に提出すること。</p> <p>(8) 当該施設完成後に、施設機器の取扱説明書を提出すること。</p> <p>(9) 賃貸借契約期間満了後、賃貸借に伴い痛めたグラウンドについては、山砂（グラウンド用真砂土）を敷き均し、転圧を行い復旧すること。</p> <p>(10) 本仕様書の解釈は発注者の見解によるものとし、疑義のある場合は発注者と協議すること。本業務に必要な本仕様書に定めのない事項については、発注者の指示に従うこと。</p> <p>(11) 予算が減額された場合等の途中解約</p> <p>ア 発注者は、翌年度以降において賃貸借料に係る歳出予算の金額について減額又は削除があった場合は、この契約を解除することができる。</p> <p>イ 前項の規定により、発注者がこの契約を解除した場合において、この契約の賃貸借の対象となった物件に係る受注者の取得費用及び附随費用の合計額が、既に発注者が受注者に対して支払った賃貸借料を上回っていても、受注者は、その差額を発注者に請求することはできない。</p> <p>ウ 受注者は、前項に定めるもののほか、第1項の規定により発注者がこの契約を解除したために生じた損害の賠償について、発注者に請求することはできない。</p> <p>(添付資料)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 建築図面（意匠・構造） 2. 電気設備図面 3. 機械設備図面 4. 参考資料（地質調査報告書）
--------------	--

京都市立洛北中学校

仮設校舎賃貸借

図面番号	図面名称	縮尺
	建築(意匠)	
A-01	敷地配置図・付近見取図	-
A-02	建物求積図	1/200
A-03	バリアフリー計画図	1/600
A-04	仮設計画図	1/600
A-05	設計概要・室内仕上表	-
A-06	1F平面図	1/100
A-07	2F平面図	1/100
A-08	立面図	1/30
A-09	断面図(1)	1/100
A-10	断面図(2)	1/100
A-11	矩計図(1)	1/50
A-12	矩計図(2)	1/50
A-13	屋根伏せ図	1/100
A-14	渡り廊下平面・立面・断面図	1/100
A-15	建具リスト	1/100
A-16	建具表・消防法(有窓無窓階)判定	1/100
A-17	有効採光・換気面積表・機械換気計算表	1/100

図面番号	図面名称	縮尺
	建築(構造)	
S-01	構造特記仕様	-
S-02	RC造配筋標準図(1)	-
S-03	RC造配筋標準図(2)	-
S-04	鉄骨工作標準図(1)	-
S-05	鉄骨工作標準図(2)	-
S-06	基礎伏図	1/100
S-07	2F伏図	1/100
S-08	RF伏図	1/100
S-09	軸組図01	1/100
S-10	軸組図02	1/100
S-11	軸組図03	1/100
S-12	軸組図04	1/100
S-13	軸組図05	1/100
S-14	部材・柱脚リスト	1/20・1/30
S-15	架構詳細図	1/10・1/50
S-16	ボーリング柱状図	-

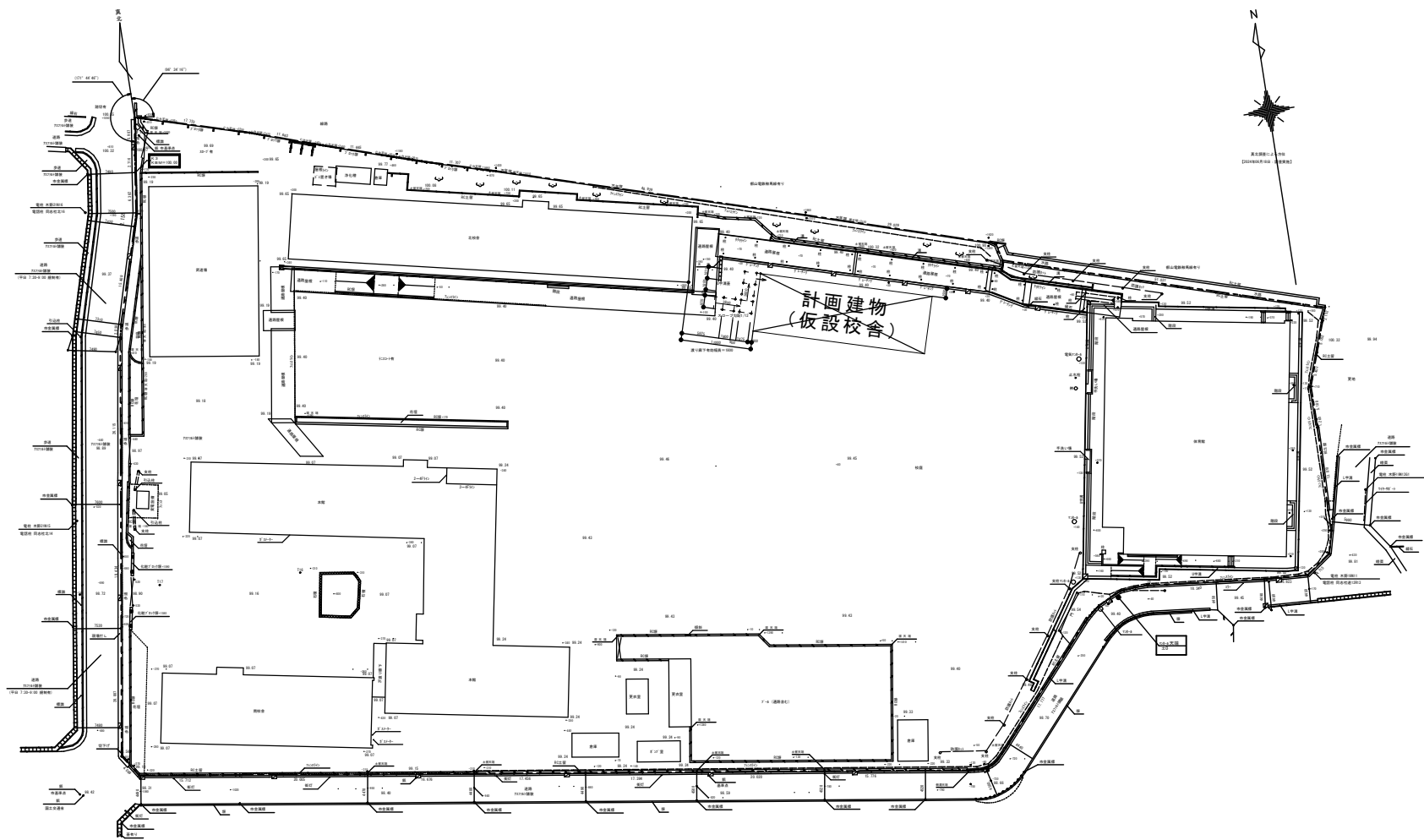
図面番号	図面名称	縮尺
	電気設備	
E-01	盤結線図 照明器具・器具姿図	-
E-02	屋外電気設備図	1/350
E-03	幹線動力設備 1F平面図	1/100
E-04	電灯設備 1F平面図	1/100
E-05	電灯設備 2F平面図	1/100
E-06	コンセント設備 1F平面図	1/100
E-07	コンセント設備 1F平面図	1/100
E-08	弱電設備 1F平面図	1/100
E-09	弱電設備 2F平面図	1/100
E-10	消防設備 1F平面図	1/100
E-11	消防設備 2F平面図	1/100

図面番号	図面名称	縮尺
	機械設備	
M-01	換気・空調設備 凡例・機器表	-
M-02	換気設備 1F平面図	1/100
M-03	換気設備 2F平面図	1/100
M-04	空調設備 1F平面図	1/100
M-05	空調設備 2F平面図	1/100
M-06	衛生設備 凡例・機器表	-
M-07	給排水設備 配置図	1/400
M-08	給排水設備 1F平面図	1/100
M-09	給排水設備 2F平面図	1/100



附近見取図 1/5000

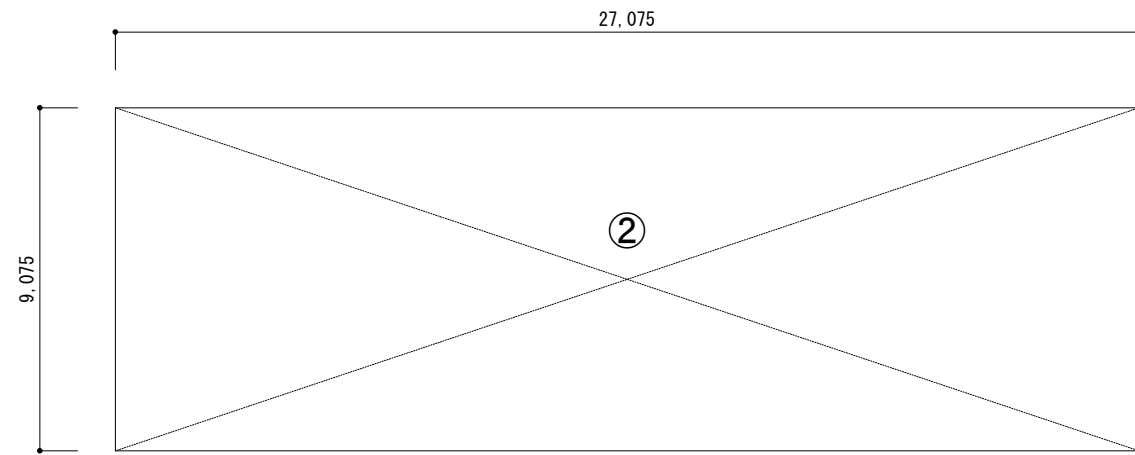
工事場所：京都市立洛北中学校
京都市左京区岩倉忠在地町823番， 824番



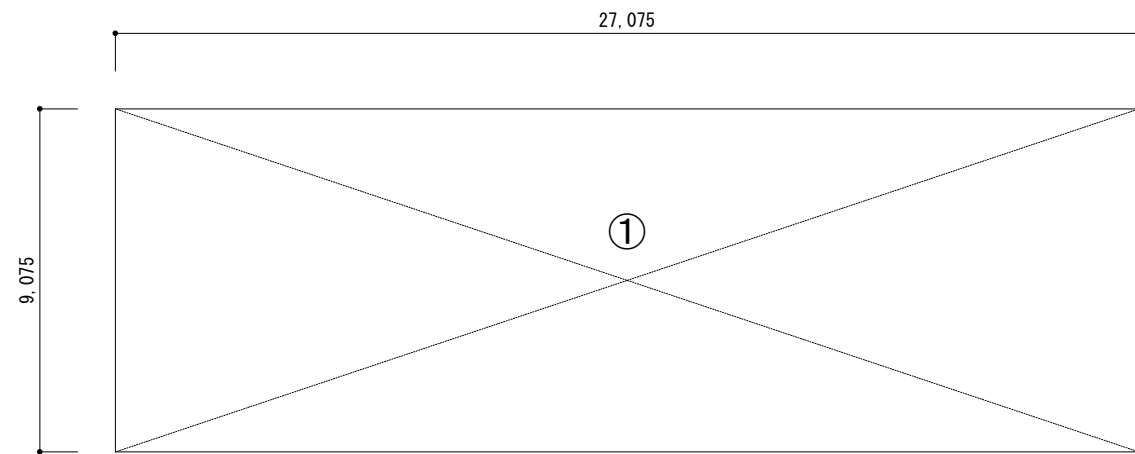
敷地面積：15,297.63㎡
計画配置図（仮設校舎） 1/1000

		日付	工事名	京都市立洛北中学校仮設校舎賃貸借	NO.
		作成者	図名	敷地配置図・付近見取り図	A-01
		チェック			

申請建物 1 (教室棟)

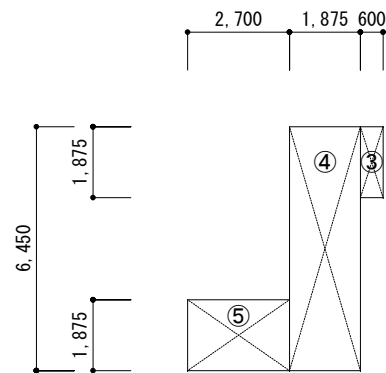


2階建物求積図 S=1/200



1階建物求積図 S=1/200

申請建物 2 (渡り廊下)



渡り廊下求積図 S=1/200

■面積表

	X	Y	小計
①	27.075	9.075	245.705625
②	27.075	9.075	245.705625
③	0.600	1.875	1.12500
④	1.875	6.450	12.09375
⑤	2.700	1.875	5.06250

■申請建物 1 (教室棟) 面積表

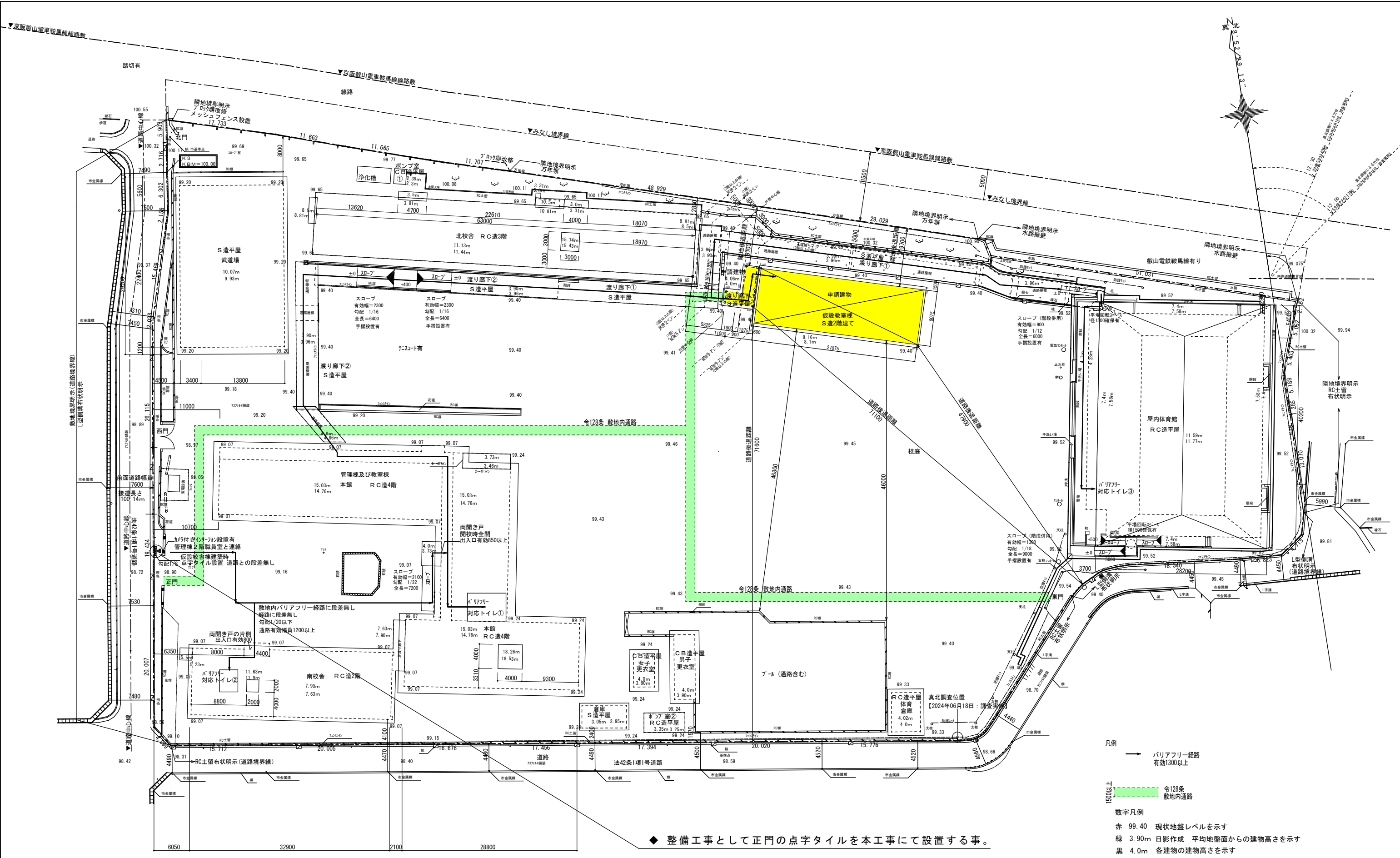
	①	245.705625	245.70
		建築面積 (㎡)	245.70
1F床面積 (㎡)	①	245.705625	245.70
2F床面積 (㎡)	②	245.705625	245.70
		合計	491.40
		延床面積 (㎡)	491.40

■申請建物 2 (渡り廊下) 面積表

	③	1.12500	
	④	12.09375	
	⑤	5.06250	
		合計 (㎡)	18.281250
		建築面積 (㎡)	18.28
床面積 (㎡)			
渡り廊下は、開放性があり通行のみにつき、床面積無し			
		延床面積 (㎡)	0

■合計 面積表

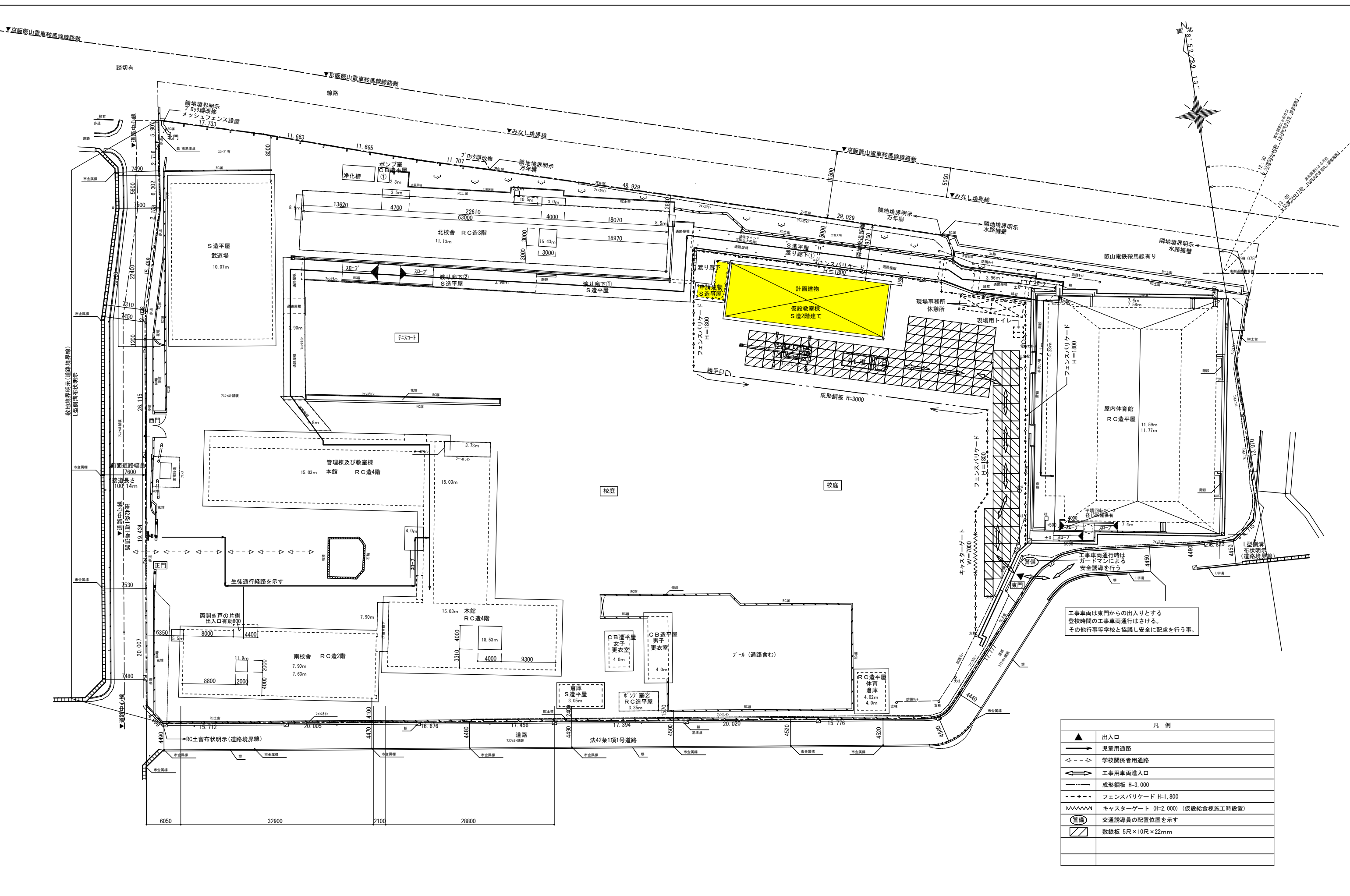
建物名称	建築面積	延床面積
■申請建物 1 (教室棟) 面積表	245.70	491.40
■申請建物 2 (渡り廊下) 面積表	18.28	0
		0
合計	263.98	491.40
面積 (㎡)	263.98	491.40



◆ 整備工事として正門の点字タイルを本工事にて設置する事。

- 凡例
- バリアフリー経路 有効1300以上
 - 令128条 敷地内通路
- 数字凡例
- 赤 99.40 現状地盤レベルを示す
 - 緑 3.90m 日影作成 平均地盤面からの建物高さを示す
 - 黒 4.0m 各建物の建物高さを示す

日付	工事名	京都市立洛北中学校仮設校舎賃貸		NO. A-03
	作成者	図名	バリアフリー計画図	
	チェック	図名	A3 S:1:600	



工事車両は東門からの出入りとする
登校時間の工事車両通行はさける。
その他行事等学校と協議し安全に配慮を行う事。

凡例	
▲	出入口
→	児童用通路
→	学校関係者用通路
↔	工事用車両出入口
—	成形鋼板 H=3,000
- - -	フェンスバリケード H=1,800
~~~~~	キャストゲート (H=2,000) (仮設給食棟施工時設置)
○	交通誘導員の配置位置を示す
▨	敷鉄板 5R×10R×22mm

●設計概要

一般事項	工事名称	京都市立洛北中学校仮設校舎賃借工事			建築種別	増築			外部仕上	校舎本体屋根	ガルバリウム鋼板t=0.5折板葺(ポルト式)H=88 屋根裏面ベフt=4貼 鼻隠し：なし 軒天：なし	スロープ	なし	
	建築場所	京都市左京区岩倉忠在地町823番, 824番			用途	中学校						ポーチ	土間コンクリート金ゴテ押さえt=100 ワイヤーメッシュφ150口	
	地域指定	用途指定	第1種低層住居専用地域		その他指定	10m高度地区 風致地区第3種						外巾木	なし	
	防火指定	法22条区域			基礎軒高	7.845m	屋根勾配	1/90				種	縦樋：塩ビ製75φ 軒樋：塩ビ製125角前高	
建物概要	規模	階数	2		最高高さ	8.095m			雑工事	給気ガラリ：壁付自然給気ユニット 防球ネット(37.5mm目ネット・グリーン) 床下換気口(防虫網付き)5m以内、300cm2以上	渡り廊下屋根	ガルバリウム鋼板t=0.5折板葺(ポルト式)H=88 鼻隠し：なし 軒天：なし	板金金物	屋根板金一式、土台水切t=0.35
		建築面積	建築面積	■申請建物1(教室棟) 245.70㎡		■申請建物2(渡り廊下) 18.28㎡	合計	263.98㎡						
		延床面積	床面積	■申請建物1(教室棟) 491.40㎡										
		塗装	鉄骨錆止め：JIS K 5621 2種 工場1回塗 鉄骨見え掛部：JIS K 5572 2種 工場1回塗											
	外壁	パネル式(イソシア不燃パネル)※認定品 外側)カラー鋼板 t=0.35 内部)ポリイソシアヌレートフォーム t=40 内側)カラー鋼板 t=0.35			屋外階段	なし								
	庇	カラーガルバリウム鋼板t=0.5折板葺(ポルト式)H=88 鼻隠し：なし 軒天：なし												
	設備工事	設備図参照												
	外構工事	配置図参照												
	特記事項	シックハウス対策 VOC規制建材で内装仕上材料(下地材含む)は、全てF☆☆☆☆を使用する。天井裏及び断熱材、面材は、全てF☆☆☆☆を使用する。 その他 備品等でVOC規制建材を使用する場合は、全てF☆☆☆☆を使用する。 全般換気対策 第3種換気方式 換気回数 0.3回/h 以上の換気量を確保する。 本建築物は建築基準法第85条第6項に定める仮設建築物。 行政による指導等あった場合、変更する場合があります。												
	構造概要	基礎形式	鉄筋コンクリート布基礎		地耐力	地質調査図参照								
軸組	鉄骨造両方向ブレース構造			積雪	構造計算書参照			外構工事	配置図参照					
耐火種別	その他建築物			床荷重	構造計算書参照			特記事項	シックハウス対策 VOC規制建材で内装仕上材料(下地材含む)は、全てF☆☆☆☆を使用する。天井裏及び断熱材、面材は、全てF☆☆☆☆を使用する。 その他 備品等でVOC規制建材を使用する場合は、全てF☆☆☆☆を使用する。 全般換気対策 第3種換気方式 換気回数 0.3回/h 以上の換気量を確保する。 本建築物は建築基準法第85条第6項に定める仮設建築物。 行政による指導等あった場合、変更する場合があります。					
内部軸組	1階床	床パネル：(桧木78×30@300コンパネルt=12)、大引：C-75×45×15×2.3@900、東：木杭@900			階段・鉄骨造									
2階床	デッキPL t=1.2 + 強化石膏ボード t=15 + 構造用合板 t=12													
間仕切	間仕切パネル表し、一部軽鉄下地													
外周壁	外壁パネル表し													
天井	パネル式(イソシア不燃パネル)※認定品													

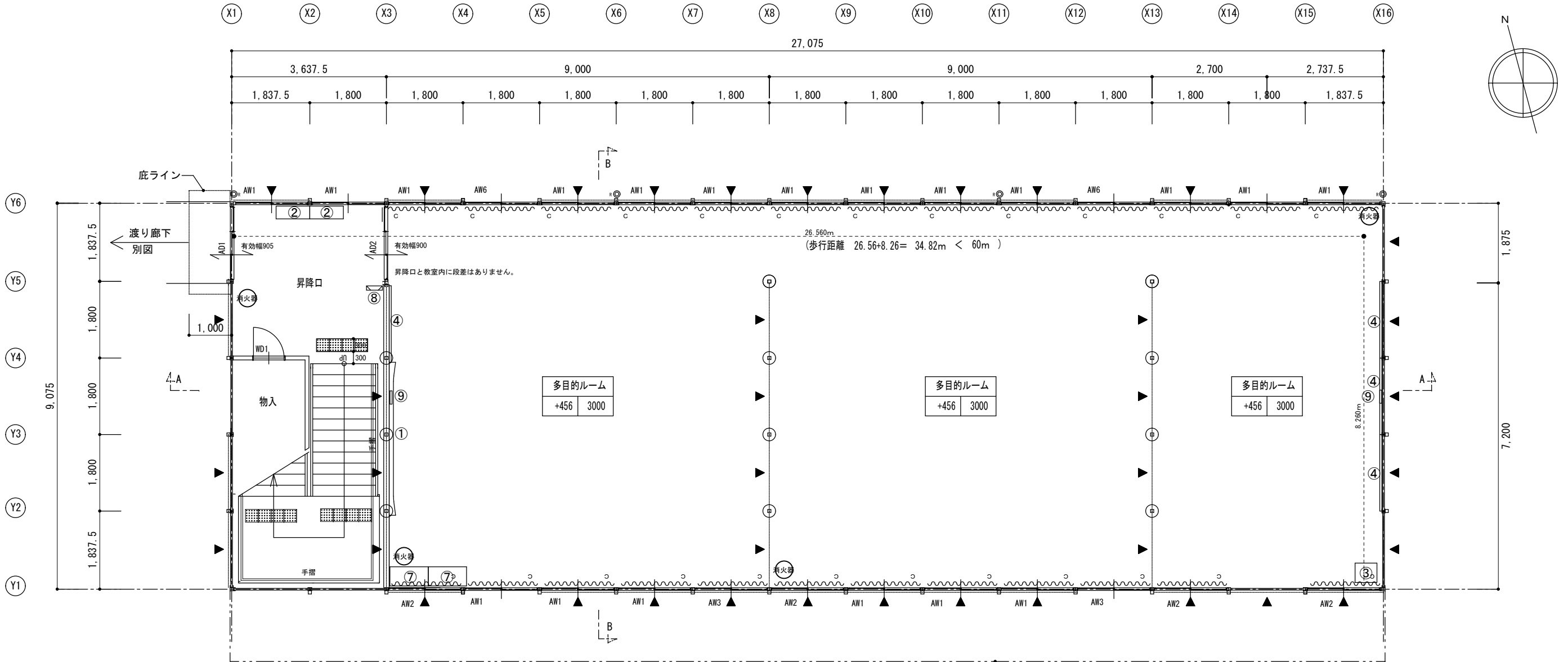
●室内仕上表

階数	室名	床	床高さ	巾木	H	腰壁	H	壁(下記全て不燃材とする)	天井(下記全て不燃材とする)	廻り縁	天井高	備考
1	多目的ルーム	長尺塩ビシートt=2 下地)ラワン合板t=4 ※1	SGL+450	PS巾木または雑巾摺	-	-	-	パネル式(イソシア不燃パネル)※認定品 外壁廻り:カラー鉄板(t=0.35)表し 教室間間仕切なし(耐力柱・ブレース表し) 廊下間間仕切:カラー鉄板(t=0.35)表し	パネル式(イソシア不燃パネル)※認定品 NM-4469	塩ビ製	3000	カーテン(シングル)、カーテンレール 室名札
1	昇降口	長尺塩ビシートt=2 下地)ラワン合板t=4 ※1	SGL+450	PS巾木または雑巾摺	-	-	-	パネル式(イソシア不燃パネル)※認定品 外壁廻り:カラー鉄板(t=0.35)表し 教室間間仕切:カラー鉄板(t=0.35)表し 廊下間間仕切:カラー鉄板(t=0.35)表し	パネル式(イソシア不燃パネル)※認定品 NM-4469	塩ビ製	3000	
2	教室 1 教室 2	長尺塩ビシートt=2 下地)ラワン合板t=4 ※1	-	PS巾木または雑巾摺	-	-	-	パネル式(イソシア不燃パネル)※認定品 外壁廻り:カラー鉄板(t=0.35)表し 教室間間仕切:カラー鉄板(t=0.35)表し 廊下間間仕切:カラー鉄板(t=0.35)表し	パネル式(イソシア不燃パネル)※認定品 NM-4469	塩ビ製	3000	カーテン(シングル)、カーテンレール 室名札
2	男子トイレ 女子トイレ	長尺塩ビシートt=2 下地)ラワン合板t=4 ※1	-	PS巾木または雑巾摺	-	-	-	パネル式(イソシア不燃パネル)※認定品 外壁廻り:カラー鉄板(t=0.35)表し 教室間間仕切:カラー鉄板(t=0.35)表し 廊下間間仕切:カラー鉄板(t=0.35)表し	パネル式(イソシア不燃パネル)※認定品 NM-4469	塩ビ製	3000	ライニング: 面台:木製 鏡 トイレブース(高圧メラミン化粧板)H=2200
2	廊下	長尺塩ビシートt=2 下地)ラワン合板t=4 ※1	-	PS巾木または雑巾摺	-	-	-	パネル式(イソシア不燃パネル)※認定品 外壁廻り:カラー鉄板(t=0.35)表し 教室間間仕切:カラー鉄板(t=0.35)表し 廊下間間仕切:カラー鉄板(t=0.35)表し	パネル式(イソシア不燃パネル)※認定品 NM-4469	塩ビ製	3000	避難はしご
2	階段室 踏み面:260 蹴上げ:160 有効幅:1400	長尺塩ビシートt=2 PL-4.5(段鼻ノンスリップ) ※1	-	鉄骨FE	-	-	-	パネル式(イソシア不燃パネル)※認定品 外壁廻り:カラー鉄板(t=0.35)表し 教室間間仕切:カラー鉄板(t=0.35)表し 廊下間間仕切:カラー鉄板(t=0.35)表し	パネル式(イソシア不燃パネル)※認定品 NM-4469	塩ビ製	-	

※1.上記の床仕上げ材は滑りにくい材質の商品を選定致します。

	日付	工事名	京都市立洛北中学校仮設校舎賃借	No.		
	作成者				図名	A3 S:1:-
	チェック					
				A-05		

備品リスト (1階)														
番号	品目	サイズ	数量	備考	番号	品目	サイズ	数量	備考	番号	品目	サイズ	数量	備考
①	スチール平板黒板	W3600×H1200	1	無地	⑤	生徒用ロッカー	W1780×H880×D400	0	15人用	⑧	室名札	240×80	1	突き出し
②	傘立て	W790×H500×D300	2	50人用	⑥	教師用ロッカー(上段)	W1760×H880×D400	0	ガラス戸	⑨	掛け時計	310φ D44	2	電波時計
③	清掃用ロッカー	W455×H1790×D515	1		⑥	〃(上段)	W1760×H880×D400	0	スチール戸					
④	掲示板	W1800×H900	4	無地	⑦	物品棚	W900×H1800×D450	2	天板5段					



凡例

※ 火気使用なし

- 室名 床高 天井高
- 床高とは 設計GL-GL-***  
1階: 基準1FL(設計GL+450)からの高さを示す  
2階: 基準2FLからの高さを示す
- は遮光カーテン・カーテンレールSを示す。
- は耐力壁(耐力ブレース)の位置を示す。
- は避難はしごを示す。
- はピクトサインを示す。
- ABC10型消火器 基準=歩行距離20m以内に設置  
最低2カ所設置<4ヶ所設置

廊下 有効巾 1800 以上 (中廊下) 2300 以上 (片廊下) 1800 以上	階段 1F~2F	室内階段
	有効巾	1400 以上
踏み面	260	
蹴上げ	153	
	建築基準法施行令 第25条による 手摺り 設置。 手摺りの幅は10cmまでとする。	

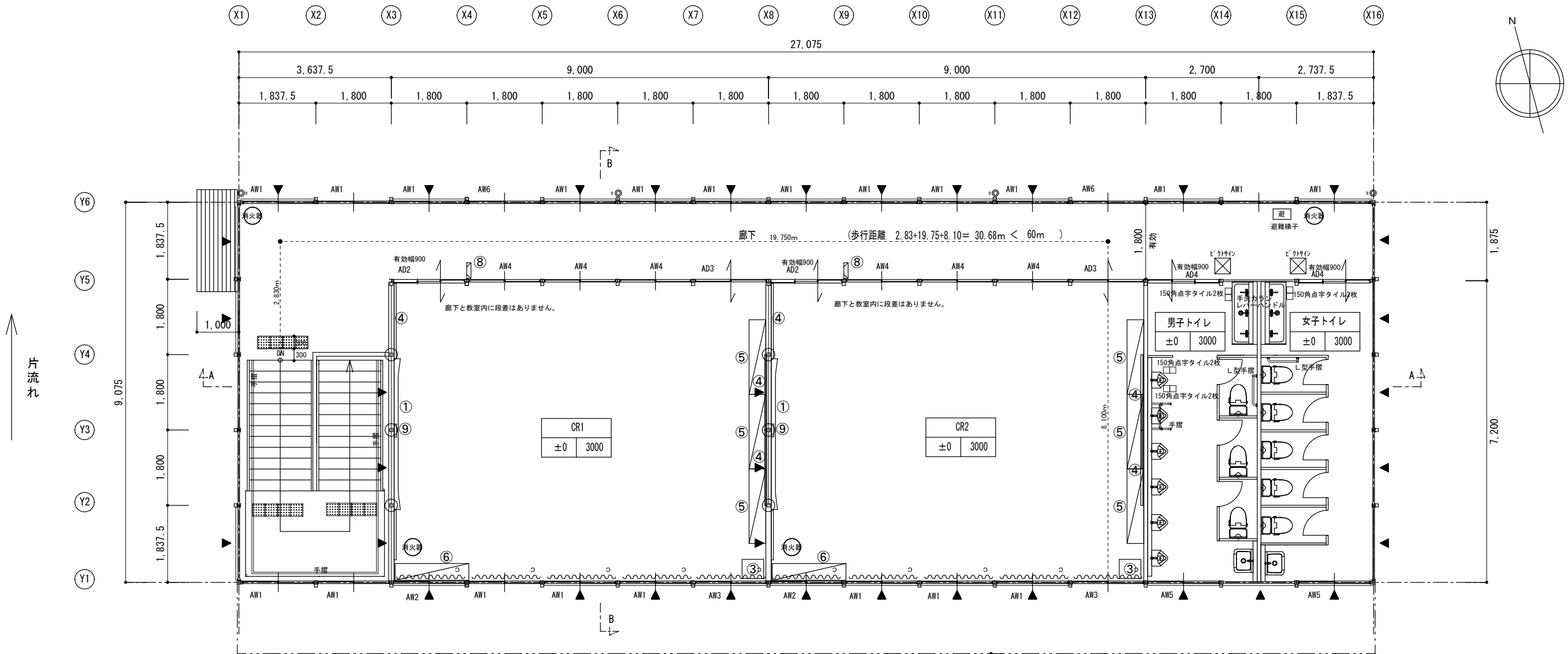
1階平面図 S=1/100

階段の段鼻はノンスリップ取付  
蹴込板有 蹴込寸法20mm以下  
つまづきにくい構造とします。  
蹴込板から踏み板が飛び出さない形状とする  
階段段鼻はノンスリップ取付(黄色等)  
段差を認識しやすく致します。

防球ネット下端より(支持金物共)  
防球ネット: グレー

- 京都市火災予防条例を遵守致します。
- 電気設備は建築基準法第32条による。
- 給水設備は水道法第16条に、排水設備は 下水道法第10条を遵守します。
- 配管設備の設置及び構造は 令第129条の2の4による。
- 換気設備の設置及び構造は 令第129条の2の5による。
- ガスの利用はありません。

備品リスト (2階)														
番号	品目	サイズ	数量	備考	番号	品目	サイズ	数量	備考	番号	品目	サイズ	数量	備考
①	スチール平板黒板	W3600×H1200	2	無地	⑤	生徒用ロッカー	W1780×H880×D400	6	15人用	⑧	室名札	240×80	2	突き出し
②	傘立て	W790×H500×D300	0	50人用	⑥	教師用ロッカー(上段)	W1760×H880×D400	2	ガラス戸	⑨	掛け時計	310φ D44	2	電波時計
③	清掃用ロッカー	W455×H1790×D515	2			教師用ロッカー(下段)	W1760×H880×D400	2	スチール戸					
④	掲示板	W1800×H900	6	無地	⑦	物品棚	W900×H1800×D450	0	天板5段					



凡例

※ 火気使用なし

室名  
床高 天井高

床高とは 設計GL=GL-***  
1階: 基準1FL(設計GL+450)からの高さを示す  
2階: 基準2FLからの高さを示す

は遮光カーテン・カーテンレールSを示す。

は耐力壁(耐力ブレース)の位置を示す。

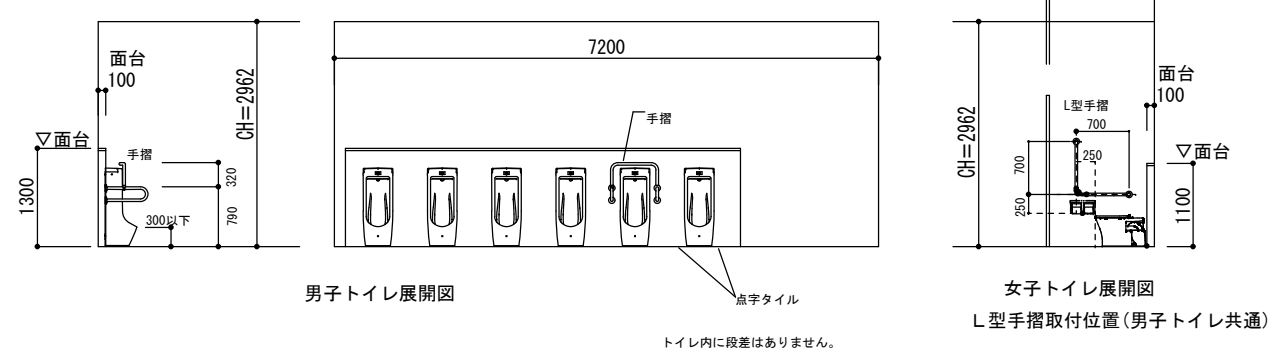
は避難はしごを示す。

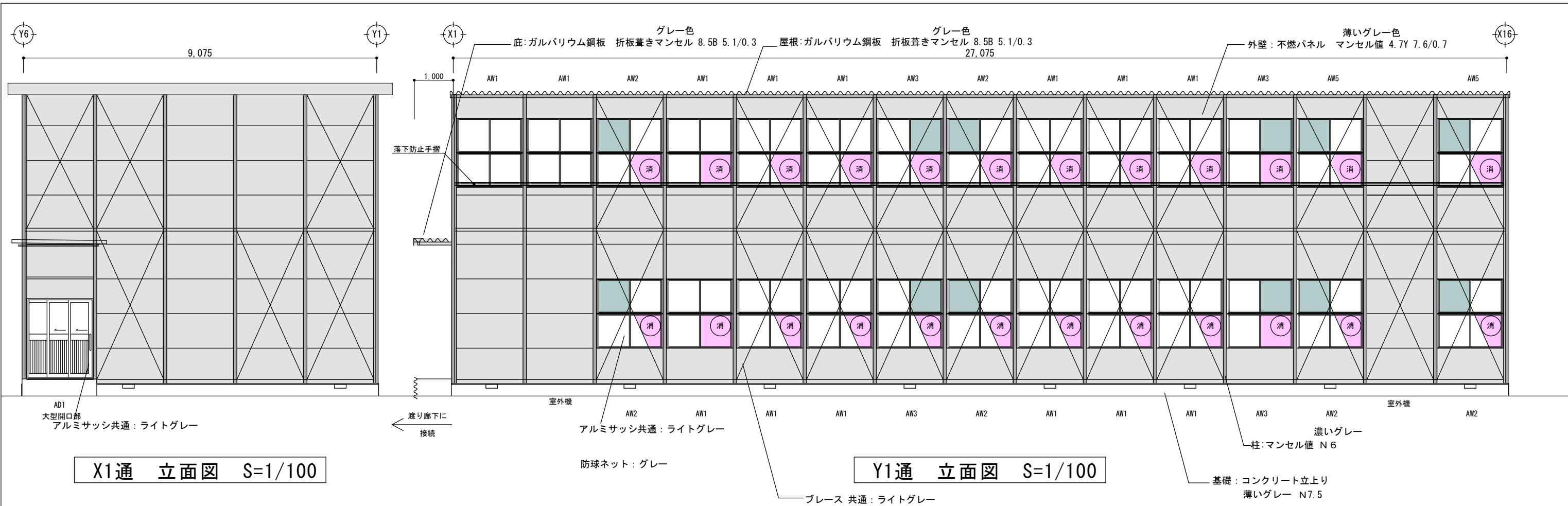
は室名札・ピクトサインを示す。

ABC10型消火器 基準=歩行距離20m以内に設置  
最低2カ所設置<4ヶ所設置

廊下 有効巾 1800 以上 (中廊下) 2300 以上 (片廊下) 1800 以上	階段 1F~2F	室内階段
	有効巾	1400 以上
踏み面	260	
蹴上げ	153	
建築基準法施行令 第25条による 手摺り 設置。 手摺りの幅は10cmまでとする。		

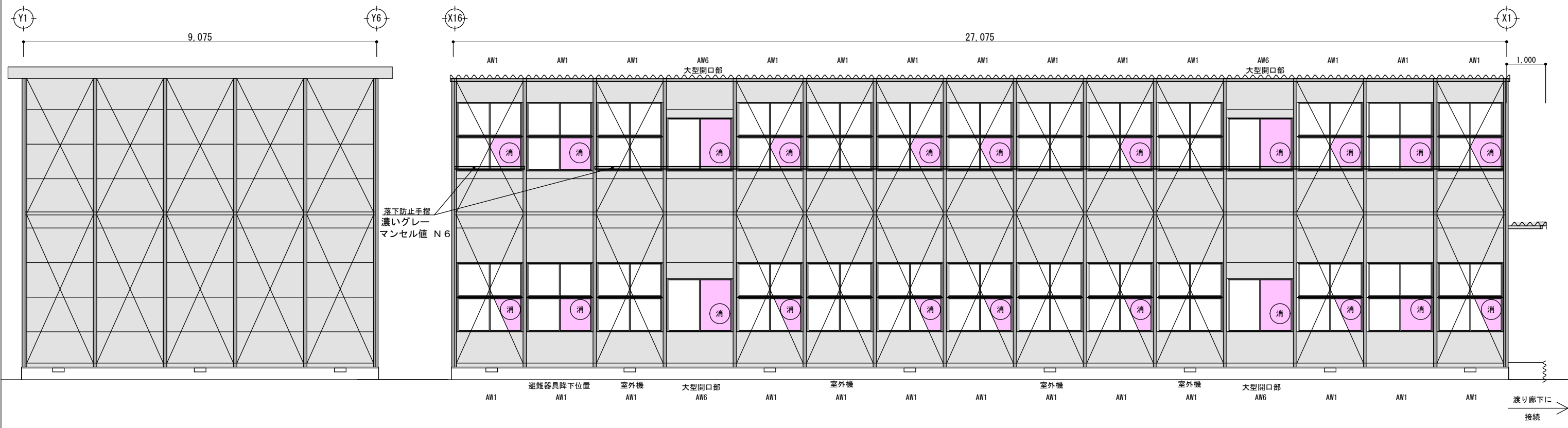
2階平面図 S=1/100





X1通 立面図 S=1/100

Y1通 立面図 S=1/100

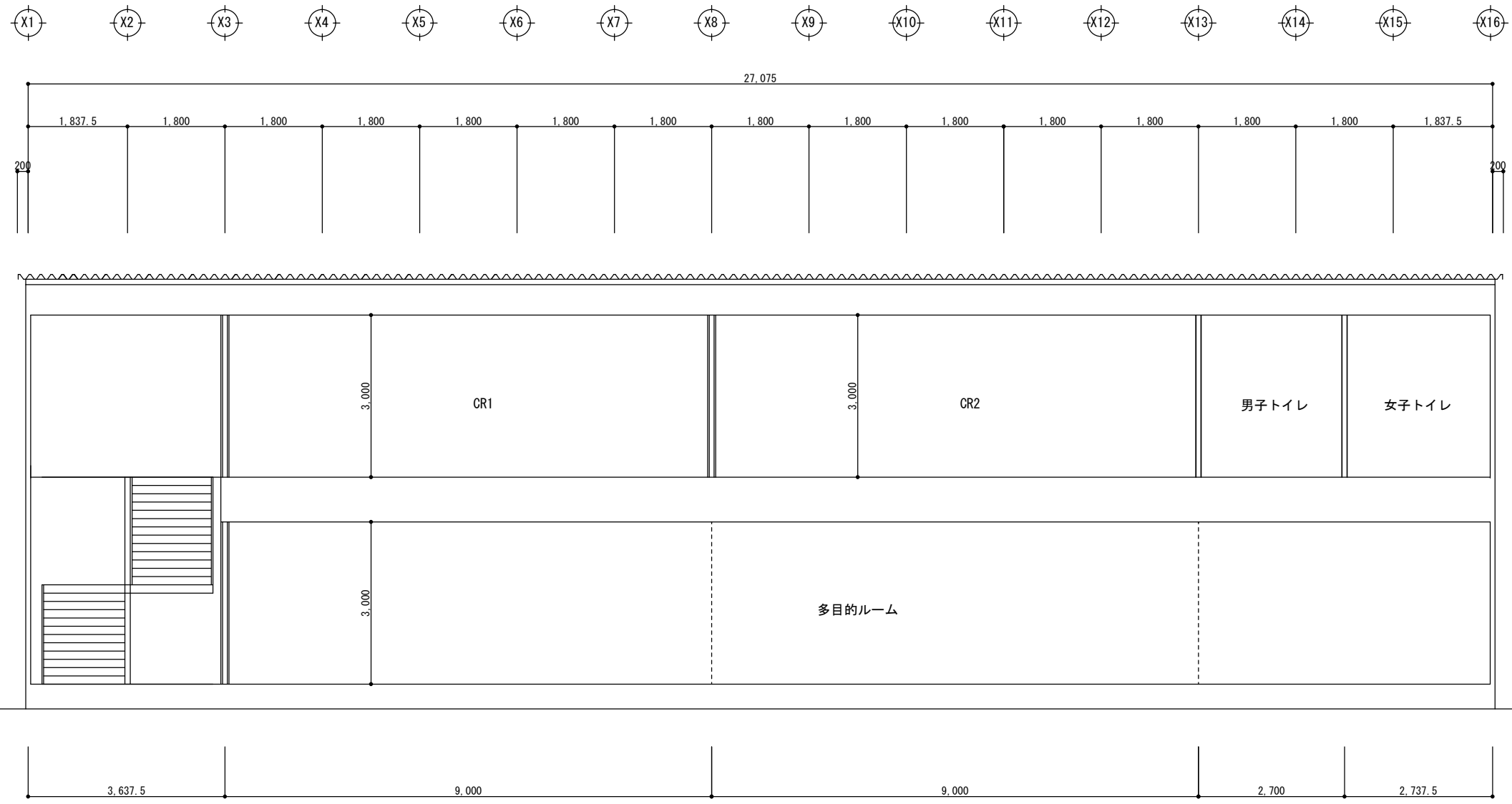


X16通 立面図 S=1/100

Y6通 立面図 S=1/100

※室外機は地盤面に平置きとする。  
(1段置き)  
※消防有窓階算定開口部を示す。

		日付	工事名	京都市立洛北中学校仮設校舎賃貸借	NO.
		作成者	図名	立面図	A3 S=1:100 A-08
		チェック			

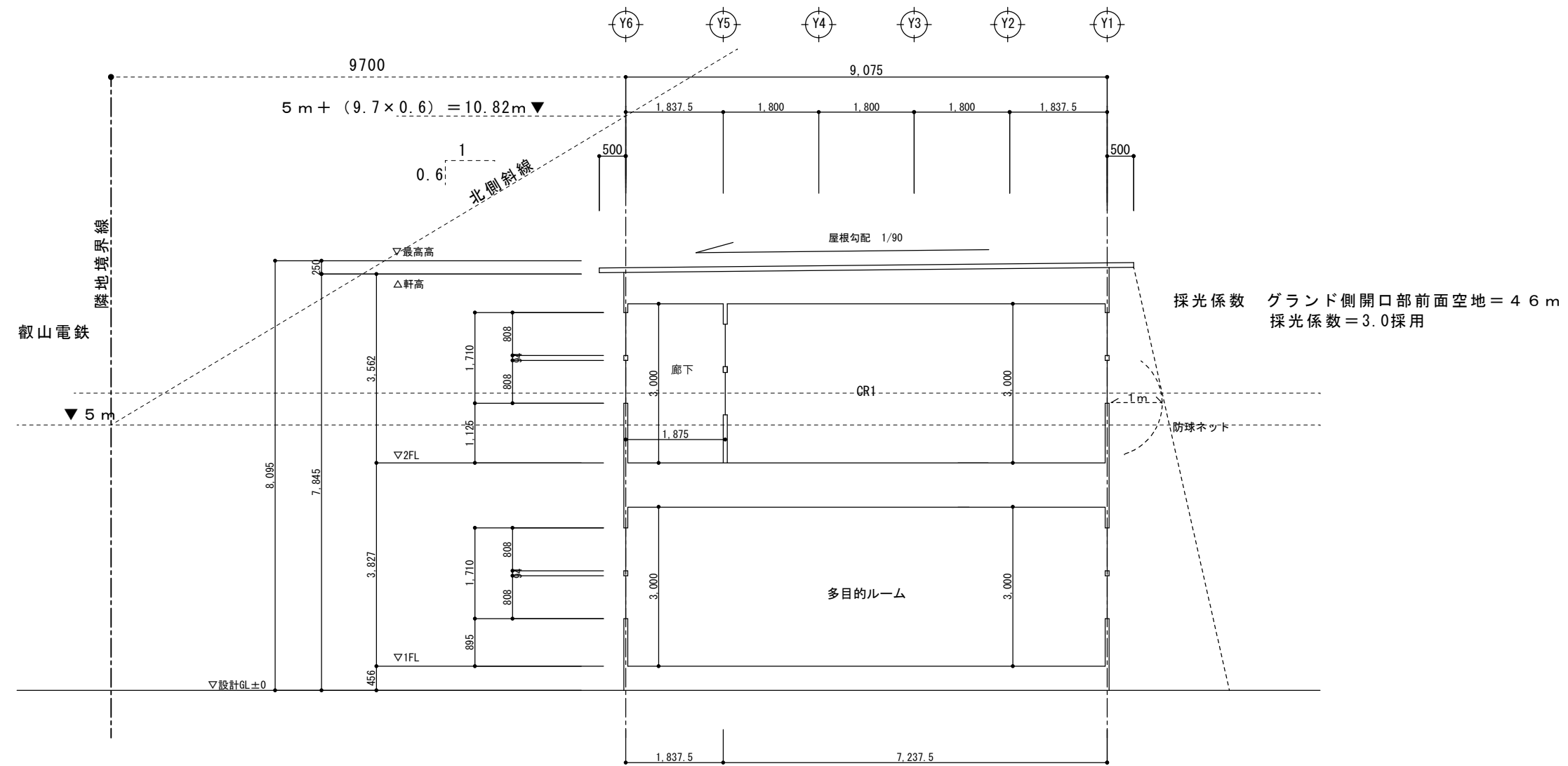


A-A 断面図 S=1/100

		日付	工事名	京都市立洛北中学校仮設校舎賃貸借	NO.
		作成者	図名	断面図(1)	A3 S=1:100 A-09
		チェック			

※高度地区 10M高度地区 > 建物高さ8.095mのため問題無し

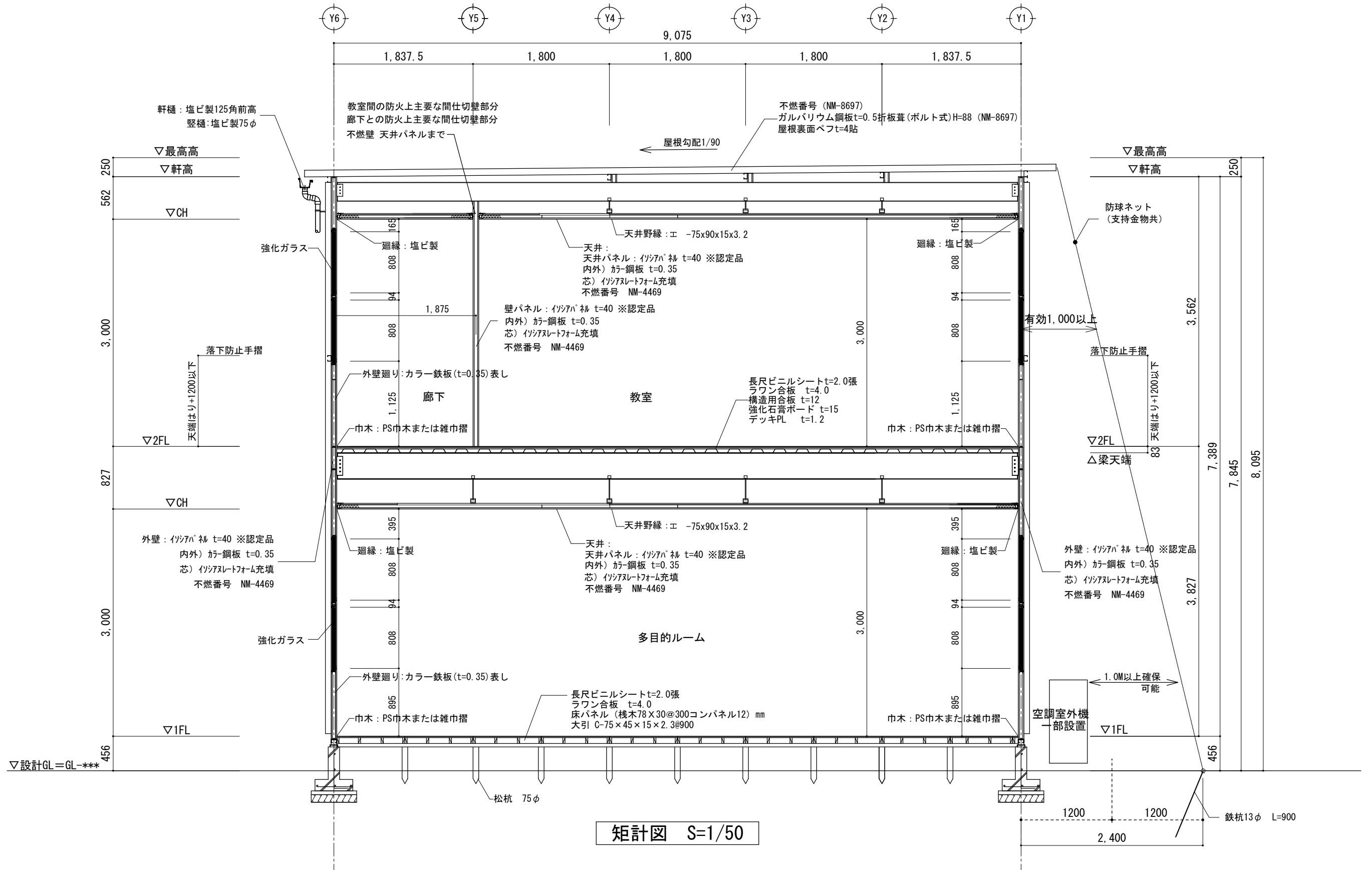
※道路斜線適応範囲20m < 道路から申請建物までの距離約70mのため斜線に抵触しない



採光係数 グランド側開口部前面空地 = 4.6 m  
採光係数 = 3.0 採用

B-B 断面図 S=1/100

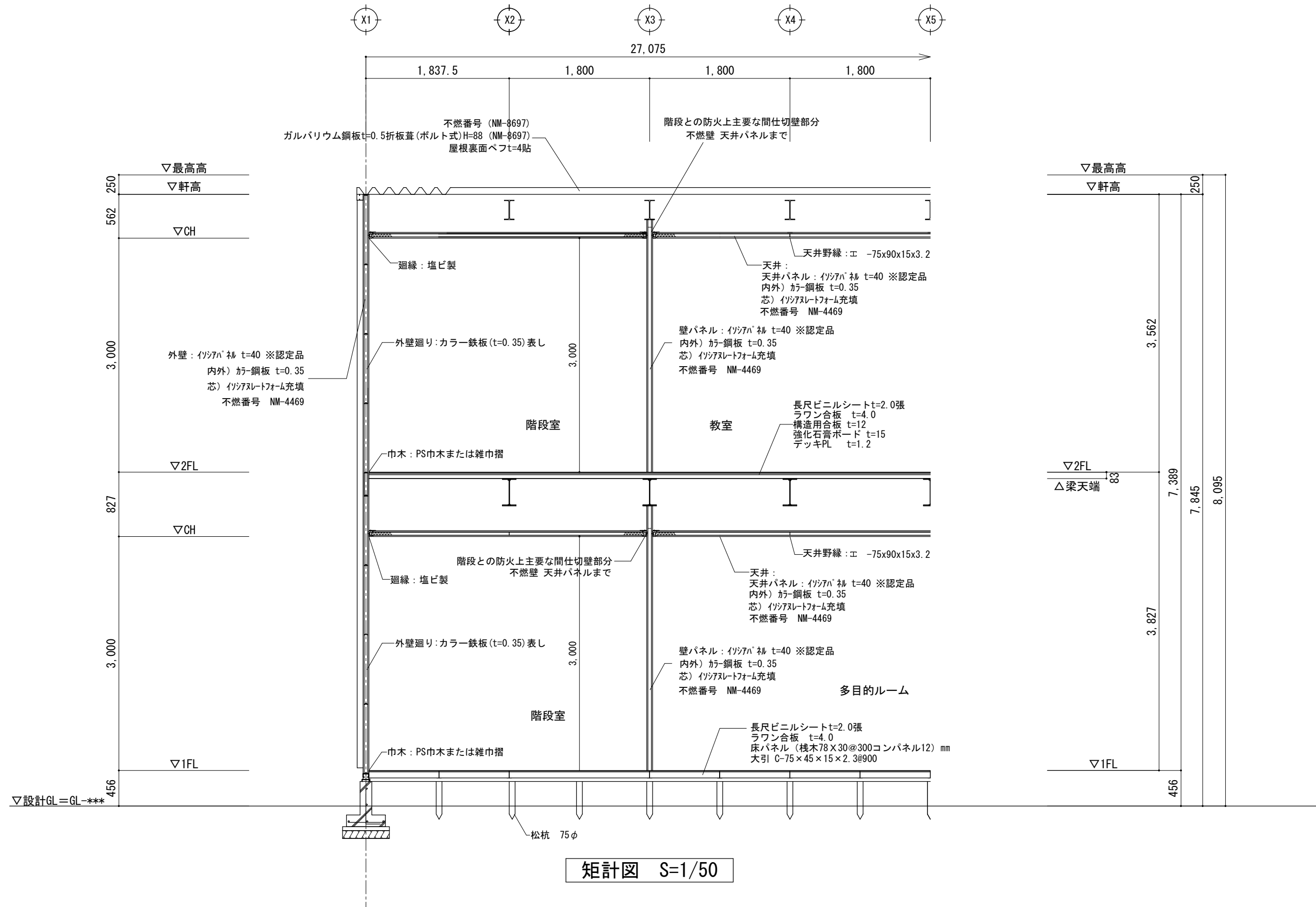
附記事項	日付	工事名	京都市立洛北中学校仮設校舎賃貸借	NO.
2F 8.8P 5K×15K	作成者	図名	断面図(2)	A3 S=1:100 A-10
管理No. 京-45-1 施主名: 京都市教育委員会事務局 教育環境整備室	チェック			



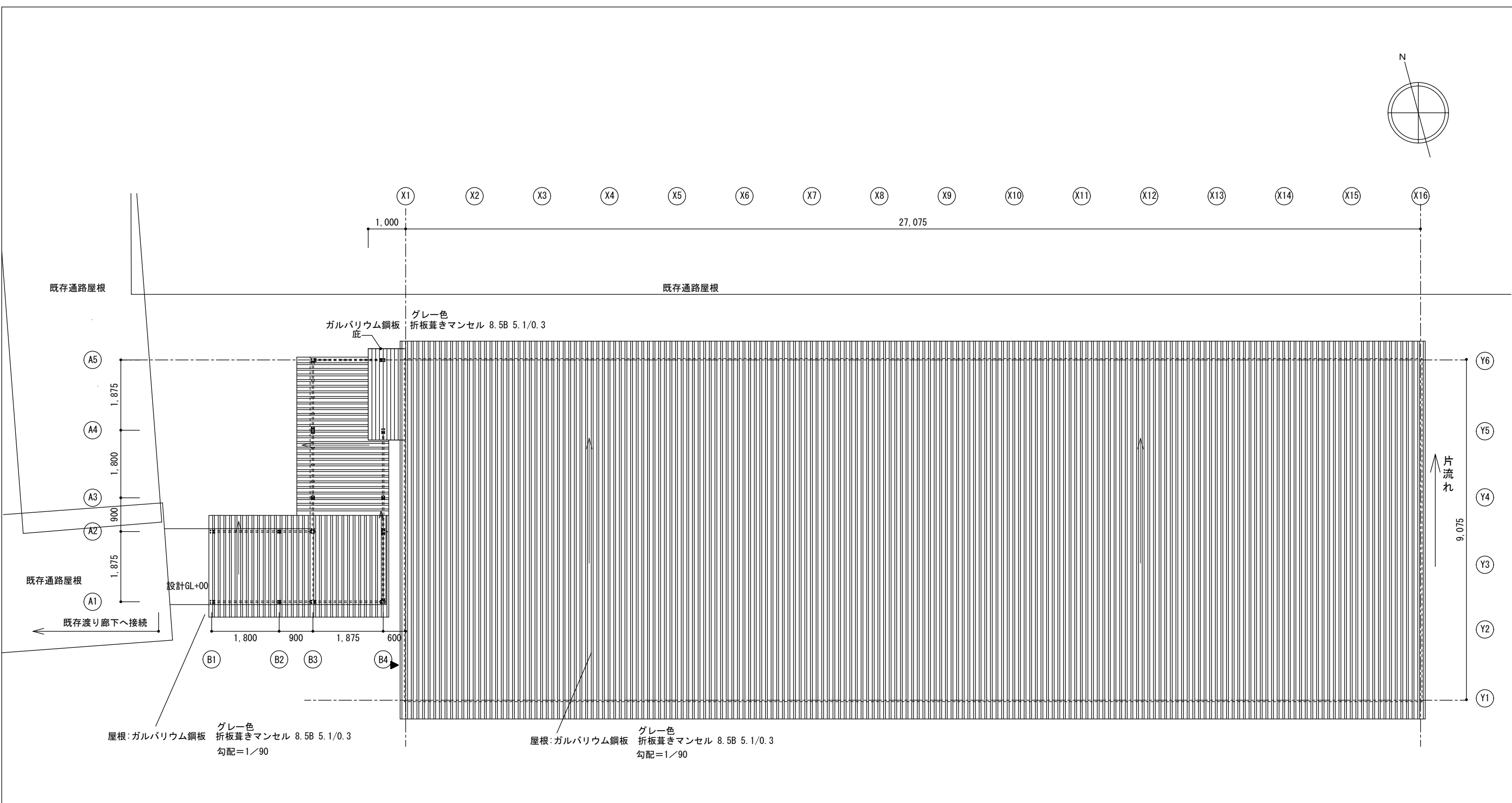
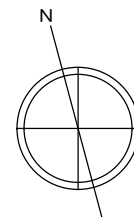
矩計図 S=1/50

附記事項	日付	工事名 京都市立洛北中学校仮設校舎賃貸借	NO. A-11
	作成者		
	チェック		
管理No.	図名 矩計図 (1)	A3 S=1:50	





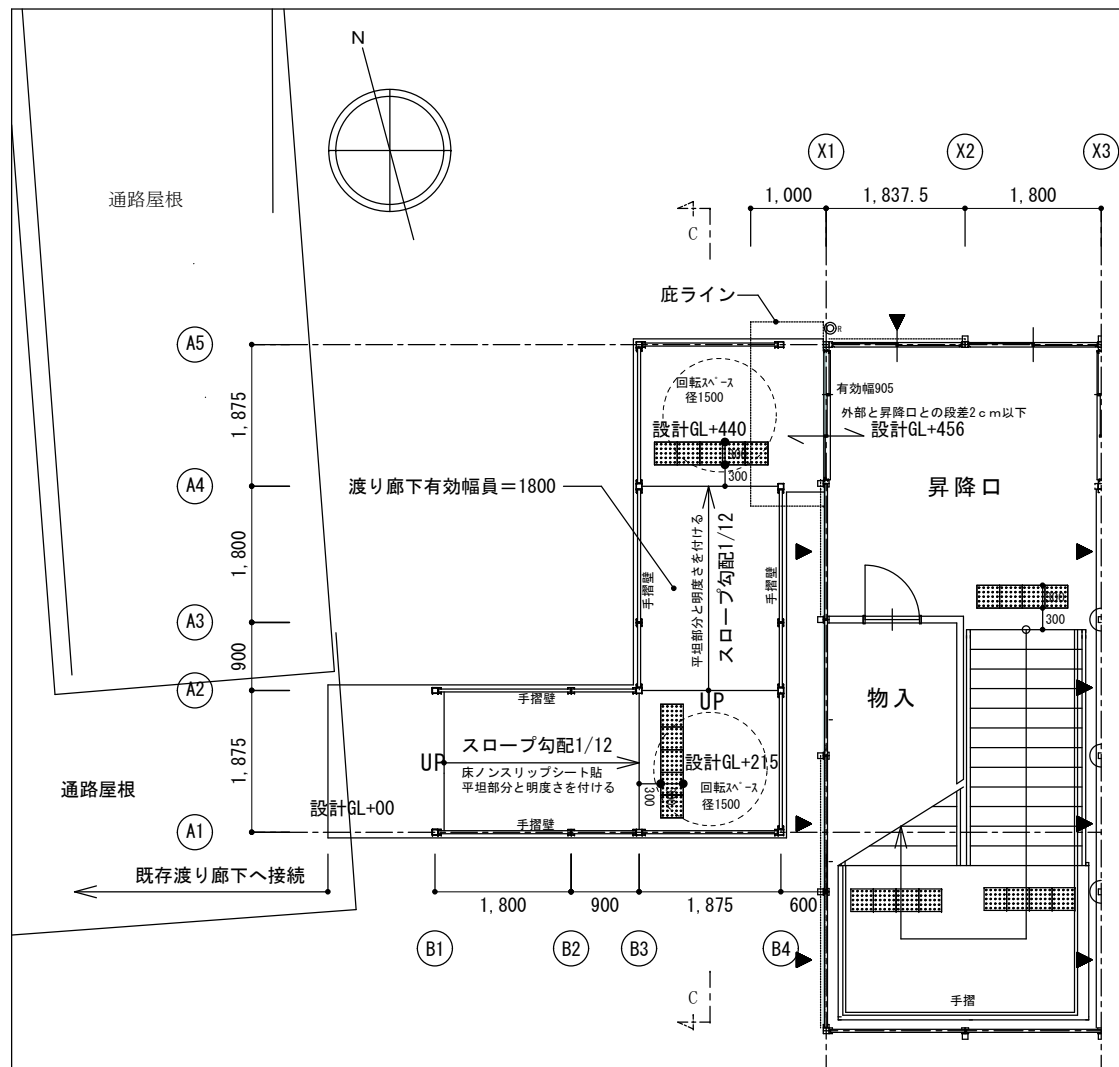
附記事項 管理No.	日付 工事名 作成者 チェック	京都市立洛北中学校仮設校舎賃貸借 図名 矩計図 (2)	A3 S=1:50	No. A-12
---------------	--------------------------	-----------------------------------	-----------	-------------



渡り廊下 屋根伏せ図 S=1/100

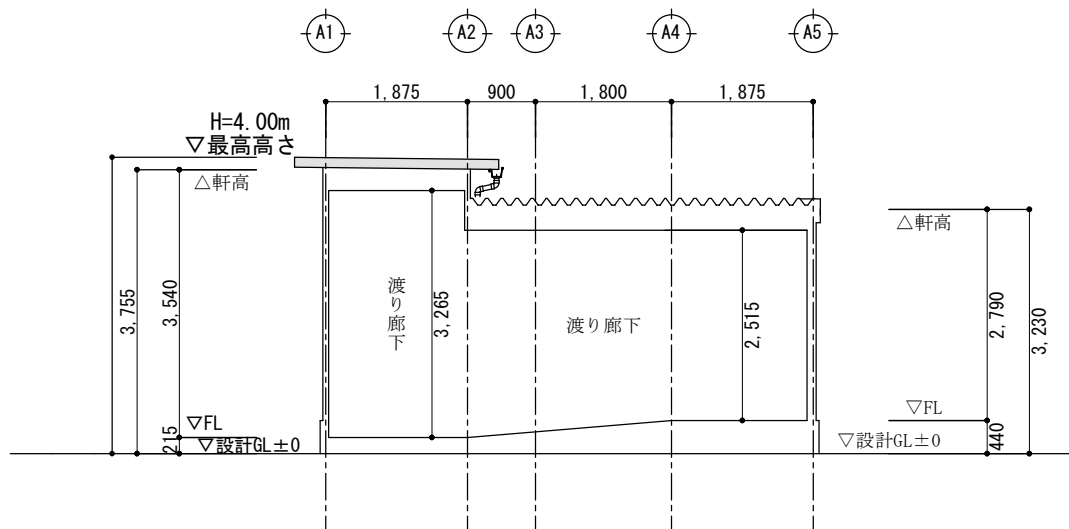
仮設教室棟屋根伏せ図 S=1/100

		日付	工事名	京都市立洛北中学校仮設校舎賃貸借	No. A-13
		作成者	図名	屋根伏せ図	
		チェック		A3 S=1:100	



※床仕上げ材は滑りにくい材質の商品を選定致します。

渡り廊下 平面図 S=1/100

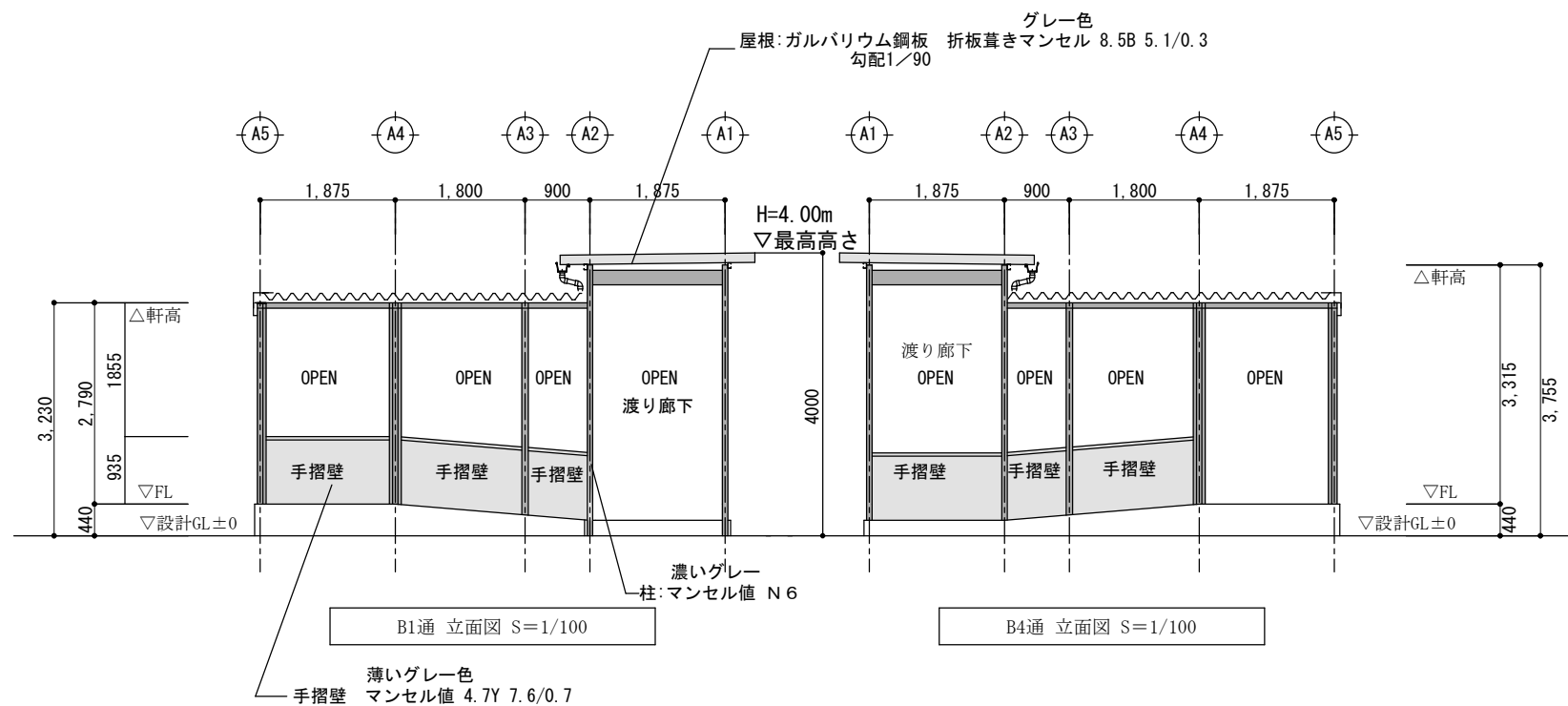


C-C 断面図 S=1/100

※高度地区 10M高度地区 > 建物高さ4.00mのため問題無し

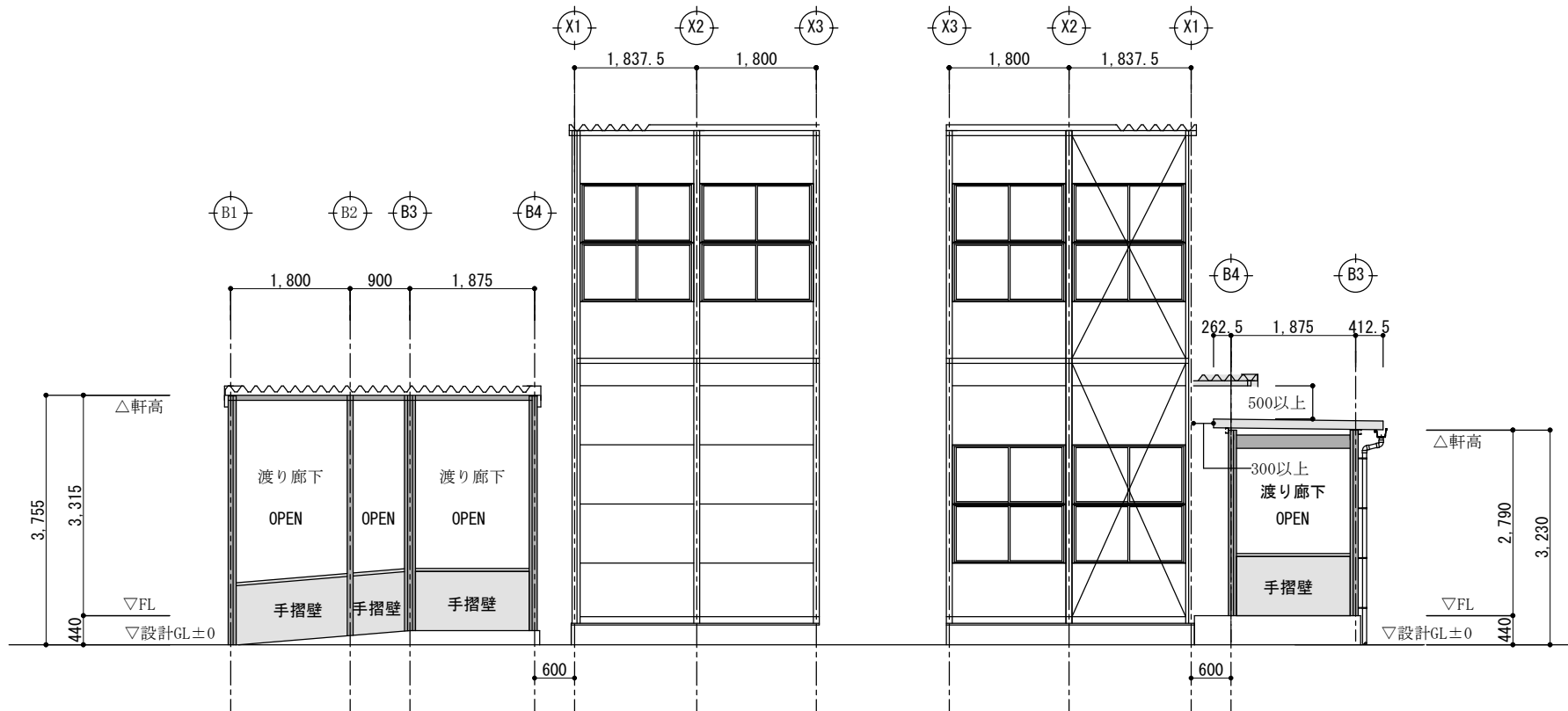
※道路斜線適応範囲20m < 道路から申請建物までの距離約70mのため斜線に抵触しない

※北側斜線 建物高さが5m以下の為北側斜線に抵触しない



B1通 立面図 S=1/100

B4通 立面図 S=1/100



A1通 立面図 S=1/100

A5通 立面図 S=1/100

日付	工事名	京都市立洛北中学校仮設校舎賃貸借	NO.
作成者	図名	渡り廊下平面・立面・断面図	A-14
チェック		A3 S=1:100	

符号	数量	AD1	1F	1	2F	-	AD2	1F	1	2F	2	AD3	1F	-	2F	2	AD4	1F	-	2F	2	AW4	1F	-	2F	6				
型式		アルミ引違い戸 (二枚引き戸)						アルミ引違い戸 (二枚引き戸)						アルミ引違い戸						アルミ引違い戸 (二枚引き戸)						アルミ引違い2段窓				
図面																														
材質仕上・枠見込		アルミ製サッシ (シルバー)					アルミ製サッシ (シルバー)					アルミ製サッシ (シルバー)					アルミ製サッシ (シルバー)					アルミ製サッシ (シルバー)								
硝子		上部: 強化ガラス、下部: アルミ貼パネル					上部: 強化ガラス、下部: アルミ貼パネル					上部: 強化ガラス、下部: アルミ貼パネル					上部: 強化ガラス、下部: アルミ貼パネル					強化ガラス								
付属金物・備考		ステンレス大型把手、引戸錠、指詰防止器具 戸車、付属金物一式					召合錠、戸車、外れ止め					召合錠、戸車、外れ止め フラットレール					召合錠、戸車、外れ止め					クレセント、戸車、外れ止め								
符号	数量	AW1	1F	19	2F	21	AW2	1F	4	2F	2	AW3	1F	2	2F	2	AW5	1F	-	2F	2	AW6	1F	2	2F	2				
型式		アルミ引違い2段窓					アルミ引違い2段窓					アルミ引違い2段窓					アルミ引違い2段窓					アルミ引違い窓								
図面																														
材質仕上・枠見込		アルミ製サッシ (シルバー)					アルミ製サッシ (シルバー)					アルミ製サッシ (シルバー)					アルミ製サッシ (シルバー)					アルミ製サッシ (シルバー)								
硝子		強化ガラス					強化ガラス、アルミパネル					強化ガラス、アルミパネル					強化ガラス、アルミパネル					強化ガラス								
付属金物・備考		クレセント、戸車、外れ止め					クレセント、戸車、外れ止め					クレセント、戸車、外れ止め					クレセント、戸車、外れ止め					クレセント、戸車、外れ止め								
符号	数量	WD1	1F	3	2F																									
型式		片開きドア																												
図面																														
材質仕上・枠見込		ポリ合板フラッシュ																												
硝子		ドアチェック、丁番、戸当り																												
付属金物・備考		シリンダー錠、レバーハンドル																												

符号	数量	TB1
型式		トイレブース
図面		
材質仕上・枠見込		高圧メラミン化粧板
硝子		
付属金物・備考		表示錠
符号	数量	
型式		
図面		
材質仕上・枠見込		高圧メラミン化粧板
硝子		
付属金物・備考		表示錠

1階 (AW1) (AW3)	2階 (AW1) (AW3)	1階 (AW6)	2階 (AW6)
消防法 (有窓無窓の判定窓) 筋交い (ブレース) なし	消防法 (有窓無窓の判定窓) 筋交い (ブレース) なし	消防法 (有窓無窓の判定窓) 筋交い (ブレース) なし	消防法 (有窓無窓の判定窓) 筋交い (ブレース) なし
アルミ製サッシ (シルバー) 強化ガラス 4mm クレセント、戸車、外れ止め 上下段：サラン網戸付き	アルミ製サッシ (シルバー) 強化ガラス 4mm クレセント、戸車、外れ止め 上下段：サラン網戸付き	アルミ製サッシ (シルバー) 強化ガラス 4mm クレセント、戸車、外れ止め サラン網戸付き	アルミ製サッシ (シルバー) 強化ガラス 4mm クレセント、戸車、外れ止め サラン網戸付き
1階：①0.800x0.808 = 0.64㎡ (有効面積)	2階：①0.800x0.733 = 0.58㎡ (有効面積)	1階：①0.800x1.293 = 1.03㎡ (有効面積)	2階：①0.800x1.218 = 0.97㎡ (有効面積)

1階 (AW1) (AW2) (AW3)	2階 (AW1) (AW2) (AW3) (AW5)
消防法 (有窓無窓の判定窓) 筋交い (ブレース) あり	消防法 (有窓無窓の判定窓) 筋交い (ブレース) あり
アルミ製サッシ (シルバー) 強化ガラス 4mm クレセント、戸車、外れ止め 上下段：サラン網戸付き	アルミ製サッシ (シルバー) 強化ガラス 4mm クレセント、戸車、外れ止め 上下段：サラン網戸付き
台形計算 1階：①(0.75+0.50)x0.800/2 = 0.50㎡ (有効面積)	台形計算 2階：①(0.575+0.80)x0.480/2 + ②(0.80+0.68)x0.253/2 = 0.51㎡ (有効面積)
直径50cmの円が内接し、F Lから1.2mの ラインで有効幅50cm以上あり	直径50cmの円が内接し、F Lから1.2mの ラインで有効幅50cm以上あり

消防法無窓階チェック表

1階：必要開口面積	1階床面積	$245.71\text{m}^2 \times 1/30 = 8.20\text{m}^2$
1階：有効開口面積		
(AW 1~3) 筋交い (ブレース) あり	$0.50\text{m}^2 \times 17\text{箇所} = 8.50\text{m}^2$	
(AW 1, 3) 筋交い (ブレース) なし	$0.64\text{m}^2 \times 4\text{箇所} = 2.56\text{m}^2$	
(AW - 6) 筋交い (ブレース) なし	$1.03\text{m}^2 \times 2\text{箇所} = 2.06\text{m}^2$	
		合計 13.12㎡
1階：必要開口面積 (8.20㎡) < 1階：有効開口面積 (13.12㎡)		
1階：有窓階		

消防法無窓階チェック表

2階：必要開口面積	2階床面積	$245.71\text{m}^2 \times 1/30 = 8.20\text{m}^2$
2階：有効開口面積		
(AW 1~3・5) 筋交い (ブレース) あり	$0.51\text{m}^2 \times 17\text{箇所} = 8.67\text{m}^2$	
(AW 1, 3) 筋交い (ブレース) なし	$0.58\text{m}^2 \times 4\text{箇所} = 2.32\text{m}^2$	
(AW - 6) 筋交い (ブレース) なし	$0.97\text{m}^2 \times 2\text{箇所} = 1.94\text{m}^2$	
		合計 12.93㎡
2階：必要開口面積 (8.20㎡) < 2階：有効開口面積 (12.93㎡)		
2階：有窓階		

※有効開口面積は各引違サッシの片側のみで算定しています。

	AW1	AW2	AW3	AW5	
	アルミ製引違い窓+上部引違い窓	アルミ製引違い窓 +上部嵌め殺し窓+換気扇付き	アルミ製引違い窓 +上部嵌め殺し窓+換気扇付き	アルミ製引違い窓 +上部嵌め殺し窓+換気扇付き	
姿図					<ul style="list-style-type: none"> <li>● アルミ製引違い窓 複層ガラス 強化ガラス4mm+中空層+強化ガラス4mm 又は、強化ガラス 4mm 入り窓</li> <li>● サッシガラスは、 全て強化ガラス 4mm</li> <li>● ※クレセント取付けは、用意に開放できる位置 1,500 以下</li> <li>● 排煙設備検討については 建築基準法施行令第126条の2 1項二号による。</li> <li>● 建物内の壁及び天井仕上げ材は不燃材料とする。</li> <li>● 非常照明については 建築基準法施行令第126条の4 1項三号による。</li> </ul>
L の計算	@ 1.6×0.8×2=2.56	@ 1.6×0.8 =1.28	@ 1.6×0.8 =1.28	@ 1.6×0.8 =1.28	
V の計算	@ 1.6×0.8 /2=0.64	@ 1.6×0.8 /2=0.64	@ 1.6×0.8 /2=0.64	@ 1.6×0.8 /2=0.64	

室名	1階	多目的ルーム	
居室. 室の高さ		CH=3.000	
居室. 室床面積	A	212.69	
有効採光面積	L	最小必要値 $A/5=42.54 < 46.08$ $2.56 \times 3.0 \times 6 \text{カ所} = 46.08$ AW1で算定	採光面積×採光補正係数×窓数
有効換気面積	V	最小必要値 $A/20=10.64 < 14.72$ AW1 AW2 AW3 AW4 AW5の下段窓で検討 $0.64 \times 23 \text{カ所} = 14.72$	

室名	2階	① 教室	② 教室	
居室. 室の高さ		CH=3.000	CH=3.000	
居室. 室床面積	A	64.80	64.80	
有効採光面積	L	最小必要値 $A/5=12.96 < 23.04$ $2.56 \times 3.0 \times 3 \text{カ所} = 23.04$ AW1で算定	最小必要値 $A/5=12.96 < 23.04$ $2.56 \times 3.0 \times 3 \text{カ所} = 23.04$ AW1で算定	採光面積×採光補正係数×窓数
有効換気面積	V	最小必要値 $A/20=3.24 < \text{機械換気}$	最小必要値 $A/20=3.24 < \text{機械換気}$	

機械換気計算 給気口+排気機 (第3種換気法) による	教室人員数 教師1人+生徒35人=36人	人数による 室の必要換気量 必要換気量 (m ³ /h) = $\frac{20 \times \text{室面積}}{\text{室面積} / \text{人員}}$
--------------------------------	-------------------------	----------------------------------------------------------------------------------------------------

1階 室名	多目的ルーム
居室. 室床面積	212.69
換気種類	機械換気
機械換気計算	$V = \frac{20Af}{N} = \frac{20 \times 212.69}{3} = 1417.93 \text{ m}^3/\text{h}$ $1417.93 < 2100 \therefore \text{OK}$ $\frac{20 \times 212.69}{80 \omega} = \frac{4253.80}{2.65} = 1605.20 \text{ m}^3/\text{h}$ $1605.20 < 2100 \therefore \text{OK}$
使用換気扇	① F 三菱 EX-20SH×6台 2100 m ³ /h

2階 室名	① ② 教室	男子トル 女子トル
居室. 室床面積	64.80	19.44
換気種類	機械換気	機械換気
機械換気計算	$V = \frac{20Af}{N} = \frac{20 \times 64.80}{3} = 432.00 \text{ m}^3/\text{h}$ $432.00 < 700 \therefore \text{OK}$ $\frac{20 \times 64.80}{36 \omega} = \frac{1296.00}{1.80} = 720.00 \text{ m}^3/\text{h}$ $432.00 < 700 \therefore \text{OK}$	$V = \frac{20Af}{N} = \frac{20 \times 19.44}{3} = 129.60 \text{ m}^3/\text{h}$ $129.60 < 350 \therefore \text{OK}$
使用換気扇	① F 三菱 EX-20SH×2台 700 m ³ /h	① F 三菱 EX-20SH 1台 350 m ³ /h



鉄筋コンクリート構造配筋標準図(1) 2023年度版

§1 一般事項

- 1-1 基本事項
1. 使用材料、工法等は構造特記仕様書による。
  2. 設計図書に記載なき場合は本標準図に従うものとする。  
また本標準図に明記なき場合は構造特記仕様書1-2-4に指定した共通仕様書及び日本建築学会「JASS5(2018)」及び「鉄筋コンクリート造配筋指針・同解説(2021)」による。
  3. 本標準図は異形鉄筋を対象とし、dは呼び名に用いた数値とする。
  4. 本標準図に示す単位は特記なき限りすべてmmとする。
- 1-2 その他

§2 共通事項

鉄筋の表示記号及び最外径は下表による。

記号	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○
呼び径 d	D10	D13	D16	D19	D22	D25	D29	D32	D35	D41
最外径 D	11	14	18	22	26	29	33	37	40	43

- フックのない場合
- フックのある場合
- 本数に差がある場合
- 機械式継手表示
- ガス圧接、溶接継手表示

柱・梁・基礎の主筋、及び、その他の鉄筋の折曲げ形状・寸法

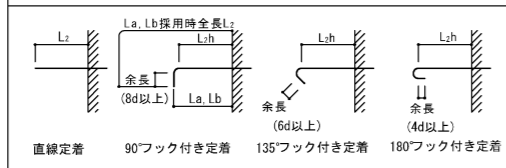
折曲げ角度	図	鉄筋の使用箇所による呼称	鉄筋の種類	鉄筋の径による区分	鉄筋の折曲げ内法直径(D)
180°		柱・梁主筋 基礎主筋 帯筋	SD295 SD345	D16以下 D19~D41	3d以上 4d以上
135°		あばら筋 スパイラル筋	SD390	D41以下	5d以上
90°		壁筋	SD490	D25以下 D29~D41	5d以上 6d以上

(SD490は90°のみ)

鉄筋の定着及び重ね継手の長さ

鉄筋の種類	コンクリートの設計基準強度(N/mm ² )	重ね継手の長さ	定着の長さ		L ₁ =20d L ₂ =10d
			一般	小梁・床スラブ	
SD295 SD345 (LはSD345を示す)	18	45d(50d)	40d	15d	床スラブの場合 L ₁ =10d
		35d	30d, 20d	20d	
	21	40d(45d)	35d	15d	
		30d	25d, 15(20)d	15d	
	24~27	35d(40d)	30d(35d)	15d	
		25d(30d)	20d(25d), 15(20)d	15d	
SD390 (Lは適用外)	30~36	35d	30d	15d	
		25d	20d, 15d	15d	
	39~45	30d(35d)	25d(30d)	15d	
		20d(25d)	15d(20d), 15d	15d	
SD490 (Lは適用外)	48~60	30d	25d	150以上	
		20d	15d, 15d	150以上	
	21	50d(-)	40d(-)	20d	
		35d(-)	30d(-), 20d(-)	20d	
SD390 (Lは適用外)	24~27	45d(55d)	40d(45d)	15d	
		35d(45d)	30d(35d), 20(25)d	15d	
	30~36	40d(50d)	35d(40d)	15d	
		30d(35d)	25d(30d), 20(25)d	15d	
39~45	40d(45d)	35d(40d)	15d		
	30d(35d)	25d(30d), 15(20)d	15d		
48~60	35d(40d)	30d(35d)	15d		
	25d(30d)	20d(25d), 15(20)d	15d		

一般定着の直線L₁またはフック付きのL₁h, L₂, L₃の図

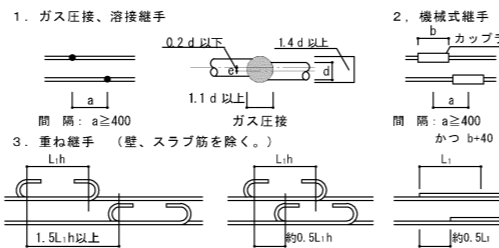


1. 重ね継手の長さは鉄筋の折曲げ起点間の距離、又、フック付きのL₁hは仕口面から鉄筋の折曲げ起点までとし、末端のフックは定着長さに含まない。
2. 軽量コンクリートを使用する場合は、2-3の数値に5dを加算する。

2-4 継手一般

3. 構造特記仕様書2-2で令第73条を選択した場合、主筋又は耐力壁の鉄筋の継手重ね長さは左下表L1かつ40d(軽量コンクリートを使用する場合は50d)とする。
4. 構造特記仕様書2-2でJASS5(2018)、RC標準2018とした場合、主筋又は、耐力壁の鉄筋の継手重ね長さは設計図によるが、参考値として左下表JASS5(2018)にL₁, L₂を示す。

ガス圧接継手・溶接継手・機械式継手に関する事項は、標準仕様書および施工要領ならびに鉄筋継手工事特記仕様書(2019年版)共に公益社団法人日本鉄筋継手協会に準拠。



2-5 鉄筋のフック

1. 下記の1. ~7. に示す鉄筋の末端部にはフックをつける。
1. あばら筋及び帯筋 2. 煙突の鉄筋
3. 柱及び梁(基礎梁を除く)の出隅部分の鉄筋(下図参照)



4. 片持ちスラブの上端筋の先端
5. 最上階及びこれに準ずる箇所の柱頭の内側の鉄筋
6. 杭基礎の基礎筋(偏心基礎及び杭2本打以上の場合)
7. 鉄骨柱の脚部の基礎柱、又は根巻コンクリートの内側の鉄筋

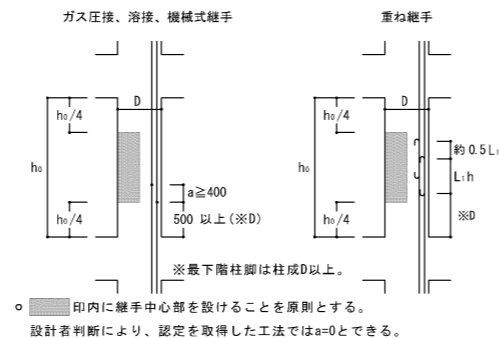
2-6 鉄筋のあき

- 鉄筋のあきは原則として下記による。
- 呼び名の数値dの 1.5 倍以上
- 粗骨材の最大寸法の 1.25 倍以上
- 鉄筋径が異なる場合は大きい方による。
- 二段筋のあきは1.5dかつ粗骨材最大値の1.25倍以上とする。
- 鉄筋に対するコンクリートの設計かぶり厚さと最小かぶり厚さ

部 位	かぶり厚さ		
	仕上げあり	仕上げなし	
土に接しない部分	層根スラブ 床スラブ 非耐力壁	30(20) 30(20) 40(30)	30(20) 40(30) 50(40)
	柱 梁 耐力壁	40(30) 40(30) 50(40)	40(30) 50(40) 50(40)
	柱・梁・床スラブ・壁 布基礎の立上り	50 ^{※2} 70 ^{※2}	50 ^{※2} 70 ^{※2}
	基礎・擁壁	70(60)	70(60)

1. ( ) 内の数値は最小かぶり厚さを示す。
2. 仕上げあり とは、鉄筋の耐久性上有効な仕上げのある場合とする。
3. ※1 品質・施工法に応じ、工事監理者の承認で10減の値とすることができる。
4. ※2 軽量コンクリートの場合は、これに10加算する。
5. 柱・梁の主筋の最小かぶり厚さは、表の数値以上かつ主筋径の1.5倍以上とする。

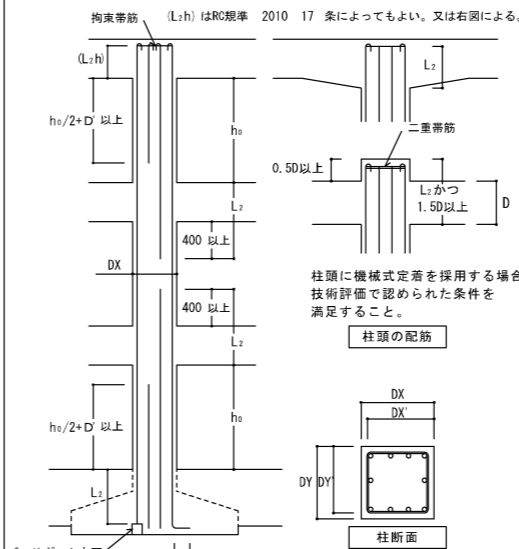
§3 柱



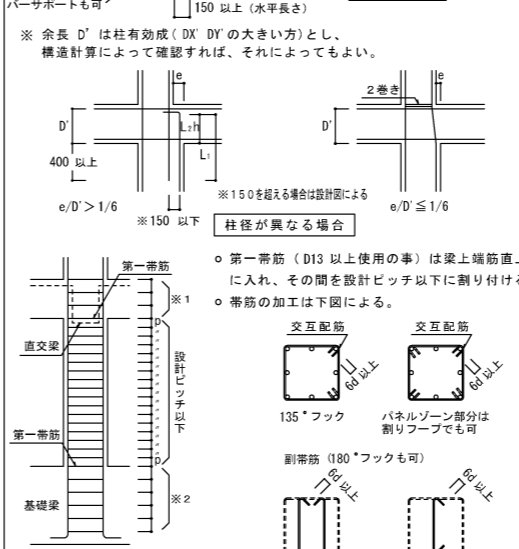
3-1 主筋の継手

- 印内に継手中心部を設けることを原則とする。
- 設計者判断により、認定を取得した工法ではa=0とできる。

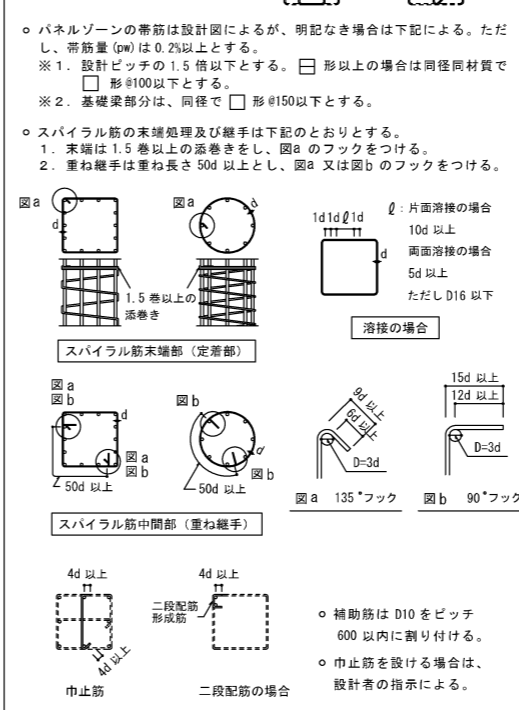
3-2 主筋の定着



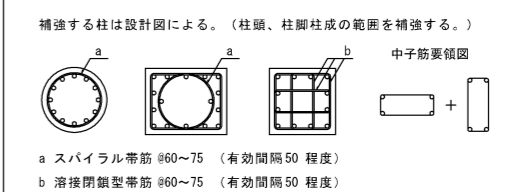
3-3 帯副帯筋



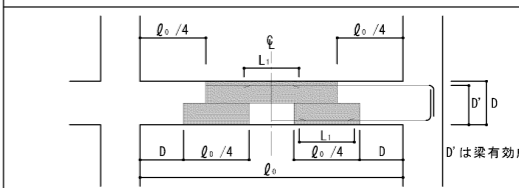
3-4 補助筋



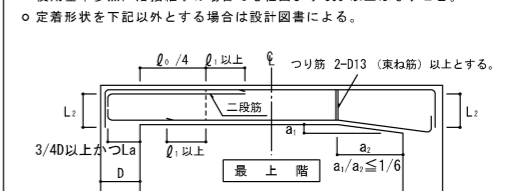
3-5 柱のコンファインド補強



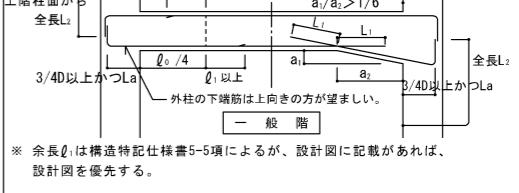
4-1 主筋の継手



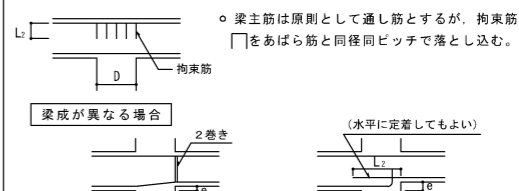
4-2 主筋の定着及び余長



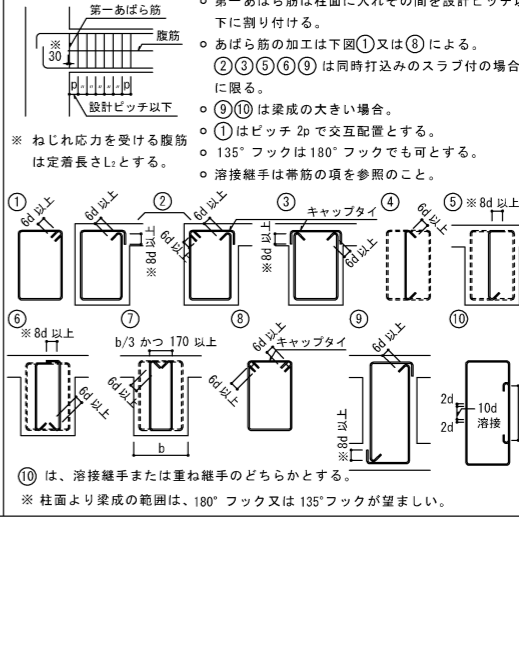
外柱



中柱



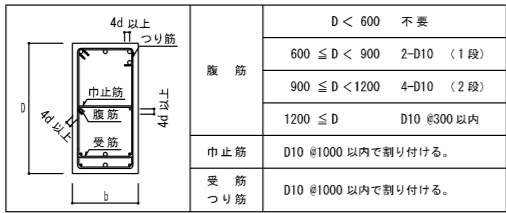
4-3 あばら筋副あばら筋



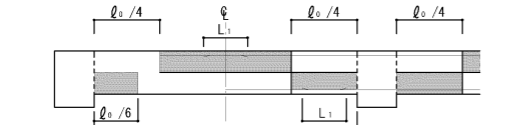


鉄筋コンクリート構造配筋標準図(2) 2023年度版

4-4 補助筋



4-5 小梁及び片持梁

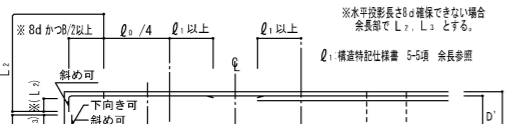


a) 小梁継手

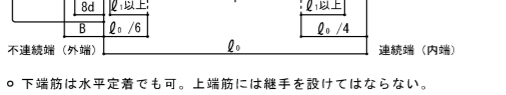
不連続端(外端) 連続端(内端)

○ 印内に継手中心部を設けること。ただし溶接継手の場合は梁面より500以上はなすこと。

定着

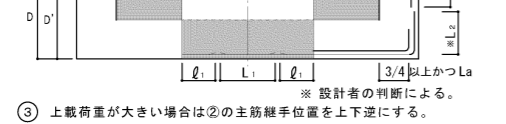
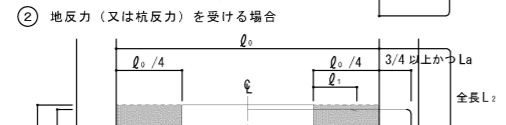
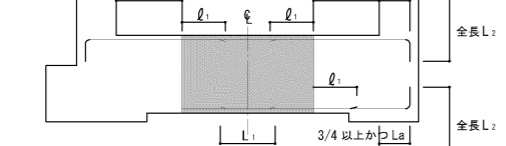


b) 片持梁定着

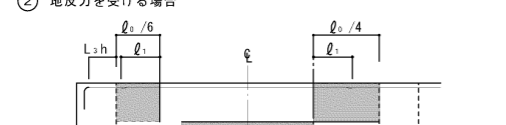


4-6 基礎梁及び基礎小梁

※ 地反力を受ける梁は構造特記仕様書5-5項および設計図に示す。余長 $l_1$ は設計図に記載があれば、設計図を優先する。

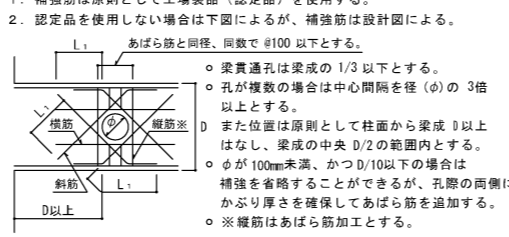


b) 基礎小梁の継手及び定着

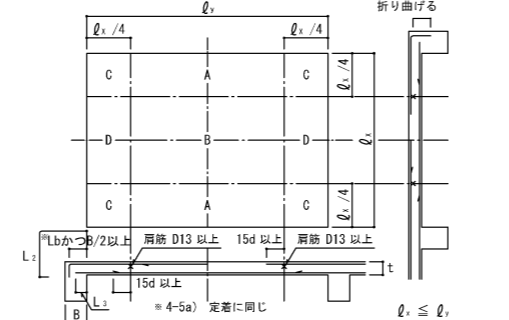


○ 印内に継手中心部を設けることを原則とする。ただし溶接継手の場合は柱面(基礎小梁の場合は梁面)より500以上はなすこと。Lbとれない場合4-5a定着によってよい。

4-7 梁の貫通補強



5-1 鉄筋の折り曲げ及び定着

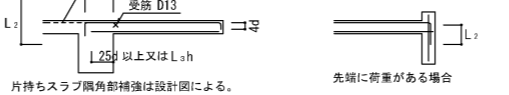


5-2 継手

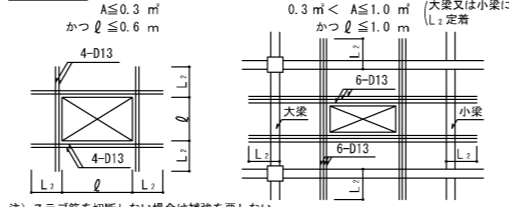
継手位置は原則として下表によるが、右図でもよい。( )は $l_1/l_2 \ge 4$ の長辺方向

上端筋	短辺方向	B D
下端筋	長辺方向	A A
	短辺・長辺方向	A (B) C D

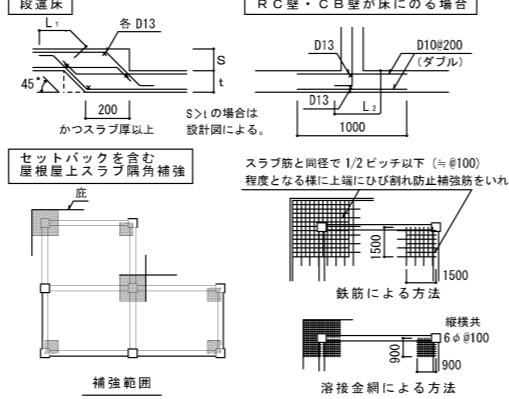
5-3 片持ちスラブ



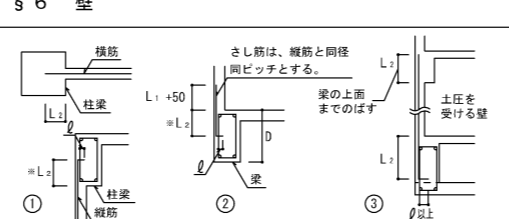
5-4 補強筋



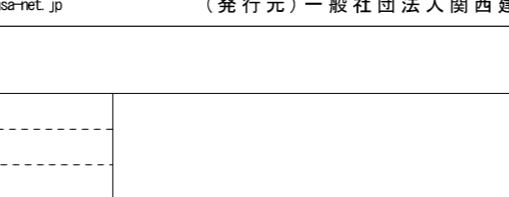
6-1 定着及び継手



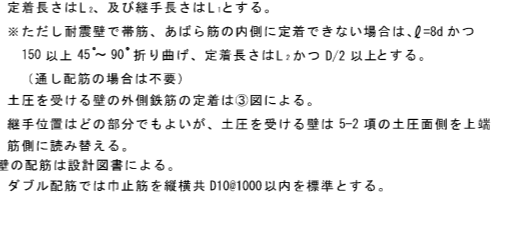
§5 スラブ



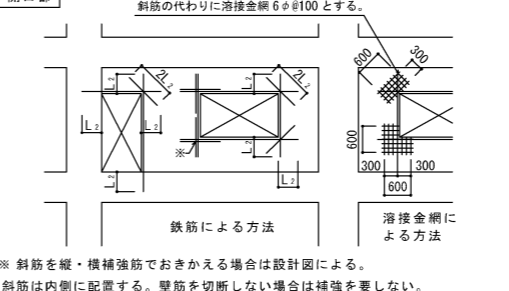
§6 壁



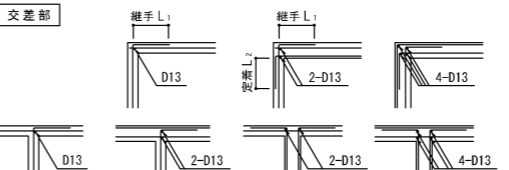
6-2 壁配筋



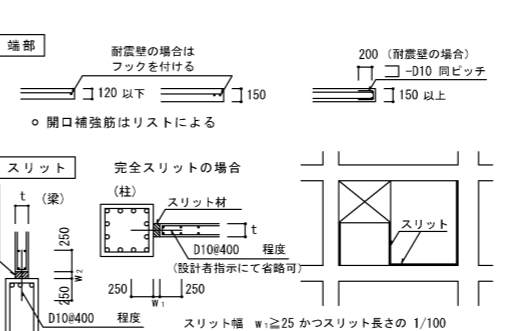
6-3 補強筋



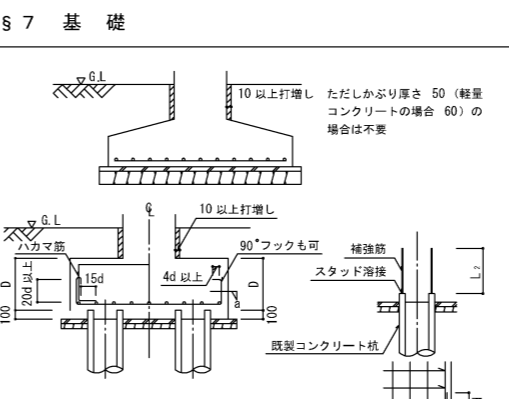
7-1 独立基礎



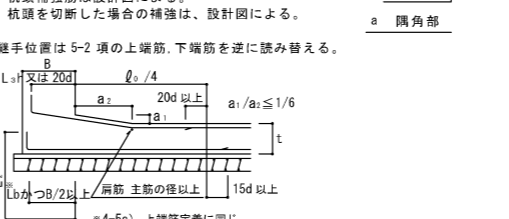
7-2 杭基礎



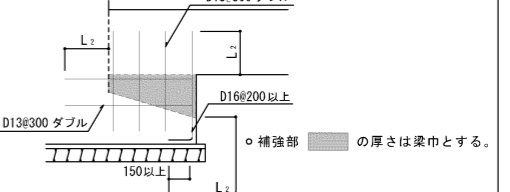
7-3 べた基礎継手及び定着



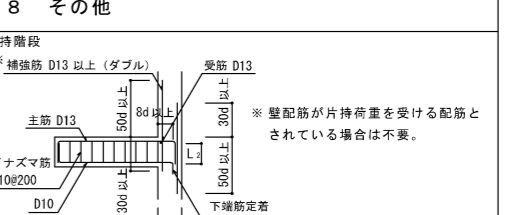
§7 基礎



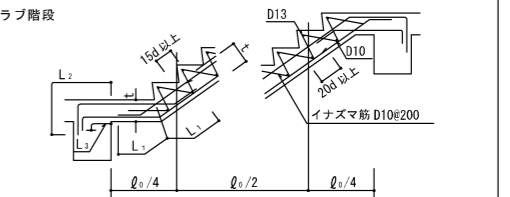
7-4 基礎と基礎梁



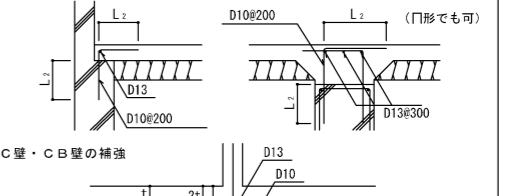
8-1 階



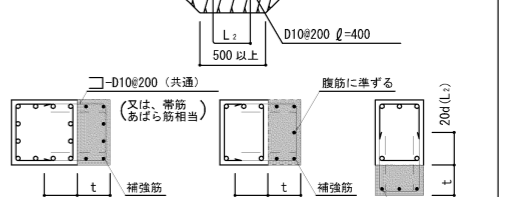
8-2 土間コンクリート



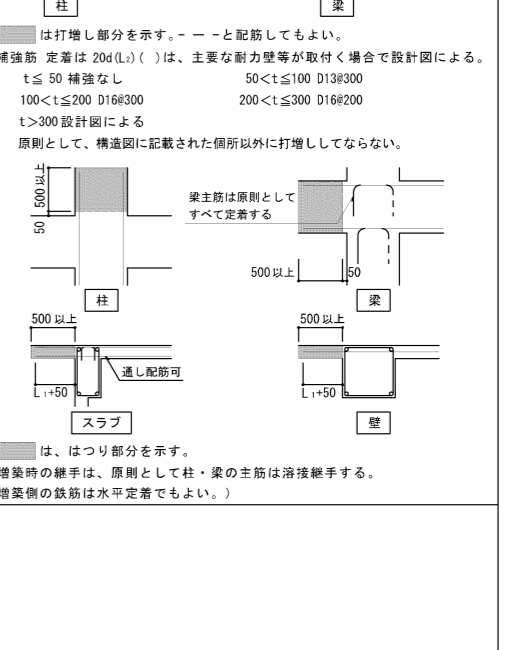
8-3 打増し補強



8-4 増築予定



§8 その他



鉄骨工作標準図 (1) 2023年度版

§ 1 一般事項

- 1) 使用材料、工法等は構造特記仕様書による。
- 2) 設計図書に記載なき場合は本標準図に従うものとする。また本標準図に明記なき場合は、構造特記仕様書1-2-4、5に指定した共通仕様書および標準仕様書による。
- 3) 製作精度等に関しては、JASS6の付則6「鉄骨精度検査基準」による。
- 4) 本標準図に示す単位は特記なき限りすべてmmとする。

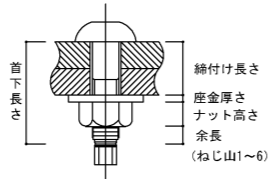
§ 2 共通事項

- |        |           |                                 |                 |
|--------|-----------|---------------------------------|-----------------|
| ○ AB   | アンカーボルト   | ○ BH                            | 組立てH形鋼          |
| ○ BPL  | ベースプレート   | ○ CHPL                          | チッカープレート        |
| ○ DFPL | ダイヤフラム    | ○ FB                            | フラットバー          |
| ○ FPL  | フランジプレート  | ○ GPL                           | ガセットプレート        |
| ○ HTPB | 高力ボルト     | ○ RPL                           | リッププレート         |
| ○ SPL  | スプライスプレート | ○ TB                            | ターンバックル         |
| ○ WPL  | ウェブプレート   | ○ W ₁ ~ ₅ | 溶接記号 ( § 4 参照 ) |

§ 3 ボルト接合

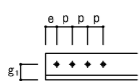
ボルトの長さ

ボルトの呼び径	締付け長さに加える長さ	
	F8T, F10T	S10T
M16	30	25
M20	35	30
M22	40	35
M24	45	40



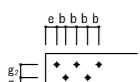
1. 特記以外はすべてS10T（トルシア形高力ボルト、上図）又はF10Tとする。
2. 本締めを使用するボルトと、仮締めボルトの兼用はしてはならない。
3. ボルトの接合面の処理は、締付け摩擦面を平グライダ掛け等を行い、黒皮を除去して一様に赤さびを自然発生させる。ただし、ショットブラスト等を行った場合はこの限りでない。締付けは1次締付け後、マーキングを入れてから本締めをする。
4. 垂鉛メッキボルトの場合は、すべてF8Tとする。

3-2 高力ボルトのピッチ



呼び径	M 16	M 20	M 22	M 24
孔 径	18	22	24	26
ピッチ	60	60	60	70
	40	50	55	60
はしあき e	40	40 (50)	40 (55)	45 (60)
	28	34	38	44
最小縁端距離	せん断線、手動ガス切断線	28	34	38
	圧延線、自動ガス切断線等	22	26	28

( ) 内はボルトが応力方向に3本以上並ばない場合を示す。



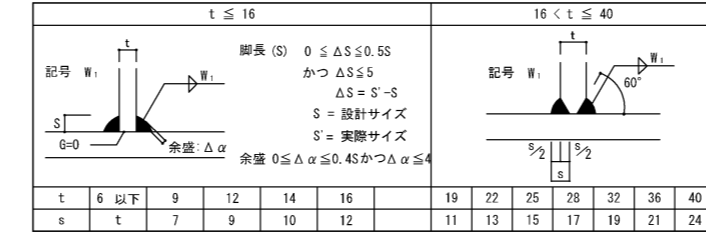
ゲージ	千鳥打ちのピッチ b	
	M16, 20, 22	M24
35	50	65
40	45	60
55	25	45

3-3 形鋼のゲージ

A or B	g ¹	g ²	最大軸径	B		
				g ¹	g ²	最大軸径
**50	30		16	**100	60	16
60	35		16	125	75	16
65	35		20	150	90	22
70	40		20	175	105	22
75	40		22	200	120	24
80	45		22	250	150	24
90	50		24	*300	150	40
100	55		24	350	140	70
125	50	35	24	400	140	90
130	50	40	24			
150	55	55	24			
175	60	70	24			
200	60	90	24			

* B = 300 は千鳥打ちとする。  
** 印の欄の g¹ 及び最大軸径の値は強度上支障がないとき最小縁端距離の規定にかかわらず用いることができる。

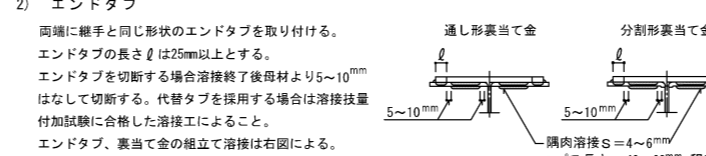
§ 4 溶接接合



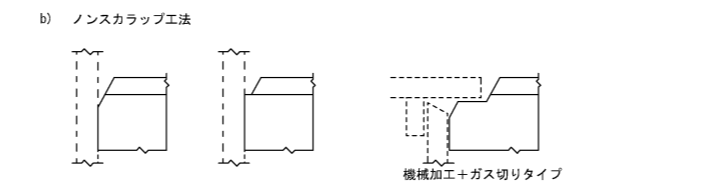
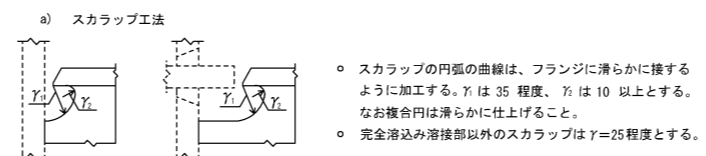
連続隅肉溶接の長さ L

t	6 以下	9	12	14	16	19	22	25	28	32	36	40
s	t	7	9	10	12		11	13	15	17	19	21

- 1) 板厚の異なる場合（通しダイヤフラムは除く）  
a ≤ 10  
クレーンガーダーの場合は、全て 2.5 倍以上の勾配をとる。
- 2) エンドタブ  
両端に継手と同じ形状のエンドタブを取り付ける。エンドタブの長さ ℓ は 25mm 以上とする。エンドタブを切断する場合溶接終了後母材より 5~10mm はなして切断する。代替タブを採用する場合は溶接技量付加試験に合格した溶接工によること。エンドタブ、裏当て金の組立て溶接は右図による。



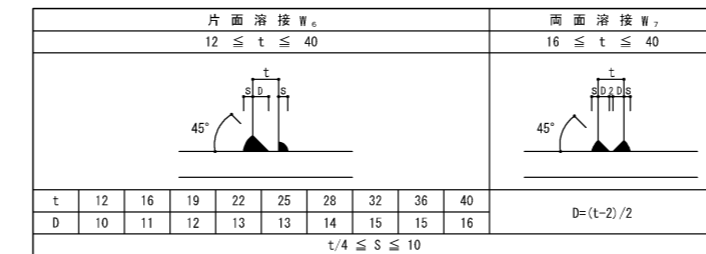
- 3) 開先加工（下図は参考とする。）



- 4) 開先形状

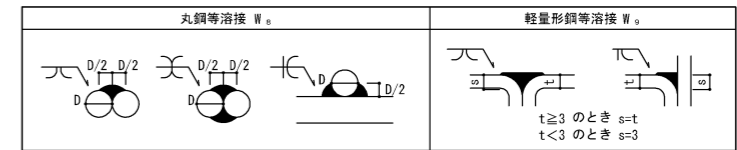
記号	形状	適用板厚	寸法	
			アーク手溶接	ガスシールドアーク溶接
W ₂	裏当て	6~	G 9	7
			R 2	2
MC-BL-1B GC-BL-1B	裏はつり	6~	G 35	35
			R 7	7
W ₃	裏はつり	6~	G 0	0
			R 2	2
MC-BL-2 GC-BL-2	裏はつり	6~	G 45	45
			R 2	2
W ₄	裏はつり	16~	G 0	0
			R 2	2
MC-BK-2 GC-BK-2	裏はつり	16~	G 45	45
			R 2	2
W ₅	裏当て	3~6	G T	T
			R T	T

MC ... はアーク手溶接 GC ... はガスシールドアーク溶接・セルフシールドアーク溶接の記号を示す。



D = (t-2)/2  
t/4 ≤ S ≤ 10

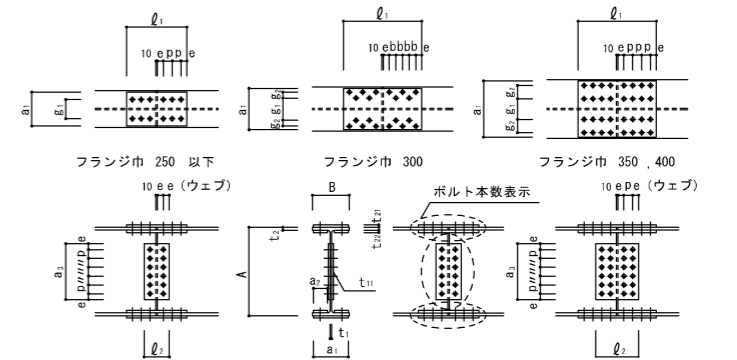
4-4 フレア溶接



4-5 その他

加工工程中及び現場建方後においてもアークストライク、ショートビードをしてはならない。

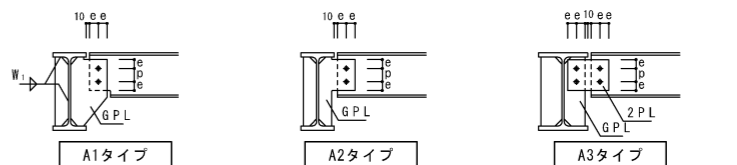
5-1 継手リスト



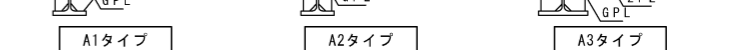
材種	主材	高力ボルト径	フランジ		ウェブ	
			ボルト本数	外側添板	ボルト本数	内側添板
H-	A × B × t ₁ × t ₂		2PL-	4PL-	2PL-	
BH-	A × B × t ₁ × t ₂		t ₁ × a ₁ × ℓ ₁	t ₂ × a ₂ × ℓ ₂	t ₁ × a ₂ × ℓ ₂	
H-	x × x × x		x × x × x	x × x × x	x × x × x	
H-	x × x × x		x × x × x	x × x × x	x × x × x	
H-	x × x × x		x × x × x	x × x × x	x × x × x	
H-	x × x × x		x × x × x	x × x × x	x × x × x	
H-	x × x × x		x × x × x	x × x × x	x × x × x	
H-	x × x × x		x × x × x	x × x × x	x × x × x	
H-	x × x × x		x × x × x	x × x × x	x × x × x	
H-	x × x × x		x × x × x	x × x × x	x × x × x	
H-	x × x × x		x × x × x	x × x × x	x × x × x	
H-	x × x × x		x × x × x	x × x × x	x × x × x	
H-	x × x × x		x × x × x	x × x × x	x × x × x	

1. フランジPL面もしくはウェブPL面で、段差 1mm を超える場合は、フィラーPLを入れて調整すること。
2. a₁ は原則として梁成の 2/3 以上確保すること。

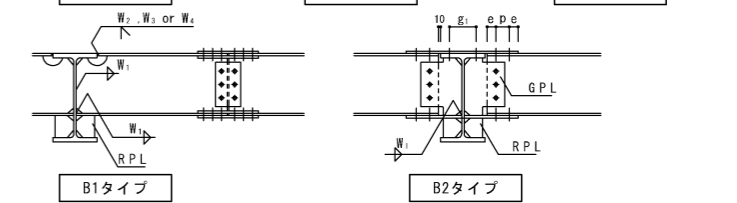
5-2 小梁仕口



ピン接合 Aタイプ



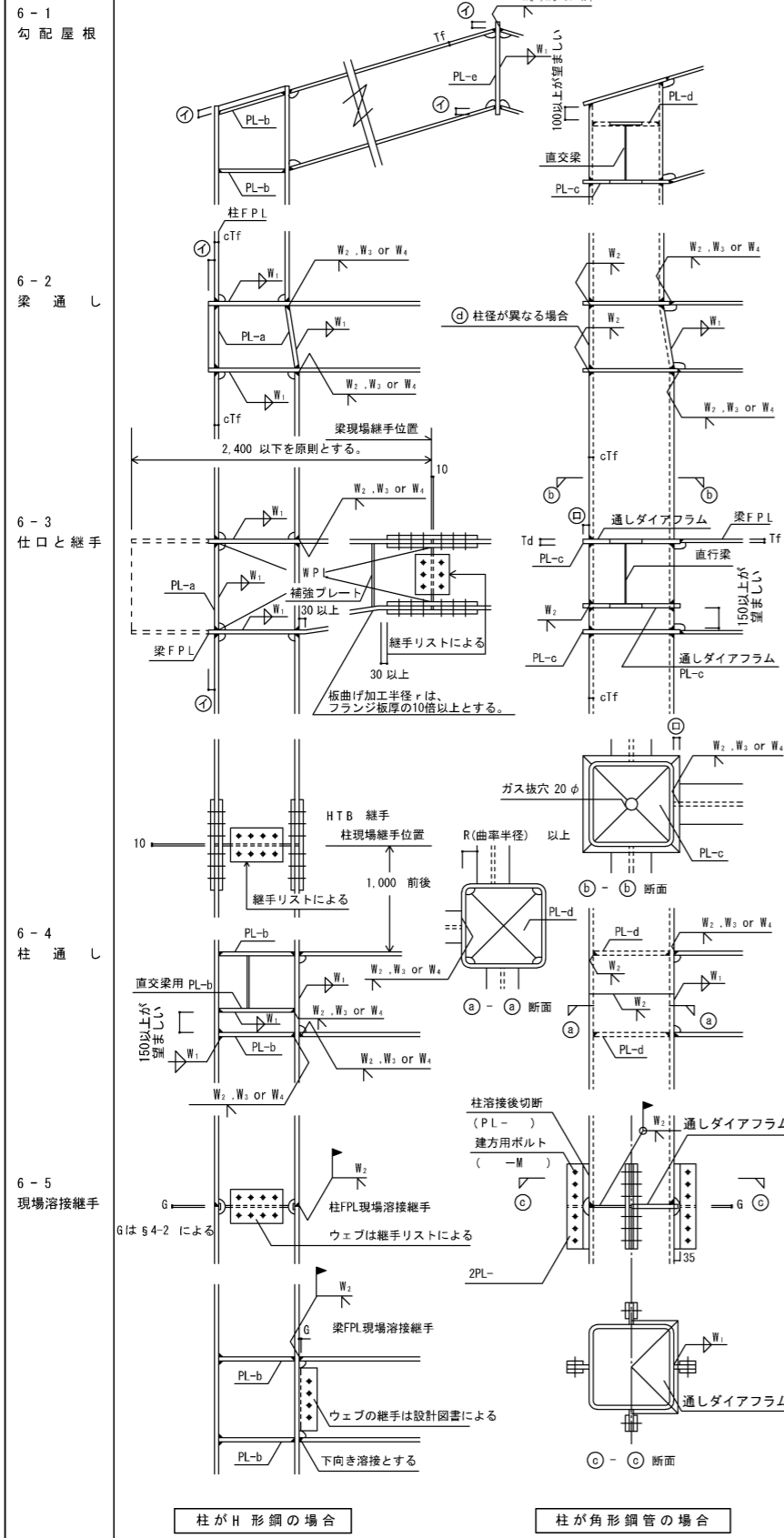
剛接合 Bタイプ



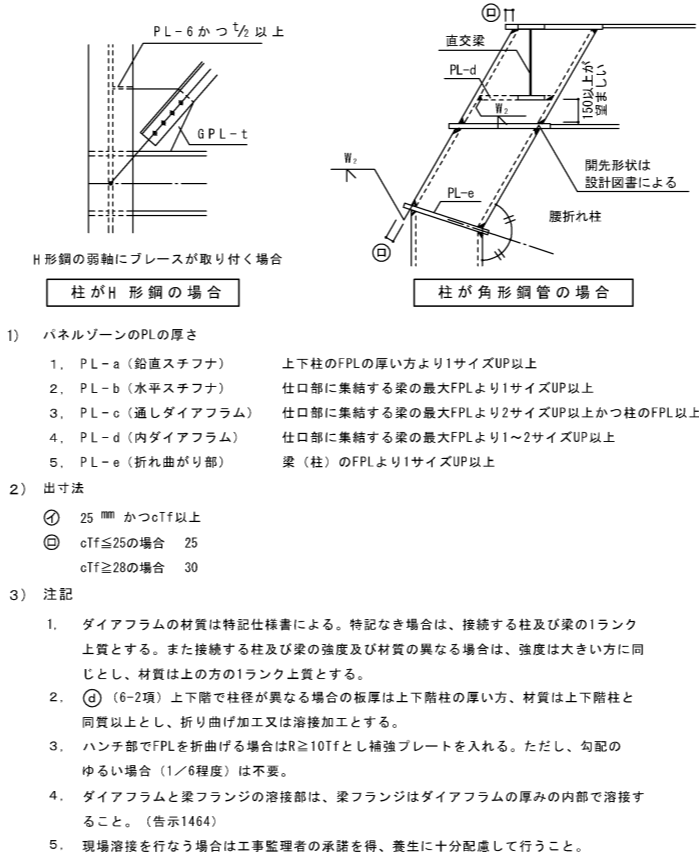
1. GPL, RPL は材種、板厚とも小梁の WPL と同等以上とする。
2. 継手プレート及び高力ボルトはリストによる。

鉄骨工作標準図 (2) 2023年度版

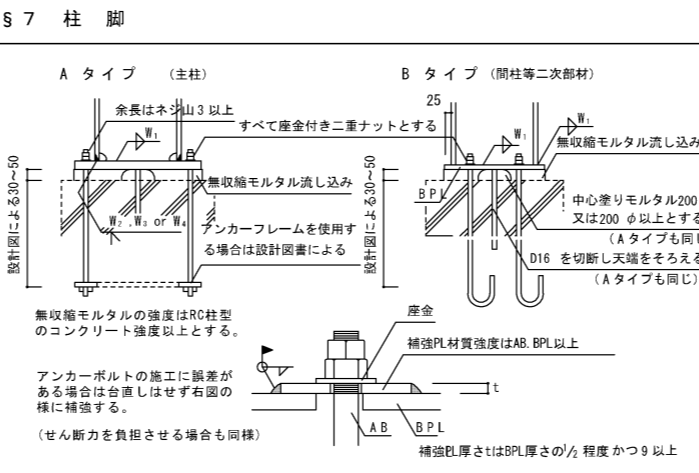
§ 6 柱梁接合部及び継手



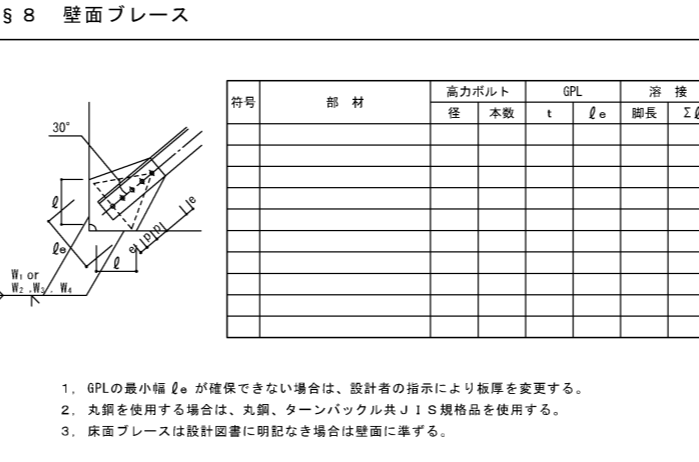
6-6 その他



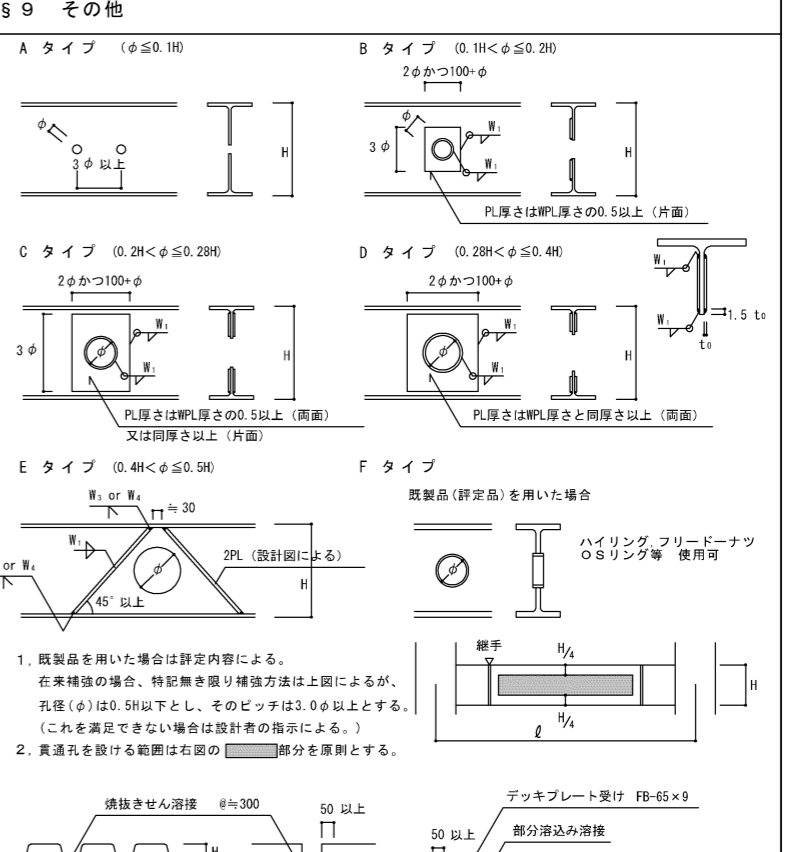
7-1 一般柱脚



8-1 プレースリスト

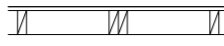


9-1 貫通補強



材料リスト	
コンクリート	普通コンクリート F28=Fc18N/mm ²
鉄筋	SD295
アンカーボルト	SNR490B M20・M24

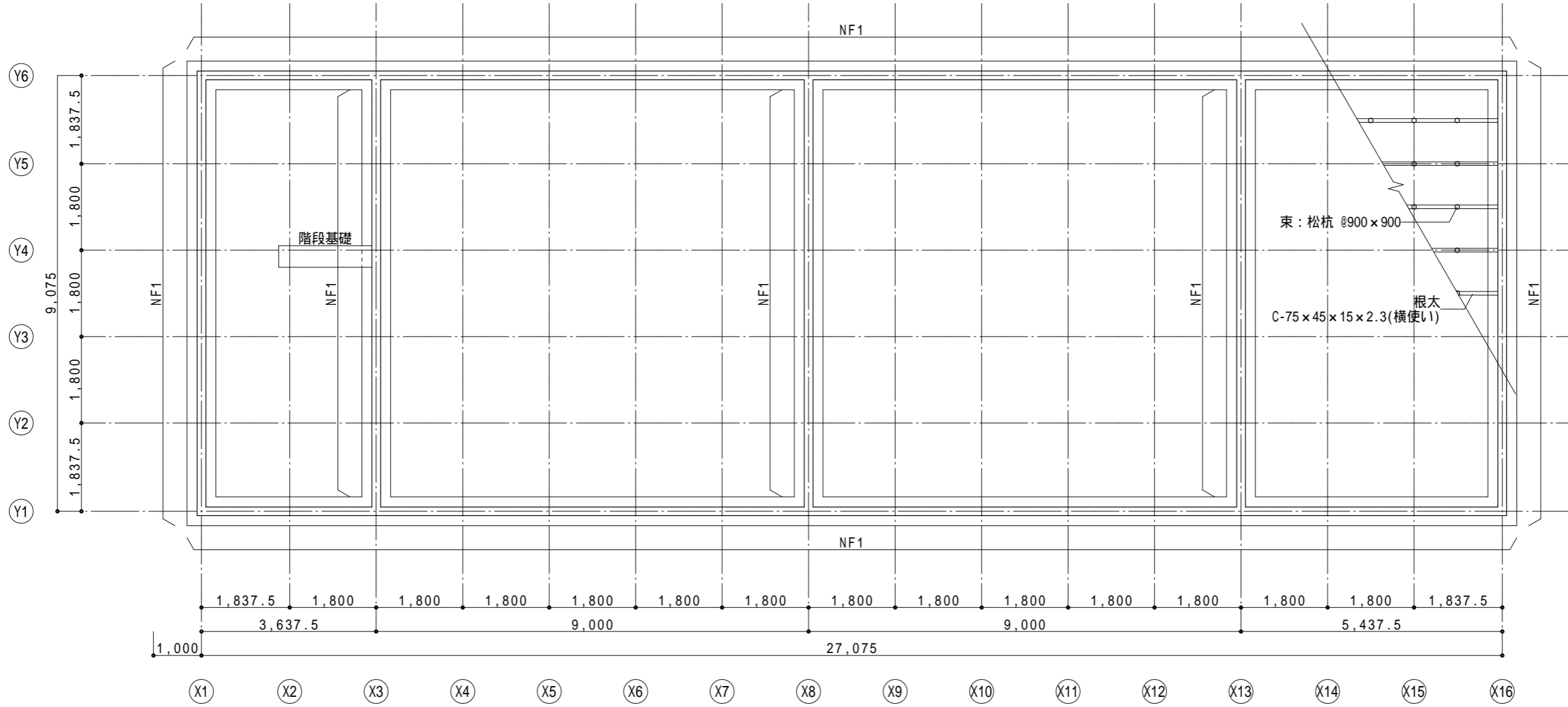
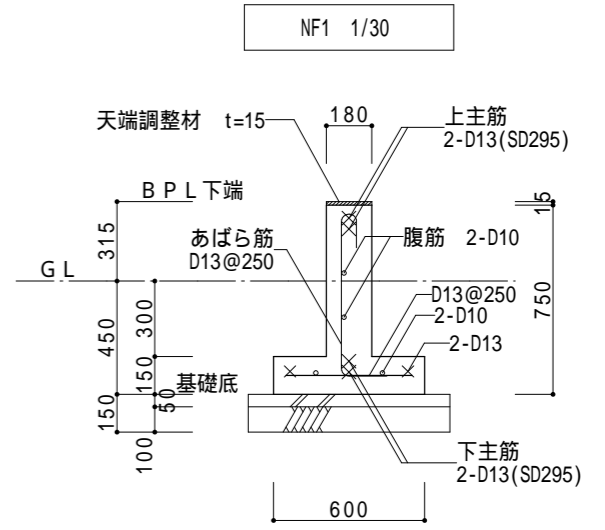
**1F床**



床パネル コンパネ t=12  
JAS/S51告示第894号規格 合板  
(78*30@300)米松

---

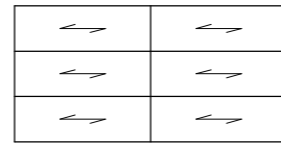
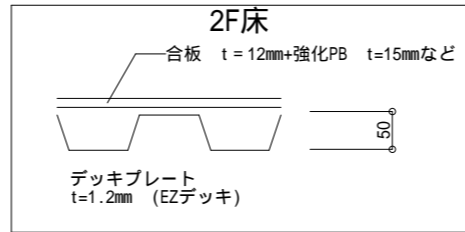
拇 - 日本農林水産省告示143号  
構造用構造材 類に示す米松



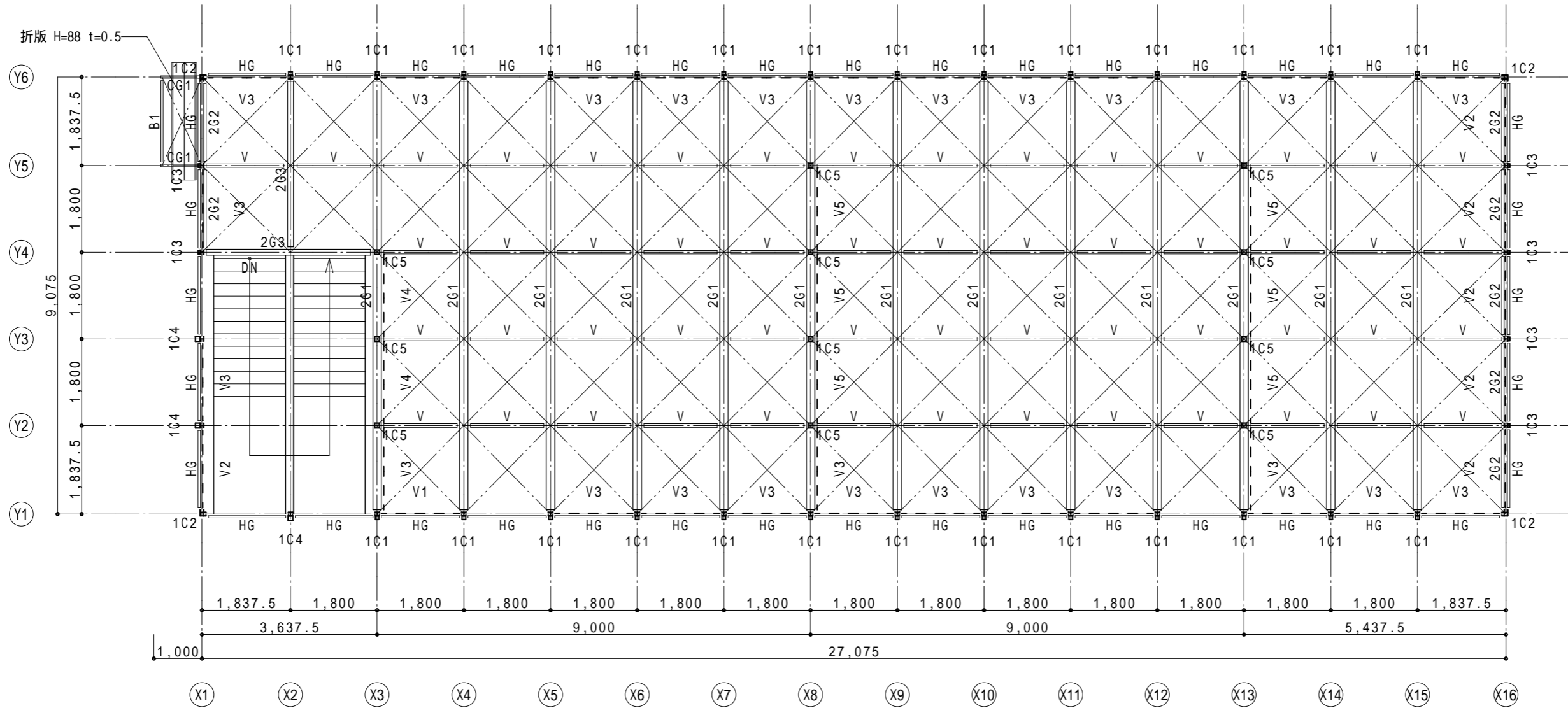
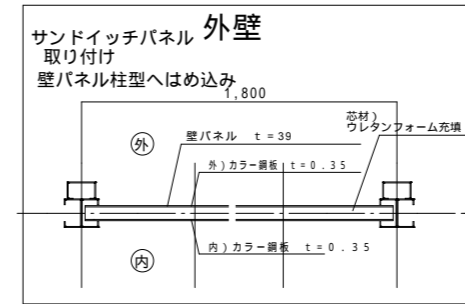
基礎伏図 1/100

地耐力は80kN/m²として設計する。  
 施工前に平板載荷試験を行い、設計地耐力の確認を行う事。  
 満足できない場合は、基礎の設計変更を行い、  
 計画変更を行うこと。

	日付	工事名	京都市立洛北中学校仮設校舎賃貸借		NO. S-06
	作成者	図名	基礎図	A3	
	チェック			S=1:30,100	



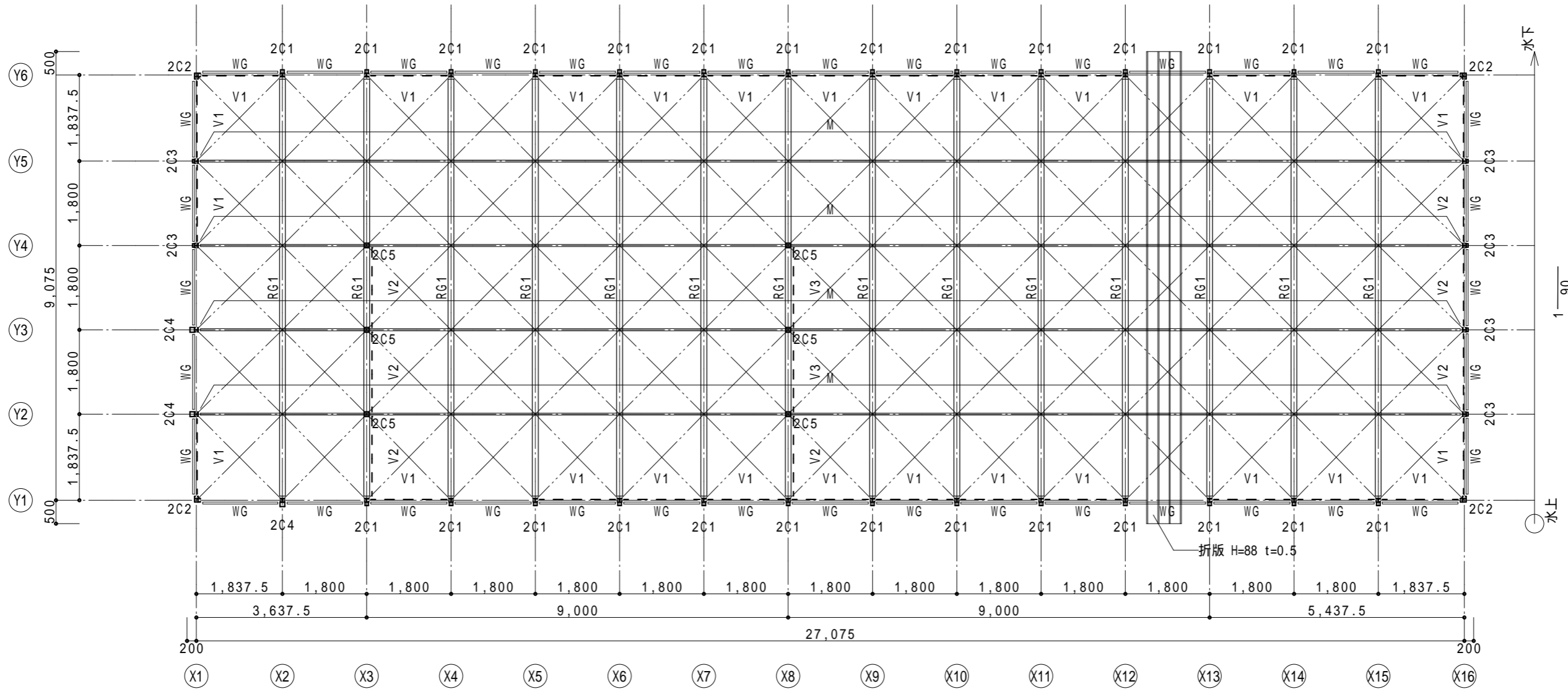
デッキ方向



2F伏図 1/100

特記なき限り水平ブレースはV1(1-M12)を示す。

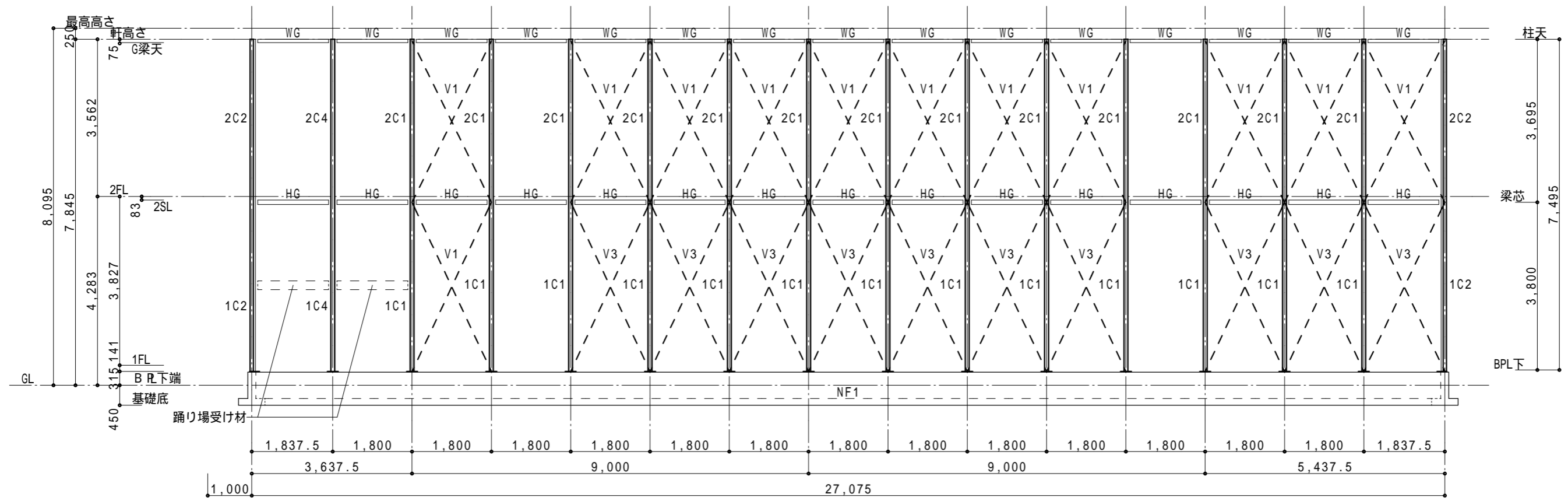
日付	工事名	京都市立洛北中学校仮設校舎賃貸借		NO. S-07
	作成者	図名	2F伏図	
	チェック			



RF伏図 1/100

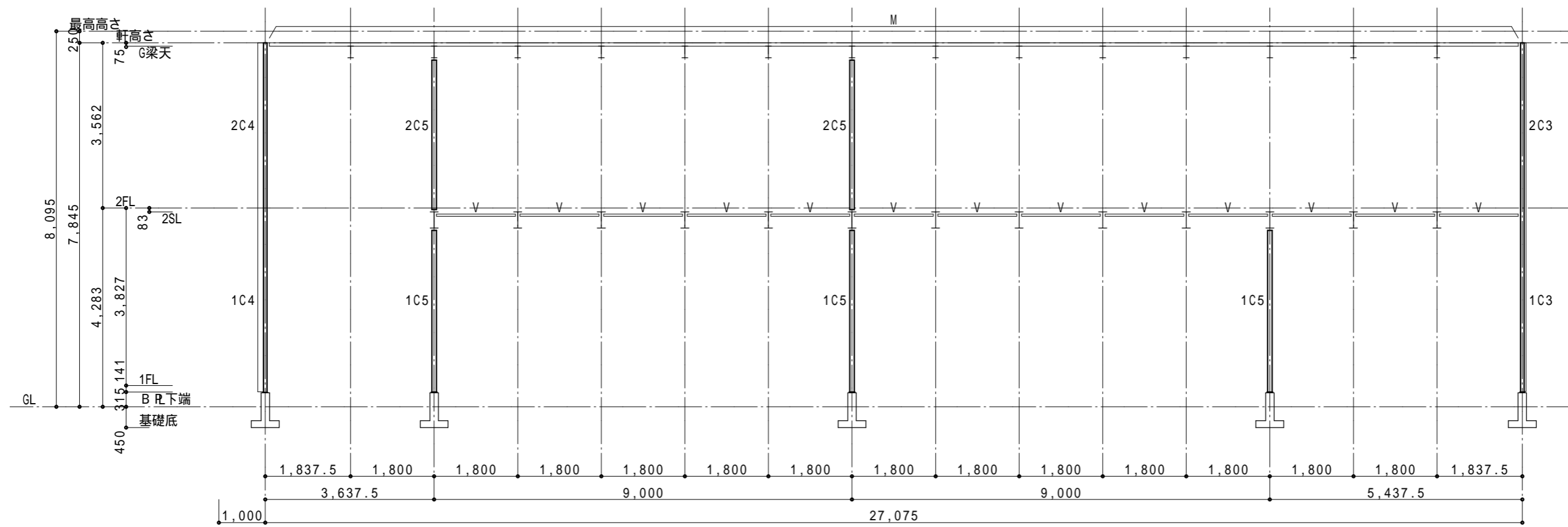
特記なき限り水平ブレースはb1(1-M10)を示す。

	日付	工事名	京都市立洛北中学校仮設校舎賃貸借		NO.
	作成者	図名	RF伏図	A3 S=1:100	S-08
	チェック				



Y1通り軸組図 1/100

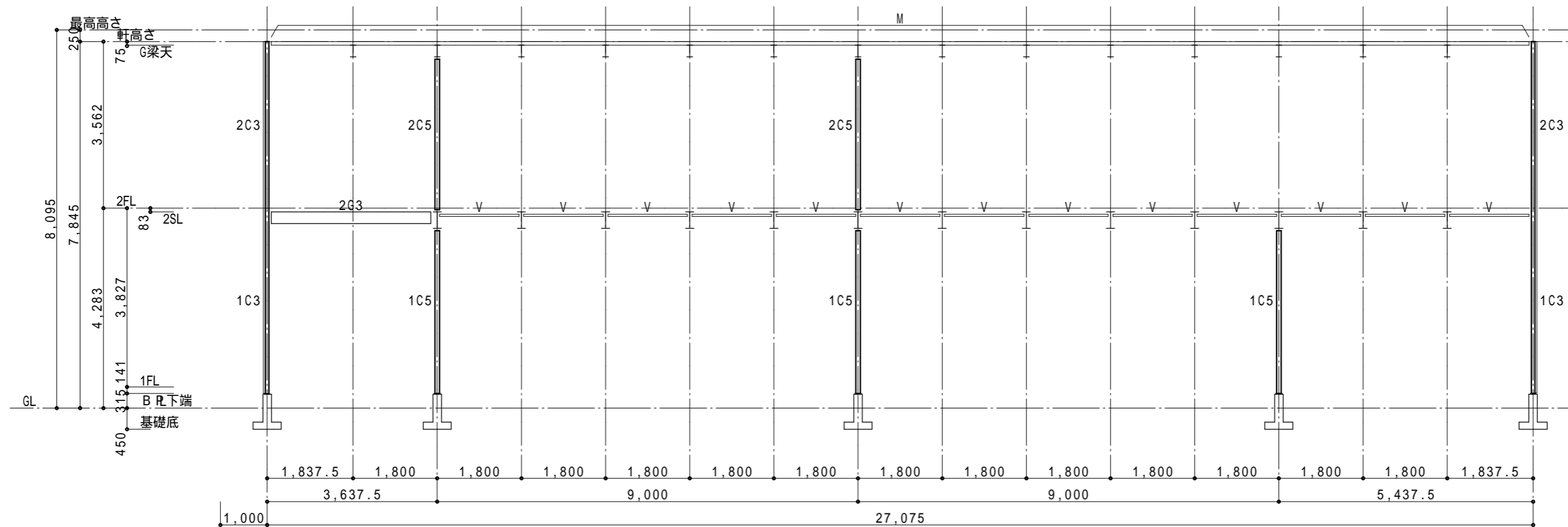
X1 X2 X3 X4 X5 X6 X7 X8 X9 X10 X11 X12 X13 X14 X15 X16



Y2-Y3通り軸組図 1/100

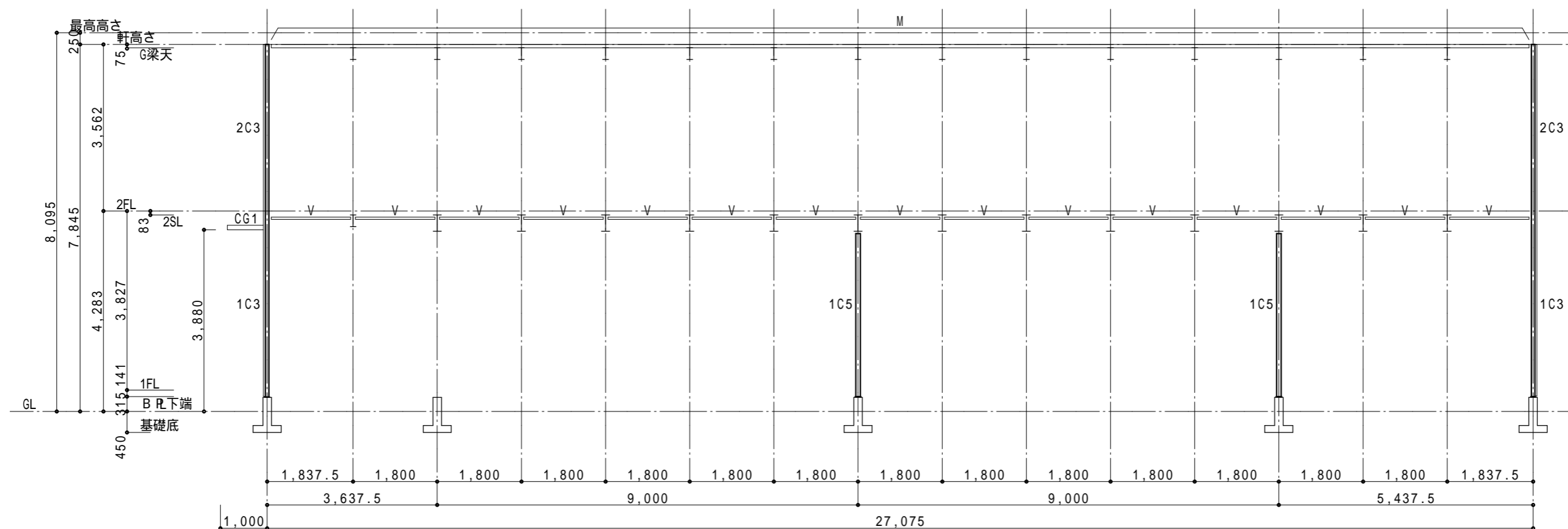
X1 X2 X3 X4 X5 X6 X7 X8 X9 X10 X11 X12 X13 X14 X15 X16

日付	工事名	京都市立洛北中学校仮設校舎賃貸借		NO.
作成者	図名	軸組図01	A3	S-09
チェック			S=1:100	



Y4通り軸組図 1/100

(X1) (X2) (X3) (X4) (X5) (X6) (X7) (X8) (X9) (X10) (X11) (X12) (X13) (X14) (X15) (X16)

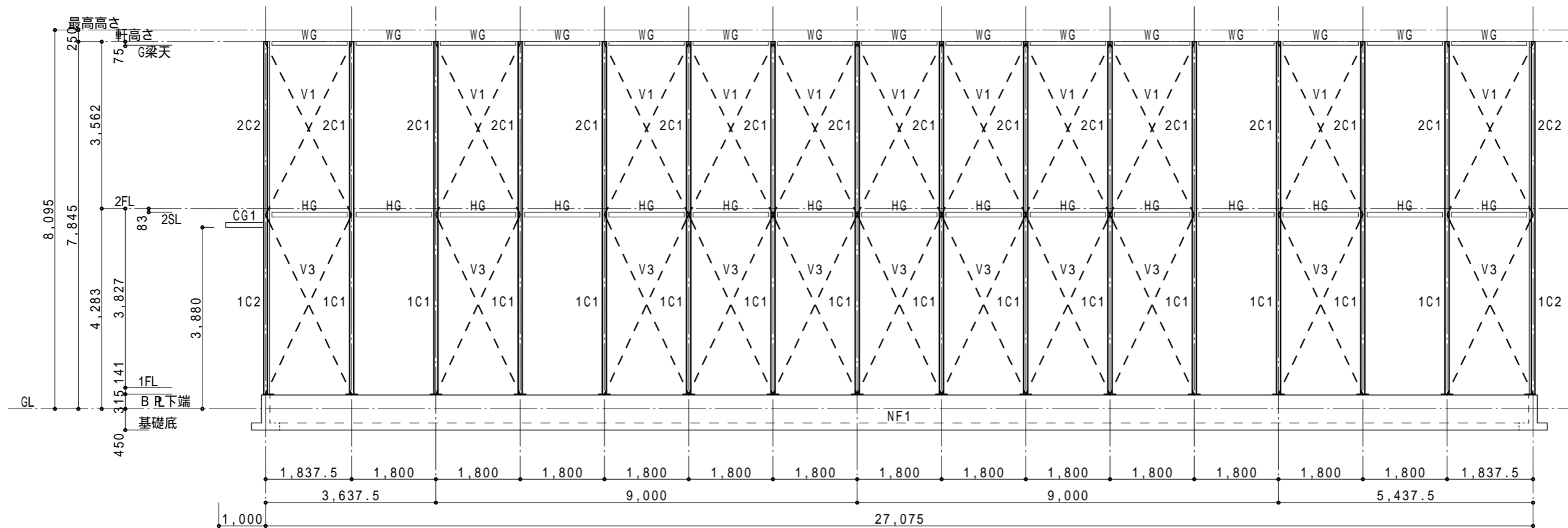


Y5通り軸組図 1/100

(X1) (X2) (X3) (X4) (X5) (X6) (X7) (X8) (X9) (X10) (X11) (X12) (X13) (X14) (X15) (X16)

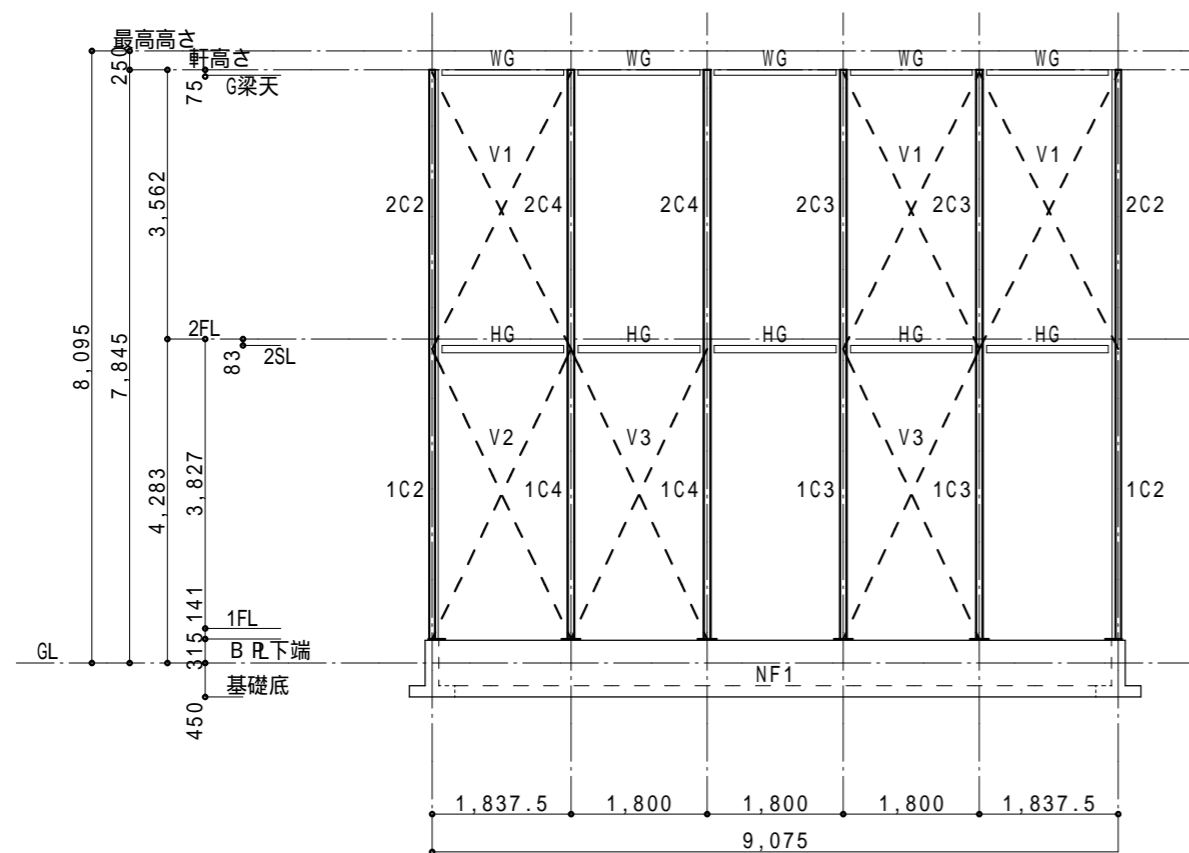
	日付	工事名	京都市立洛北中学校仮設校舎賃貸		NO.
	作成者	図名	軸組図02	A3	S-10
	チェック			S=1:100	





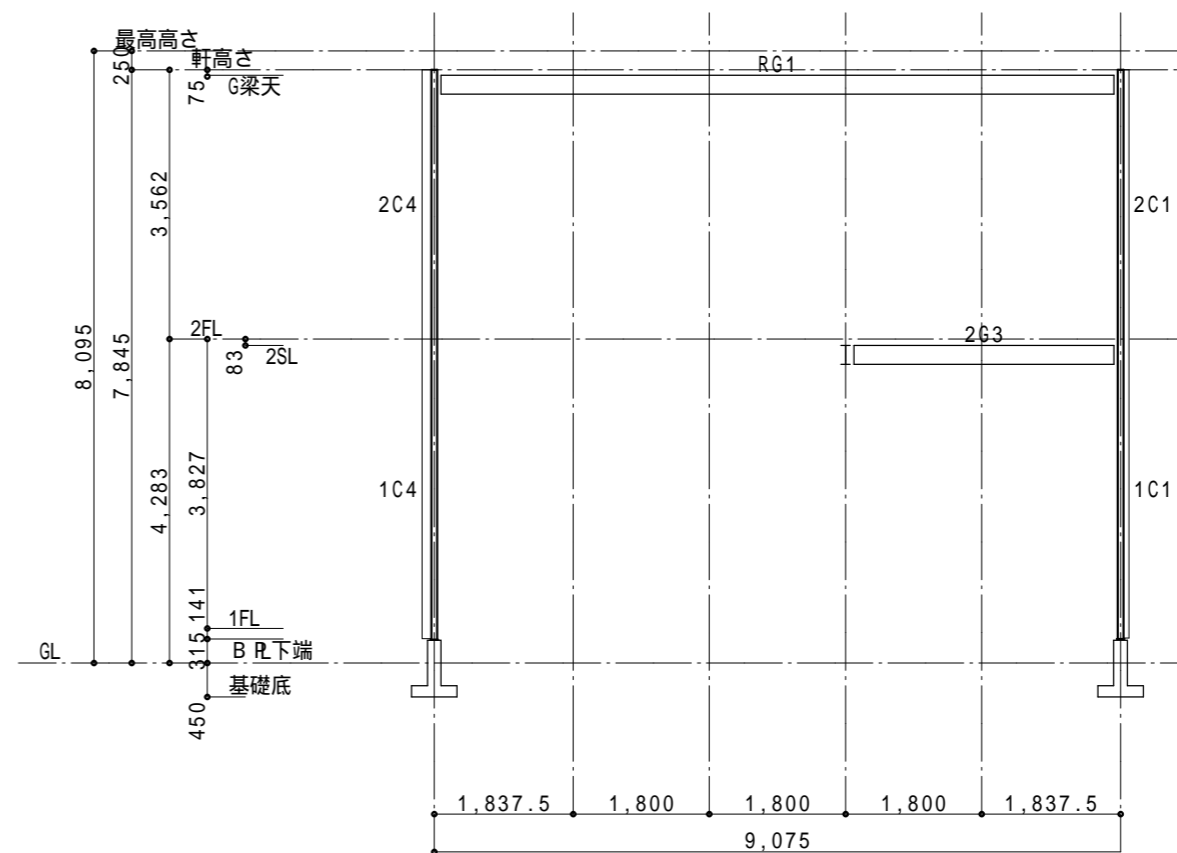
Y6通り軸組図 1/100

(X1) (X2) (X3) (X4) (X5) (X6) (X7) (X8) (X9) (X10) (X11) (X12) (X13) (X14) (X15) (X16)



X1通り軸組図 1/100

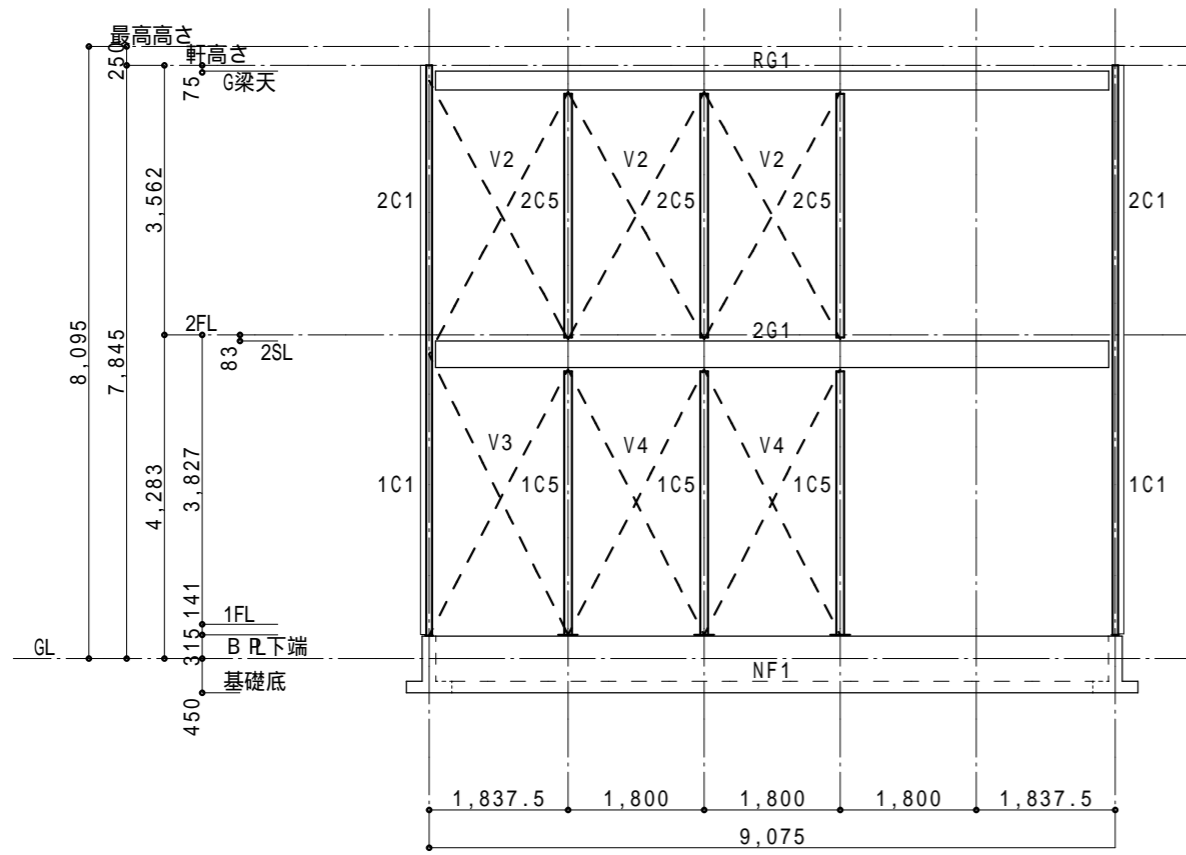
(Y1) (Y2) (Y3) (Y4) (Y5) (Y6)



X2通り軸組図 1/100

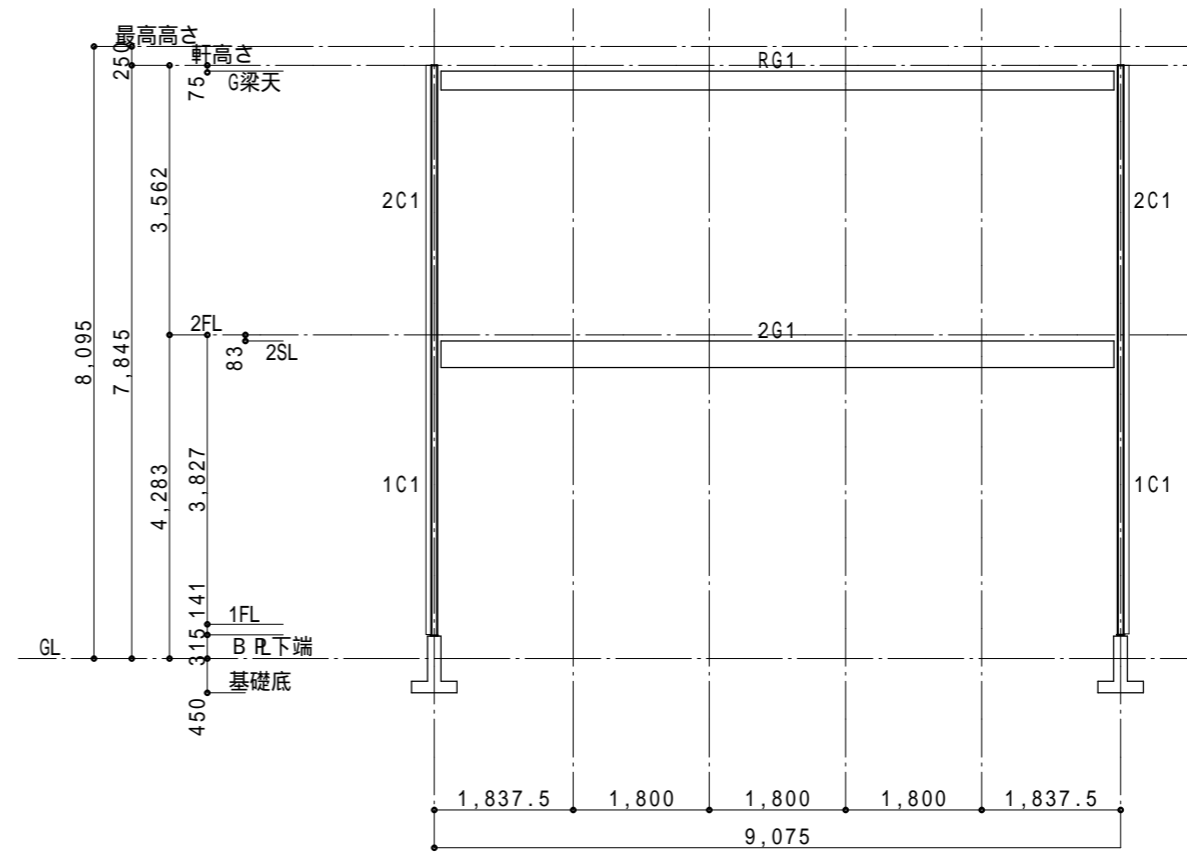
(Y1) (Y2) (Y3) (Y4) (Y5) (Y6)

日付	工事名	京都市立洛北中学校仮設校舎賃貸		NO.
作成者	図名	軸組図03	A3	S-11
チェック			S=1:100	



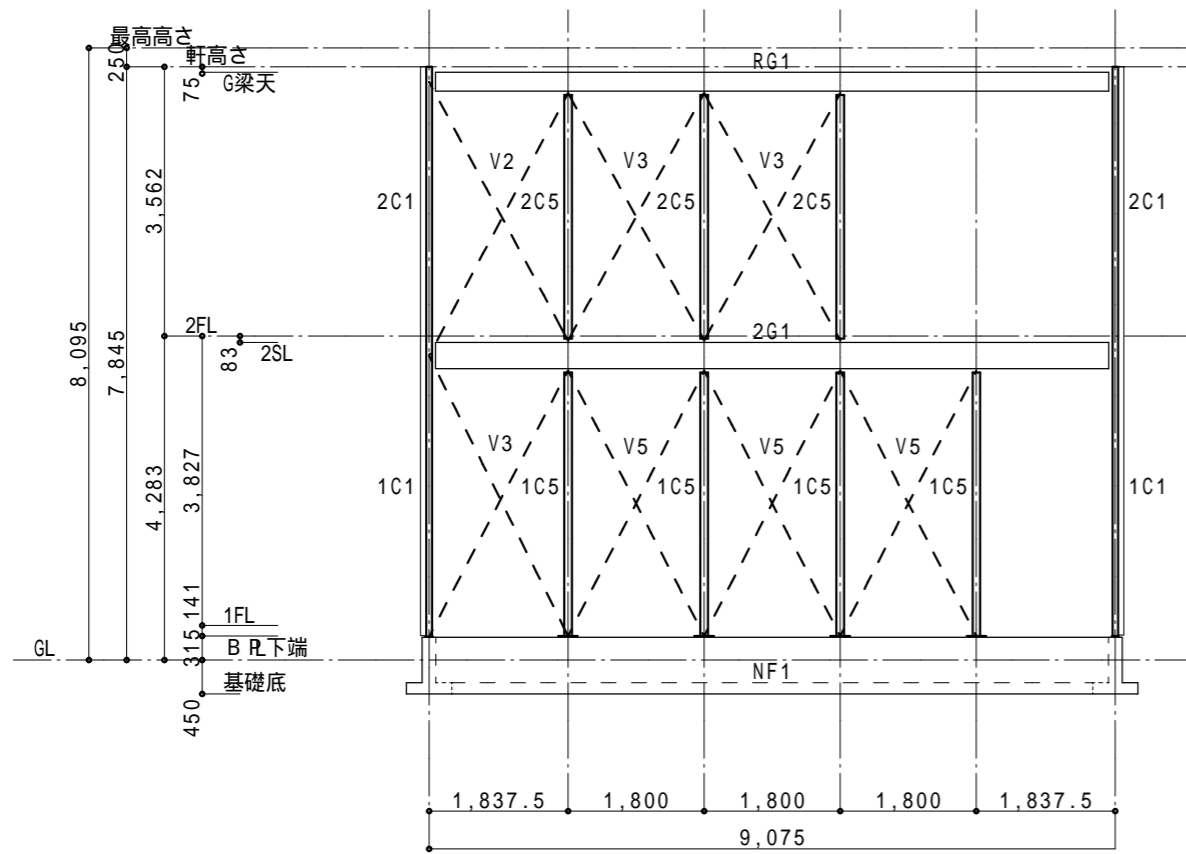
X3通り軸組図 1/100

Y1 Y2 Y3 Y4 Y5 Y6



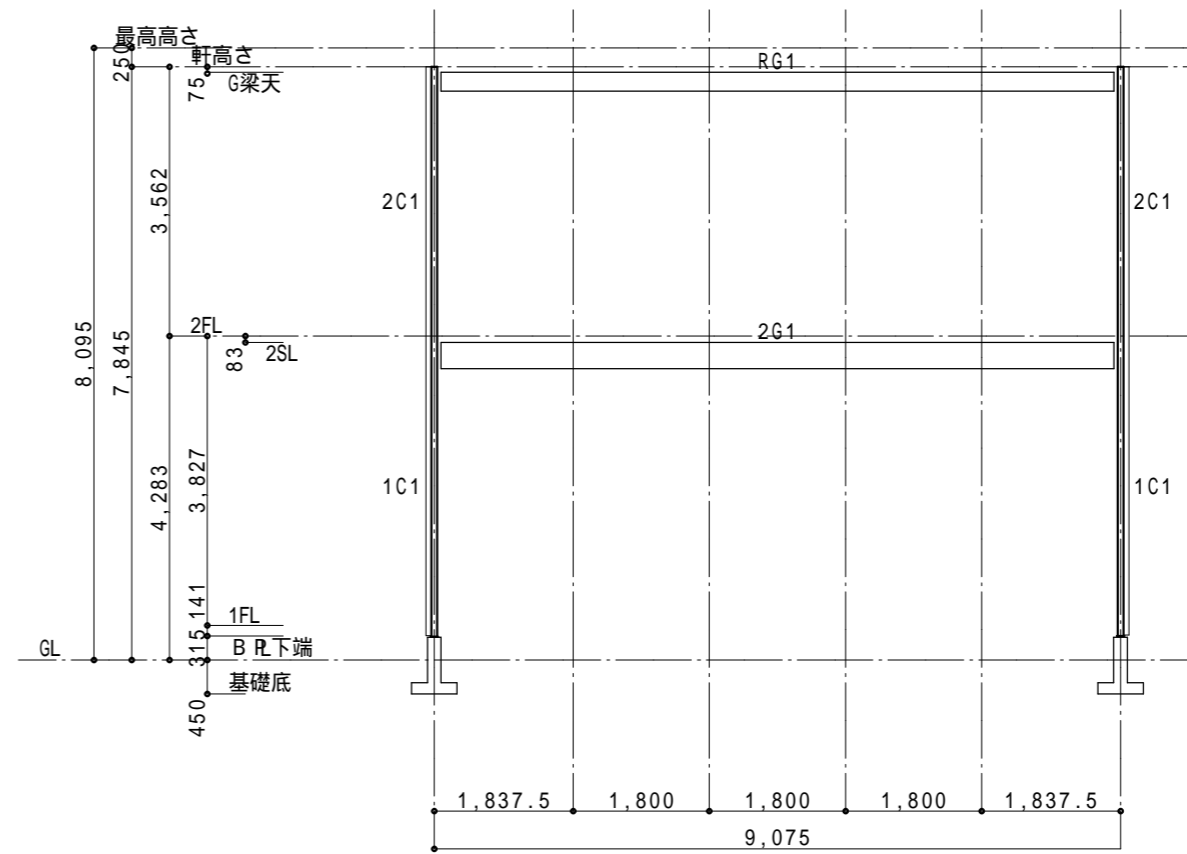
X4~X7通り軸組図 1/100

Y1 Y2 Y3 Y4 Y5 Y6



X8通り軸組図 1/100

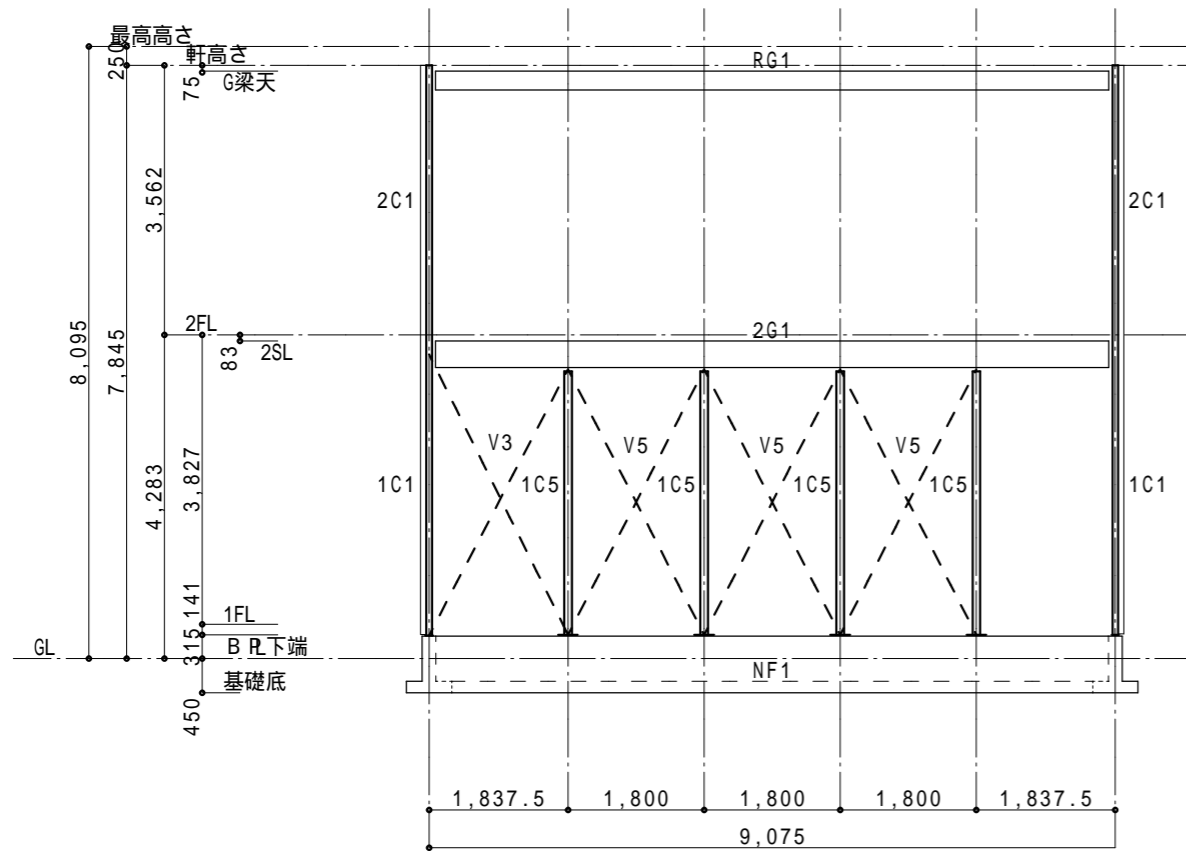
Y1 Y2 Y3 Y4 Y5 Y6



X9~X12通り軸組図 1/100

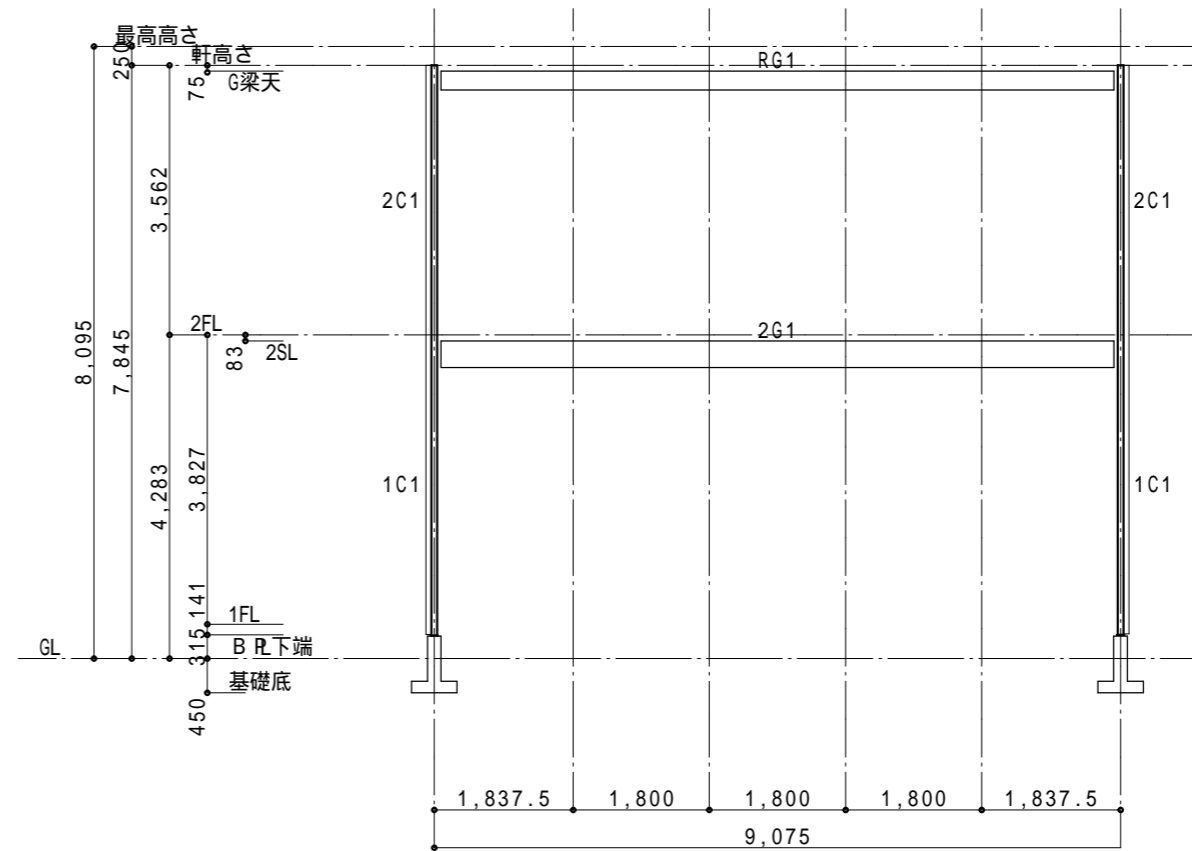
Y1 Y2 Y3 Y4 Y5 Y6

日付	工事名	京都市立洛北中学校仮設校舎賃借		NO.
作成者	図名	軸組図04	A3	S-12
チェック			S=1:100	



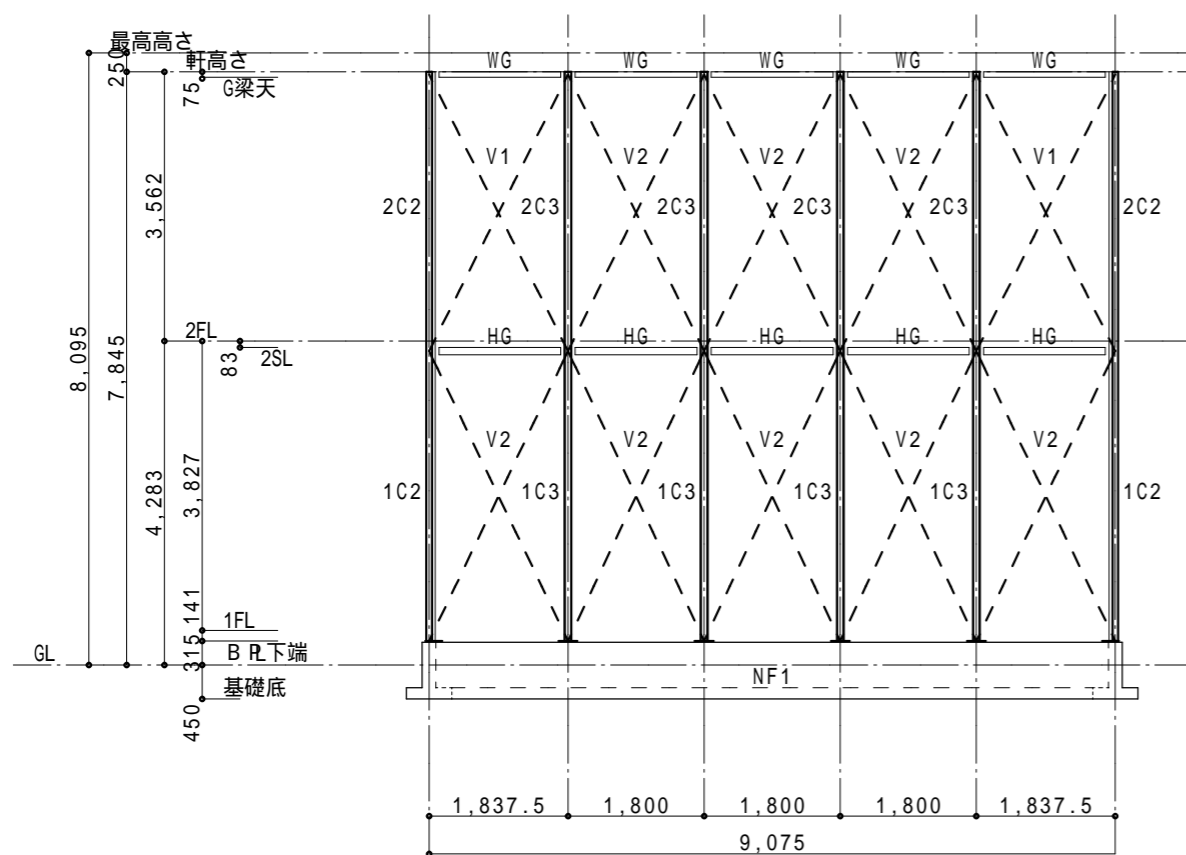
X3通り軸組図 1/100

Y1 Y2 Y3 Y4 Y5 Y6



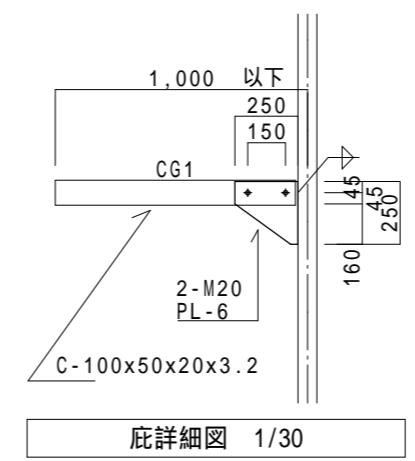
X14・X15通り軸組図 1/100

Y1 Y2 Y3 Y4 Y5 Y6

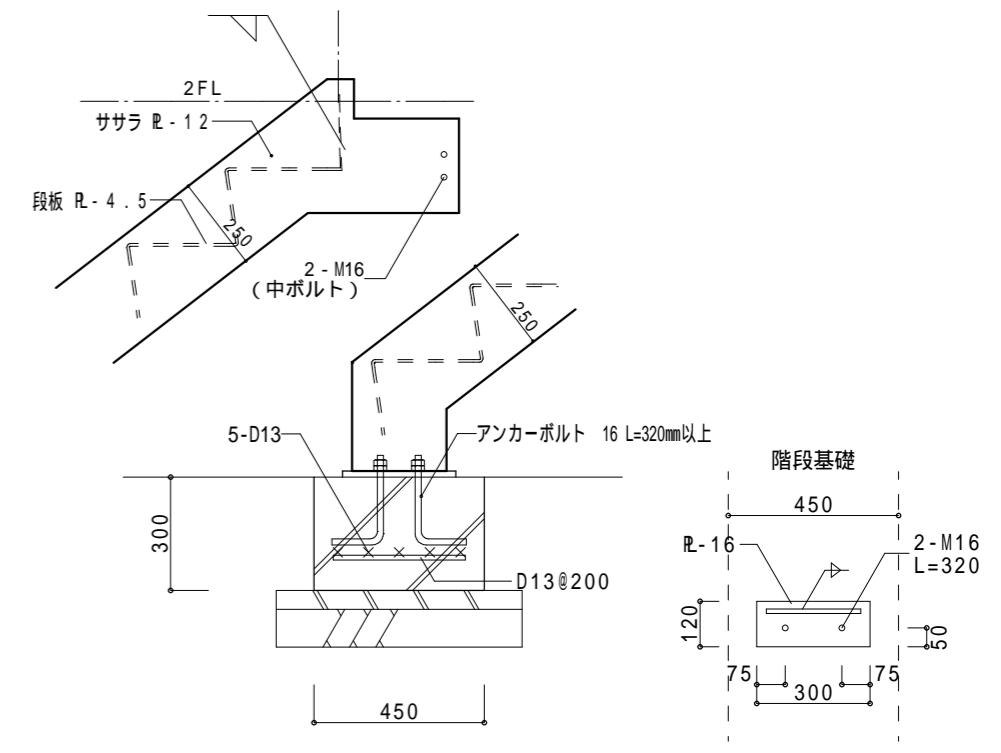


X16通り軸組図 1/100

Y1 Y2 Y3 Y4 Y5 Y6



底詳細図 1/30



屋内階段鉄骨詳細図 1/20

日付	工事名	京都市立洛北中学校仮設校舎賃貸		NO.
作成者	図名	軸組図05	A3	S-13
チェック			S=1:100	

柱 リスト 組立て柱は、S3.2-L40-P@500で溶接する

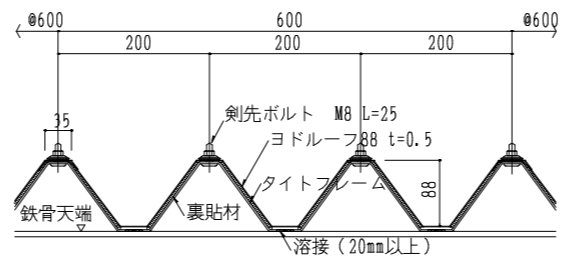
符号	階	部材寸法	細長比	大梁・小梁リスト				大梁・小梁リスト			
				符号	部材寸法	ガセットプレート	中ボルト	符号	部材寸法	ガセットプレート	中ボルト
C1	1階	□ - 75X90X15X3.2 + □ - 75X75X3.2	X方向 78.42 Y方向 135.33								
	2階	□ - 75X90X15X3.2 + □ - 75X75X3.2	X方向 78.42 Y方向 135.33	2G1	H-350×175×7×11	GR-9.0	4-M20 (4.8T中ボルト)	RG1	H-250×125×6×9	GR-9.0	3-M20 (4.8T中ボルト)
C2	1階	2C-75X45X15X2.3 + □ - 75X75X2.3	X方向 106.50 Y方向 106.50	2G2	C-100X50X20X3.2	GR-3.2	1-M16 (4.8T中ボルト)	踊り場受け	[-200×80×7.5×11	GR-9.0	2-M16 (4.8T中ボルト)
	2階	2C-75X45X15X2.3 + □ - 75X75X2.3	X方向 106.50 Y方向 106.50	2G3	H-250×125×6×9	GR-6.0	3-M20 (4.8T中ボルト)				
C3	1階	□ - 75X90X15X3.2 + □ - 75X45X3.2	X方向 94.64 Y方向 140.72								
	2階	□ - 75X90X15X3.2 + □ - 75X45X3.2	X方向 94.64 Y方向 140.72	HG	C-100X50X20X3.2	GR-4.5	1-M16 (6.8T中ボルト)				
C4	1階	□ - 75X90X15X3.2 + □ - 125X125X6.0	X方向 126.29 Y方向 86.65	WG	C-75X45X15X2.3	GP-3.2	1-M12 (6.8T中ボルト)				
	2階	□ - 75X90X15X3.2 + □ - 125X125X6.0	X方向 126.29 Y方向 86.65	V	C-75X45X15X2.3 横使い	GR-4.5	1-M12 (6.8T中ボルト)				
C5	1階	□ - 100X100X4.5	X方向 108.00 Y方向 108.00	M	C-75X45X15X2.3	GP-2.3	1-M12 (6.8T中ボルト)				
	2階	□ - 100X100X4.5	X方向 94.90 Y方向 94.90	B1	C-75X45X15X2.3	GR-3.2	1-M12 (6.8T中ボルト)				

材料  
 ターンバックルボルト用丸棒鋼 (M12~M20)  
 JIS G3138 建築構造用圧延棒鋼 SNR400B  
 ターンバックルボルト用平鋼 (M12~M22)  
 JIS G3136 建築構造用圧延鋼材 SN400B  
 ターンバックル胴 (M12~M22)  
 【ST】JIS G3138 建築構造用圧延棒鋼 SNR400A  
 【PT】JIS G3475 建築構造用炭素鋼管  
 STKN400W又は400A  
 高力ボルト及びボルト (JIS B1051)  
 戻り止めに関して、令第67条の戻り止め処置によること。  
 戻り止めには【ばね座金】を使用する。(JASS6 7.2c)  
 座金はボルト頭下およびナット下に各一枚使用すること。  
 中ボルトの孔径はボルト径+1mmを超えないこと。

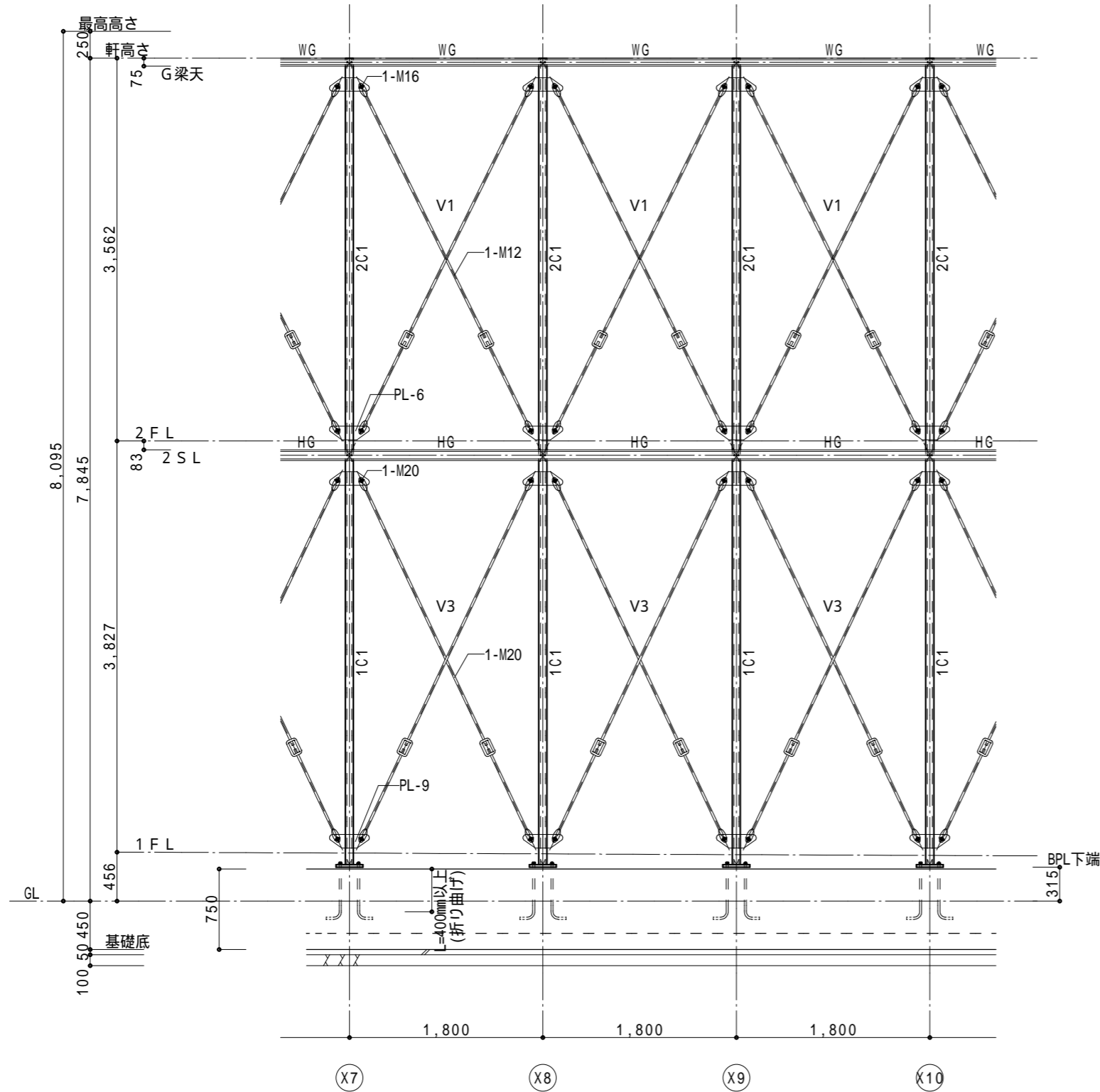
<p>C1柱脚詳細図 1/20</p> <table border="1"> <tr><td>アンカーボルト</td><td>2-M20 (SNR490B)</td></tr> <tr><td></td><td>L=400mm以上 (折り曲げ)</td></tr> <tr><td>ベースプレート</td><td>PL-25 (SS400)</td></tr> </table>	アンカーボルト	2-M20 (SNR490B)		L=400mm以上 (折り曲げ)	ベースプレート	PL-25 (SS400)	<p>C2柱脚詳細図 1/20</p> <table border="1"> <tr><td>アンカーボルト</td><td>2-M20 (SNR490B)</td></tr> <tr><td></td><td>L=400mm以上 (折り曲げ)</td></tr> <tr><td>ベースプレート</td><td>PL-32 (SS400)</td></tr> </table>	アンカーボルト	2-M20 (SNR490B)		L=400mm以上 (折り曲げ)	ベースプレート	PL-32 (SS400)	<p>C3柱脚詳細図 1/20</p> <table border="1"> <tr><td>アンカーボルト</td><td>2-M20 (SNR490B)</td></tr> <tr><td></td><td>L=400mm以上 (折り曲げ)</td></tr> <tr><td>ベースプレート</td><td>PL-25 (SS400)</td></tr> </table>	アンカーボルト	2-M20 (SNR490B)		L=400mm以上 (折り曲げ)	ベースプレート	PL-25 (SS400)	<p>C4柱脚詳細図 1/20</p> <table border="1"> <tr><td>アンカーボルト</td><td>2-M20 (SNR490B)</td></tr> <tr><td></td><td>L=400mm以上 (折り曲げ)</td></tr> <tr><td>ベースプレート</td><td>PL-25 (SS400)</td></tr> </table>	アンカーボルト	2-M20 (SNR490B)		L=400mm以上 (折り曲げ)	ベースプレート	PL-25 (SS400)	<p>C5柱脚詳細図 1/20</p> <table border="1"> <tr><td>アンカーボルト</td><td>2-M24 (SNR490B)</td></tr> <tr><td></td><td>L=480mm以上 (折り曲げ)</td></tr> <tr><td>ベースプレート</td><td>PL-32 (SS400)</td></tr> </table>	アンカーボルト	2-M24 (SNR490B)		L=480mm以上 (折り曲げ)	ベースプレート	PL-32 (SS400)
アンカーボルト	2-M20 (SNR490B)																																	
	L=400mm以上 (折り曲げ)																																	
ベースプレート	PL-25 (SS400)																																	
アンカーボルト	2-M20 (SNR490B)																																	
	L=400mm以上 (折り曲げ)																																	
ベースプレート	PL-32 (SS400)																																	
アンカーボルト	2-M20 (SNR490B)																																	
	L=400mm以上 (折り曲げ)																																	
ベースプレート	PL-25 (SS400)																																	
アンカーボルト	2-M20 (SNR490B)																																	
	L=400mm以上 (折り曲げ)																																	
ベースプレート	PL-25 (SS400)																																	
アンカーボルト	2-M24 (SNR490B)																																	
	L=480mm以上 (折り曲げ)																																	
ベースプレート	PL-32 (SS400)																																	

戻り止めに関して、令第67条の戻り止め処置によること。  
 戻り止めには【二重ナット】を使用する。  
 アンカーボルトは転造ネジ(伸び能力有)とすること。  
 Lは定着長さを示す。

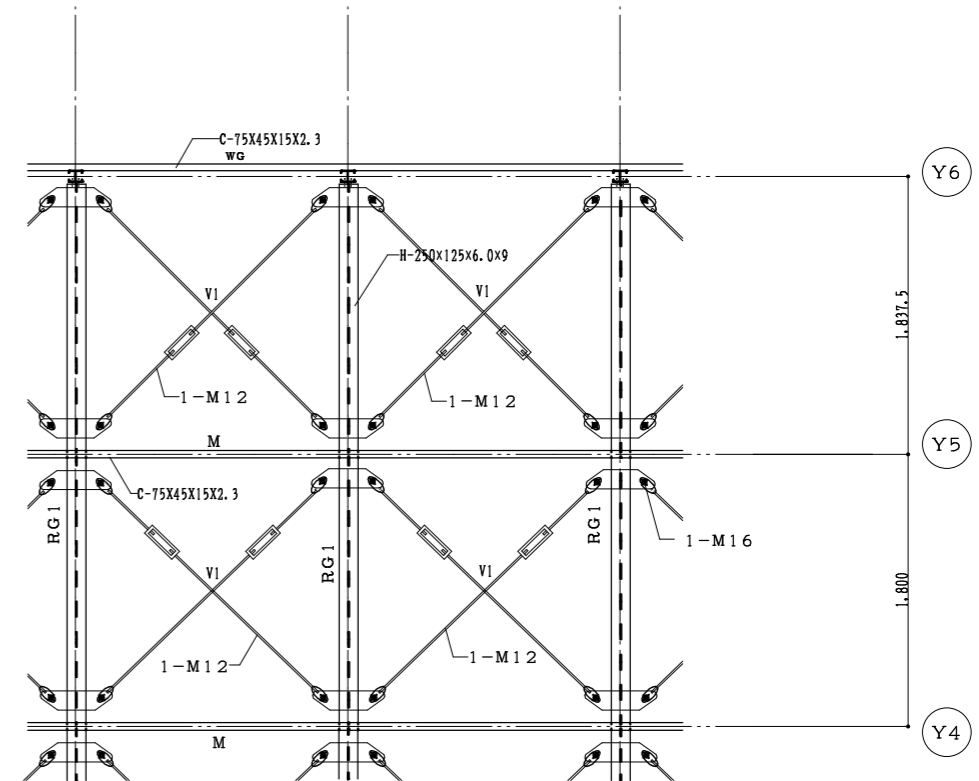
使用材料リスト	b1	M10	V1	M12	V2	M16	V3	M20	V4	M22	V5	M24
鉄骨 SS400 (H形鋼) SSC400 (C形鋼) STKR400 (角形鋼管) SWH400L (リップH型鋼) 中ボルト使用 アンカーボルトSNR490B・SNR400B プレスフルサト工業㈱ 又はコンドーテック ターンバックル JIS G 3138 SNR400B												
	GPL-6.0 ボルト 1-M12(HTB) 高力ボルト使用 F8T		GPL-6.0 ボルト 1-M16(HTB) 高力ボルト使用 F8T垂鉛メッキ		GPL-6.0 ボルト 1-M16(HTB) 高力ボルト使用 F10T		GPL-9.0 ボルト 1-M20(HTB) 高力ボルト使用 F10T		GPL-9.0 ボルト 1-M22(HTB) 高力ボルト使用 F10T		GPL-12 ボルト 2-M20(HTB) 高力ボルト使用 F10T・S10T	



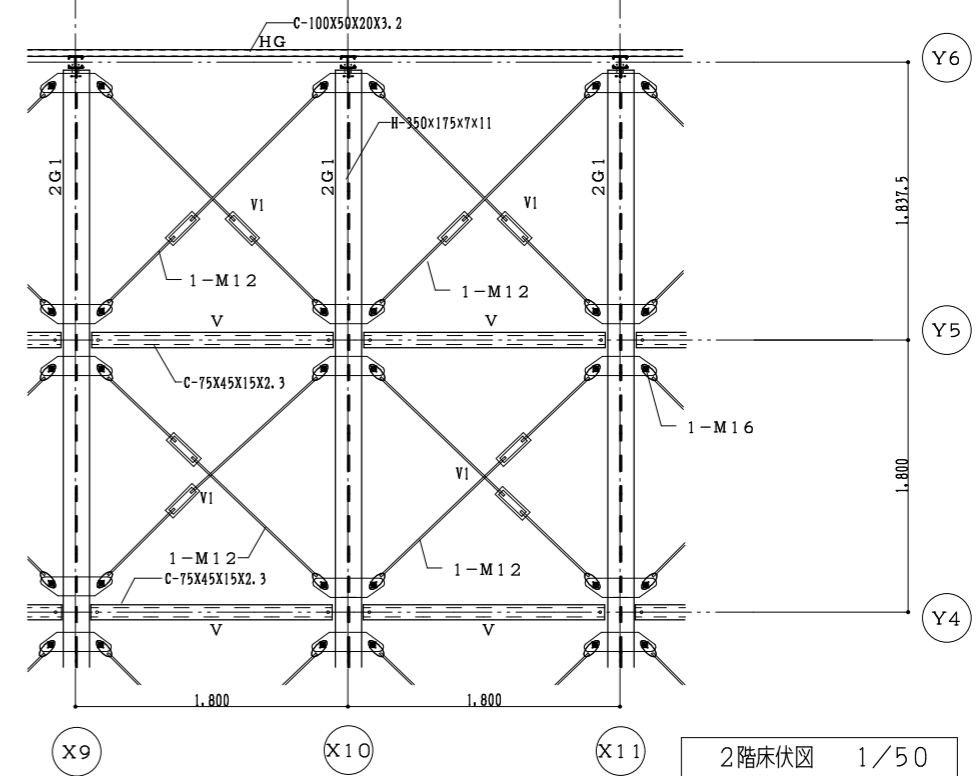
屋根詳細図 1/10



Y1通り架構詳細図 1/50

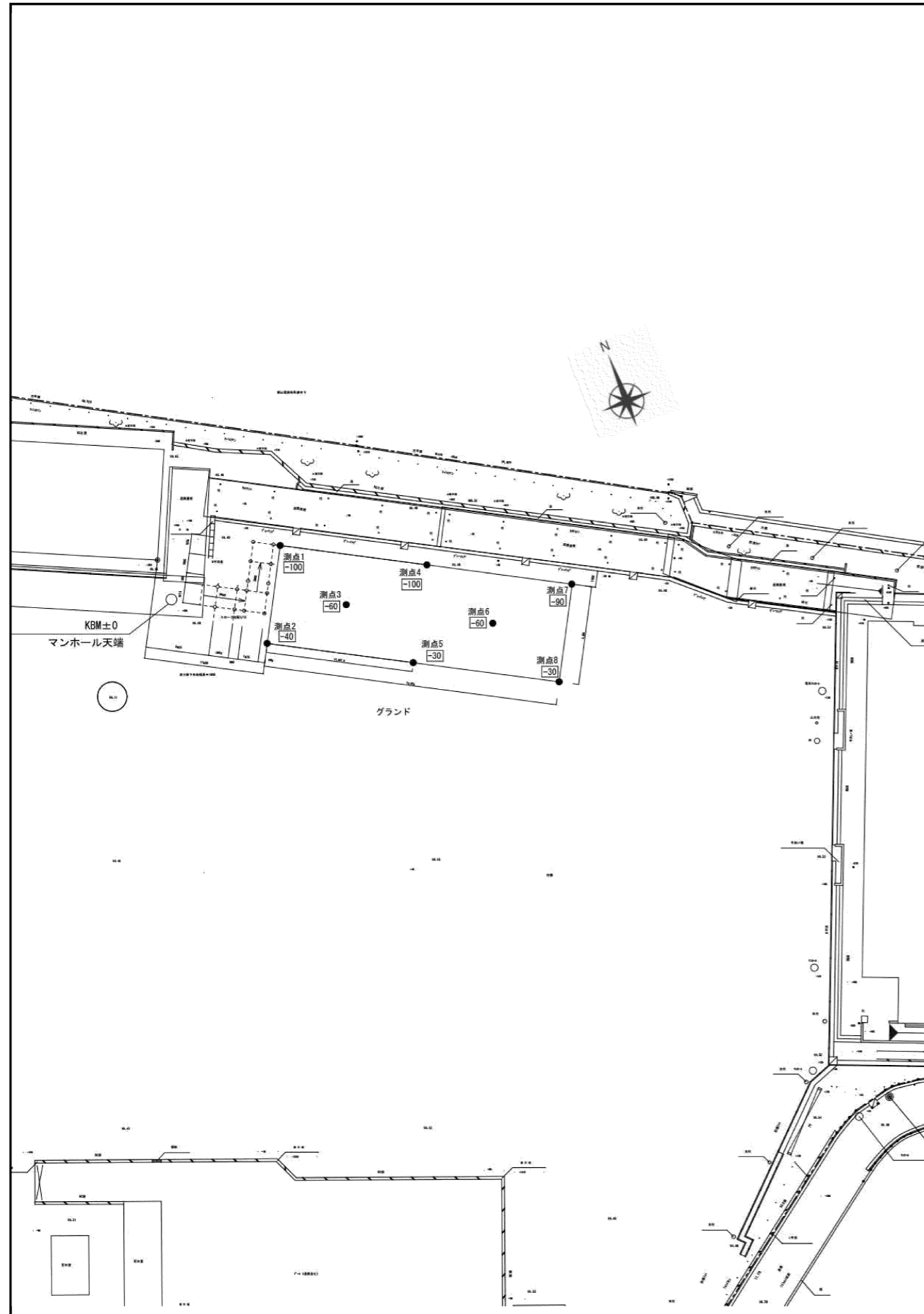


R階床伏図 1/50



2階床伏図 1/50

日付	工事名	京都市立洛北中学校仮設校舎賃貸借		NO.
作成者	図名	架構詳細図	A3 S=1:10,50	S-15
チェック				



スクリーウエイト貫入試験結果

Soil Investigation is Certified by GeoSign Corporation. GeoSign  
 ここをクリックすると電子認証の有効性を確認できます。  
 エラーの場合は最新のPDFをダウンロードして下さい。

管理番号	S2024-021-00521-02 / No.20240801641		調査名	京都市立洛北中学校仮設校舎賃貸借工事		
調査地住所	京都府京都市左京区岩倉忠在地町309		測点番号	1		
試験深度	1.93 m		調査者	吉本 靖宏		
年月日	2024年08月09日	調査時刻	09:54 ~ 10:06		標高	KBM -0.10 m
緯度・経度	北緯: 3504.2456 (35° 4' 14.74")	東経: 13547.2742 (135° 47' 16.45")	水位	GL- 確認できず m		
シリアル番号	本体: 460115	制御装置:	460115		試験装置	ジオカルテIV
			天候	晴		

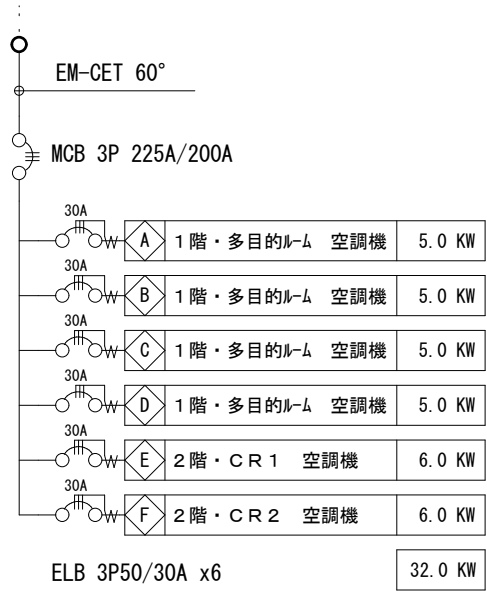
貫入深度 D (m)	貫入量 L (cm)	荷重 W _{sw} (kN)	半回転数 N _a (回)	1m当り半回転数 N _{sw} (回)	記事		荷重 W _{sw} (kN)	貫入量 1m当り半回転数 M _{sw}	推定柱状図	推定水位 (m)	換算 N 値 (回)	換算 q _a (kN/m ² )
					音・感触	貫入状況						
0.25	25	1.00	43.0	172			25 50 75				13.5	120
0.50	25	1.00	56.0	224			50 100 150 200 250				17.0	120
0.75	25	1.00	34.0	136							11.1	111
1.00	25	1.00	23.0	92							8.1	85
1.25	25	1.00	21.0	84							7.6	80
1.50	25	1.00	94.0	376		強打撃貫入					20.0	120
1.75	25	1.00	79.0	316		強打撃貫入					20.0	120
1.93	18	1.00	150.0	833		強打撃貫入					20.0	120

設計GL=KBM  
 基礎底 GL-450mm

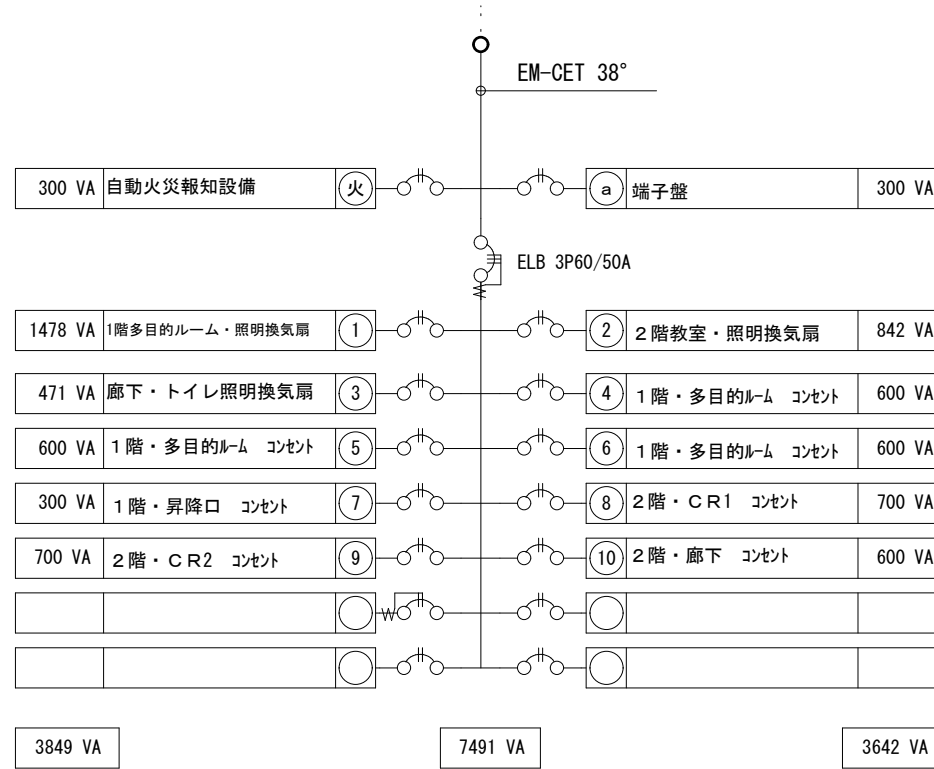
土質凡例					
	砂質盛土	砂質土	礫質土	: 回転層	: 自沈層

盤結線図 電灯動力盤 (屋内壁掛型) 公共仕様

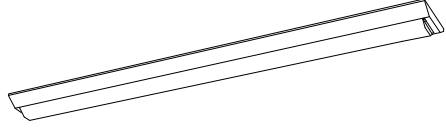
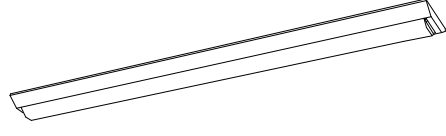
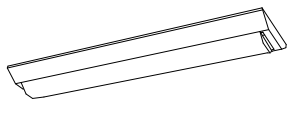
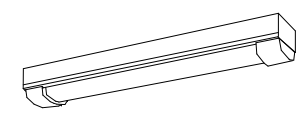
既設 キュービクル  
3φ3W 200V





既設 キュービクル  
1φ3W 200V/100V

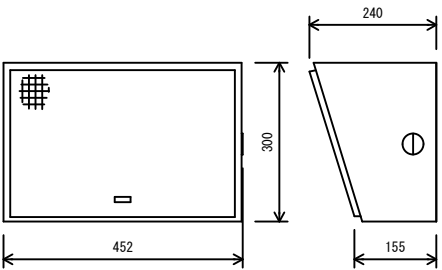


照明器具姿図・機器姿図

A	直付型40形 W150	B	直付型40形 W150
 <p>LSS9-4-65 LE9 一般タイプ、6900lmタイプ 消費電力43.1W、定格出力型、電圧100~242V 本体：鋼板（白色粉体塗装） ライトバー（カバー）：ポリカーボネート（乳白） 光源寿命40000時間（光束維持率85%） 昼白色（5000K）、Ra83 電源装置はライトバー側に内蔵</p>		 <p>LSS9-4-30 LE9 一般タイプ、3200lmタイプ 消費電力20.6W、定格出力型、電圧100~242V 本体：鋼板（白色粉体塗装） ライトバー（カバー）：ポリカーボネート（乳白） 光源寿命40000時間（光束維持率85%） 昼白色（5000K）、Ra83 電源装置はライトバー側に内蔵</p>	
C	直付型20形 W150	D	直付型20形 W80 防湿型・防雨型
 <p>LSS9-2-30 LE9 一般タイプ、3200lmタイプ 消費電力21.8W、定格出力型、電圧100~242V 本体：鋼板（白色粉体塗装） ライトバー（カバー）：ポリカーボネート（乳白） 光源寿命40000時間（光束維持率85%） 昼白色（5000K）、Ra83 電源装置はライトバー側に内蔵</p>		 <p>LSS1MP/RP-2-14 一般タイプ、1600lmタイプ 消費電力11.6W、定格出力型、電圧100~242V 本体：ステンレス（高反射白色粉体塗装） 防湿型・防雨型ライトバー：ポリカーボネート（乳白） +アクリルコーティング 光源寿命40000時間（光束維持率85%） IP23防湿型、昼白色（5000K）、Ra83 電源装置はライトバー側に内蔵</p>	

特記事項

凡例	摘要	備考
	電灯動力盤	※結線図参照
	端子盤	HUB収納（5ポート）
	自火報受信機	P型2級
	警報表示盤	BRN1021 ※参考品番
	ダブルコンセント	
	接地極付ダブルコンセント	
	7スターミナル付接地極付ダブルコンセント	
	LAN受け口	LANモジュール
	壁掛型スピーカー	3W AT付 ※機器図参照



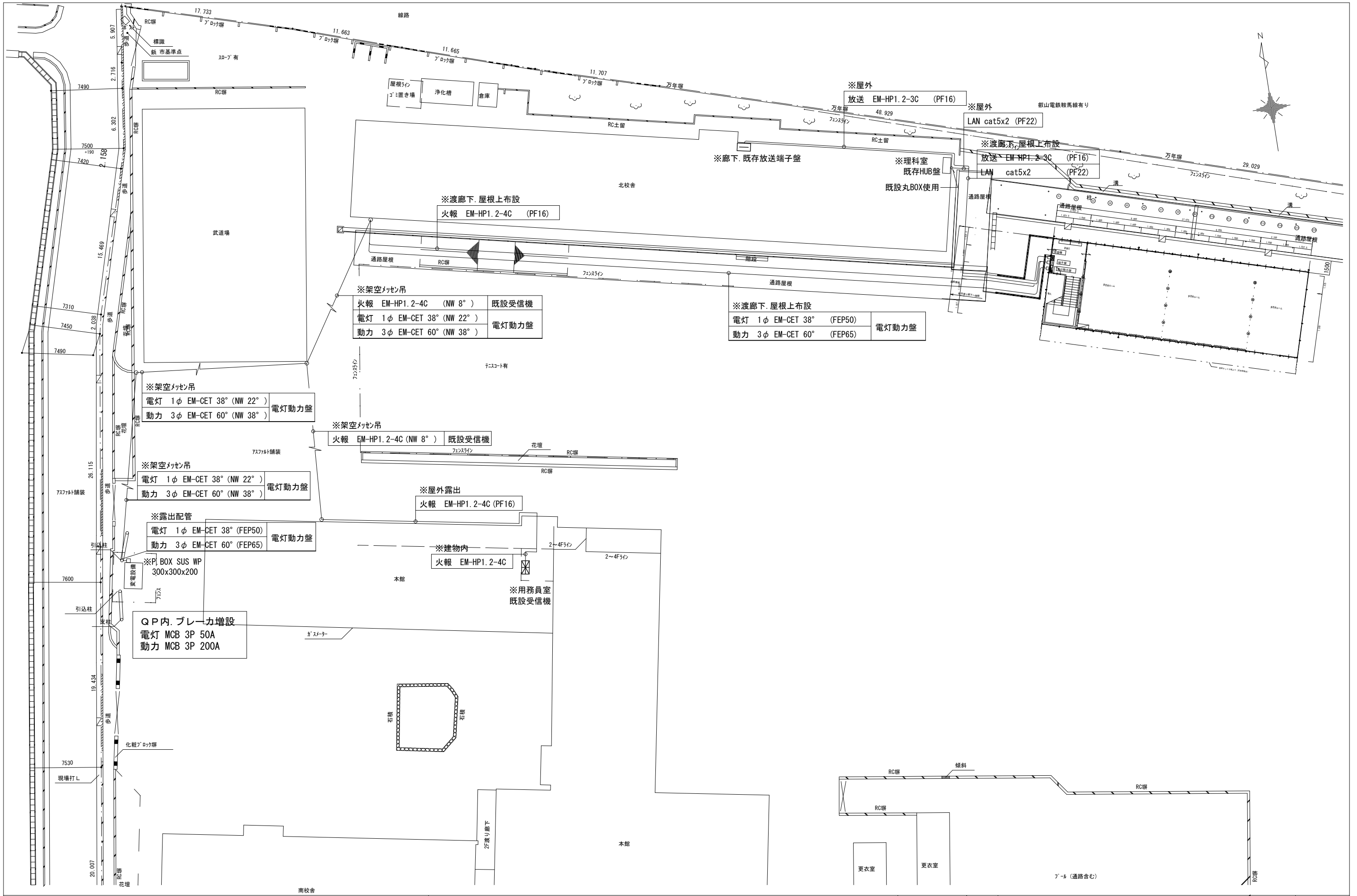
木製壁掛型スピーカー AT付 BS-33ST-A ※参考

定格入力	3W (3.3kΩ), 1W (10kΩ)
出力音圧レベル	92dB (1W, 1m)
周波数特性	120Hz ~ 13kHz
スピーカー	16cmコーン型
仕上	本体：木製 オフホワイト
	ネット：ジャージ オフホワイト
音量調節器	4段切換

1. 記載なきなき配管配線は、下記に依る。

電灯	———	EM-EEF 1.6-2C	(VE16)
	———	EM-EEF 1.6-3C	(VE16)
	———	EM-EEF 1.6-2C+3C	(VE22)
	———	EM-EEF 1.6-3C (内1CE)	(VE16)
	———	EM-EEF 1.6-3C (内1CE)	(VE16)
	———	EM-EEF 1.6-2C×2 (内1CE)	(VE22)
	———	EM-EEF 1.6-2C+3C (内1CE)	(VE22)
	———	EM-EEF 1.6-3C×2 (内1CE)	(VE28)
	———	EM-EEF 2.0-2C	(VE16)
	———	EM-EEF 2.0-3C (内1CE)	(VE22)
コンセント	———	EM-EEF 2.0-2C	(VE16)
	———	EM-EEF 2.0-3C (内1CE)	(VE22)
弱電	———	EM-AE0.9-3C	(VE16)
	———	cat5x1	UTP0.5-4P(Cat5) X1 (VE16)
	———	cat5x2	UTP0.5-4P(Cat5) X2 (VE22)
自火報	———	EM-AE0.9-2C	
	———	EM-AE0.9-4C	※天井裏警戒区域

- 壁面、立上、立下げはVE管にて保護とする。
- 二重天井内はケーブルコロガシとする。
- 防火区画貫通部◇は、区画種別と合致した認定工法にて処理すること。
- 本工事は本設計図並びに国土交通大臣官房官庁営繕部監修 電気設備工事共通仕様書並びに電気設備工事共通仕様書を準拠し施工すること。



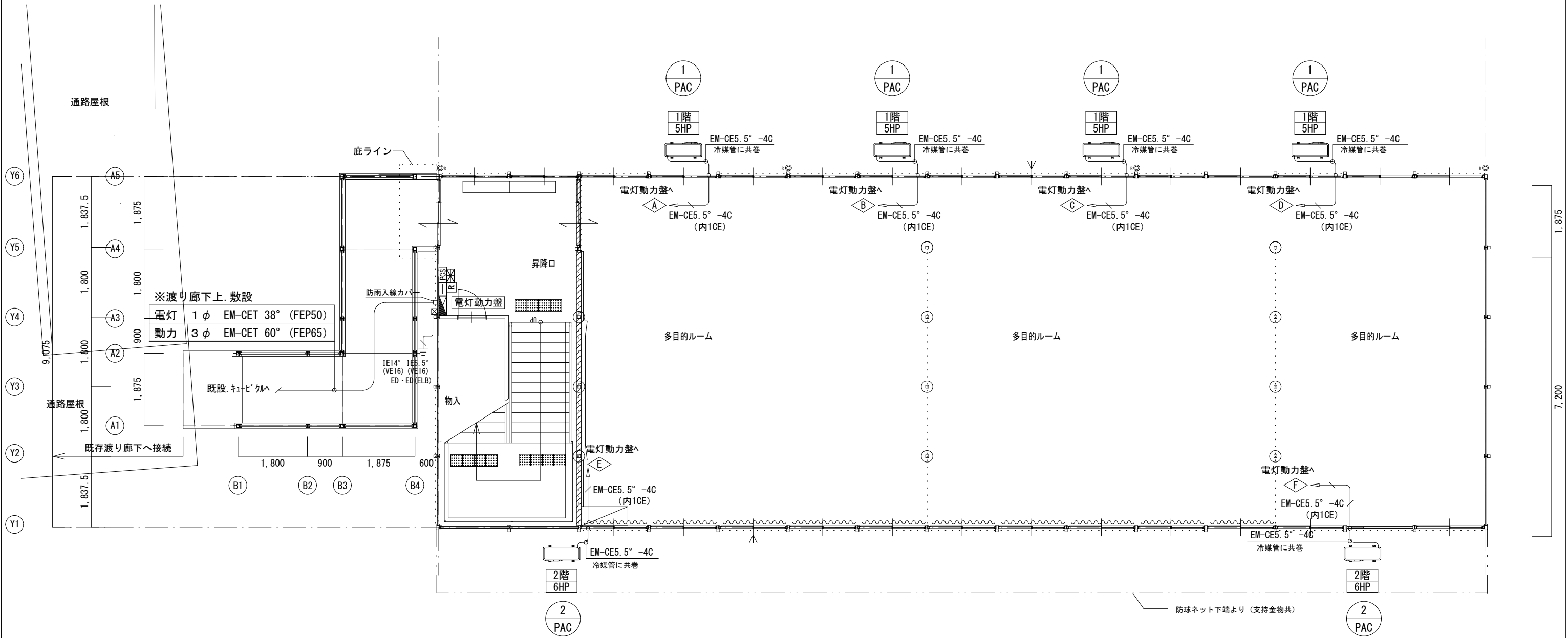
日付 作成者 チェック	工事名 <b>京都市立洛北中学校仮設校舎賃貸借</b>	NO. <b>E-02</b>
	図名 <b>屋外電気設備図</b>	
	縮尺 <b>A3 S:1:350</b>	



X1 X2 X3 X4 X5 X6 X7 X8 X9 X10 X11 X12 X13 X14 X15 X16

3,637.5		9,000				9,000				2,700		2,737.5	
1,837.5	1,800	1,800	1,800	1,800	1,800	1,800	1,800	1,800	1,800	1,800	1,800	1,837.5	

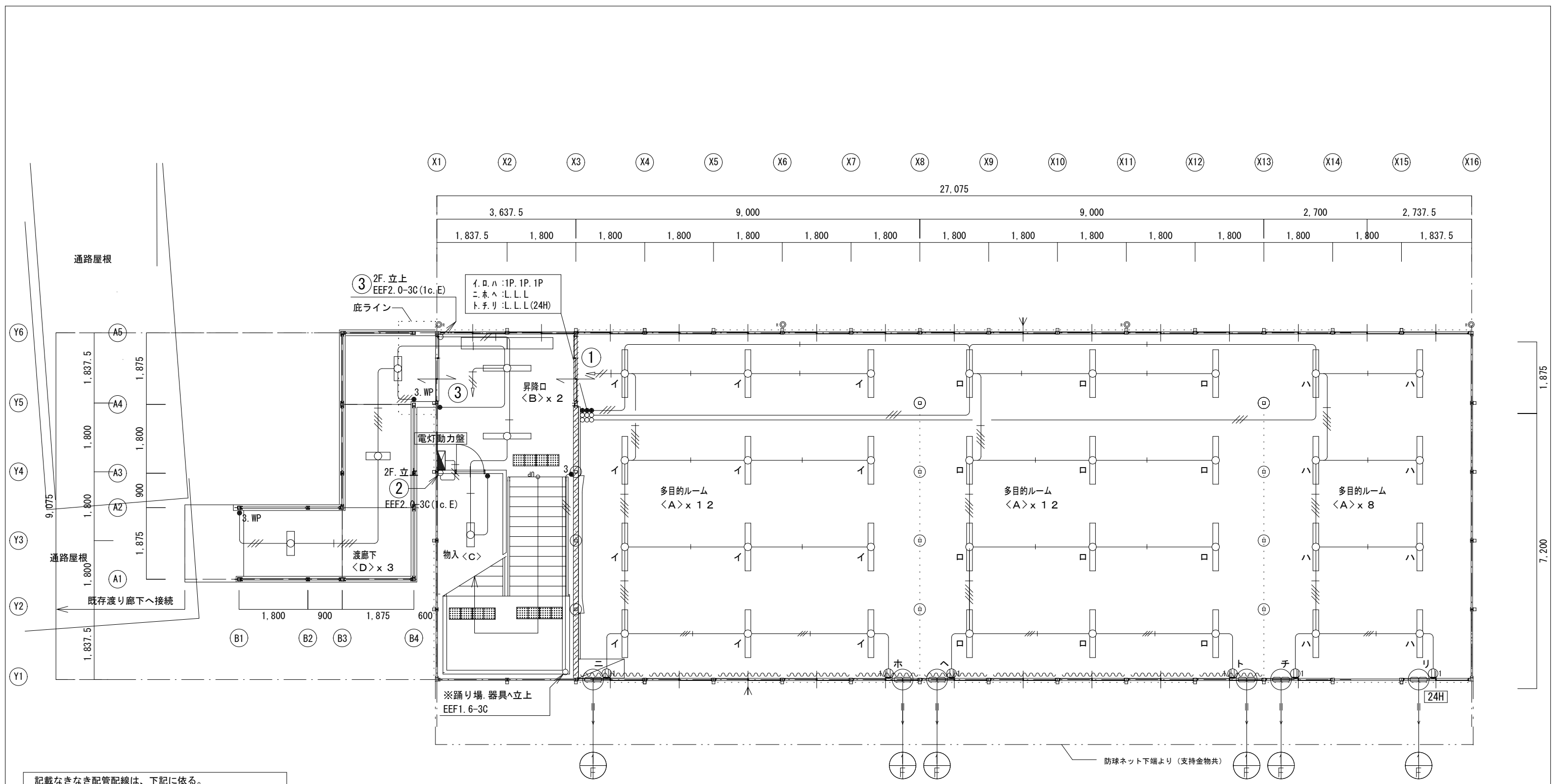
27,075



1階平面図 S=1/100

※防火区画貫通部 ◇ は、区画種別と合致した認定工法にて処理すること

日付	工事名	京都市立洛北中学校仮設校舎賃借		NO. E-03
	作成者	図名	幹線動力設備 1F平面図	
	チェック		A3 S=1:100	



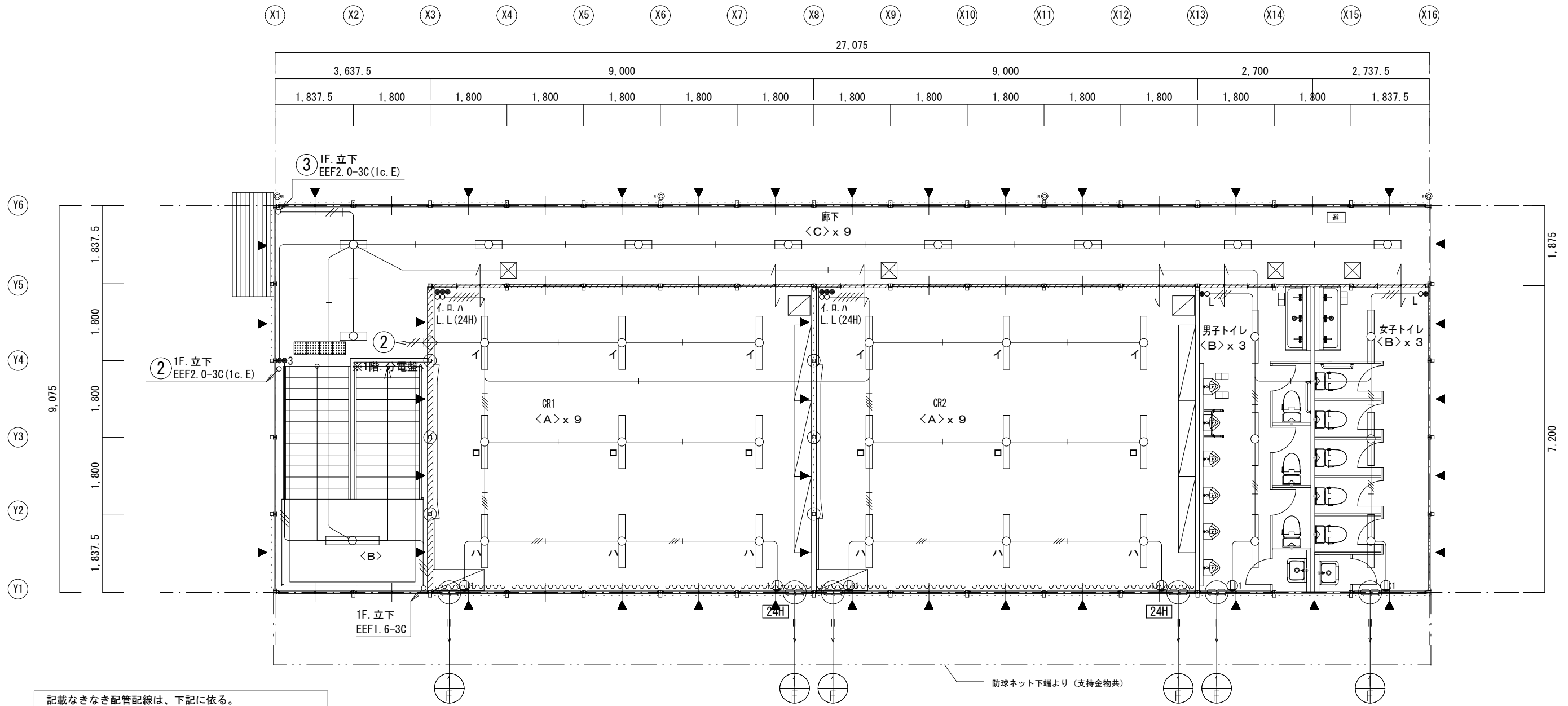
記載なきなき配管配線は、下記に依る。

—	EM-EEF 1.6-2C	(VE16)
—	EM-EEF 1.6-3C	(VE16)
—	EM-EEF 1.6-2C+3C	(VE22)
—	EM-EEF 1.6-3C (内1CE)	(VE16)
—	EM-EEF 1.6-3C (内1CE)	(VE16)
—	EM-EEF 1.6-2C×2 (内1CE)	(VE22)
—	EM-EEF 1.6-2C+3C (内1CE)	(VE22)
—	EM-EEF 1.6-3C×2 (内1CE)	(VE28)
—	EM-EEF 2.0-2C	(VE16)
—	EM-EEF 2.0-3C (内1CE)	(VE22)

※壁面、立上、立下げはVE管にて保護とする。  
 ※二重天井内はケーブルコロガシとする。

1階平面図 S=1/100

※防火区画貫通部 ◇ は、区画種別と合致した認定工法にて処理すること



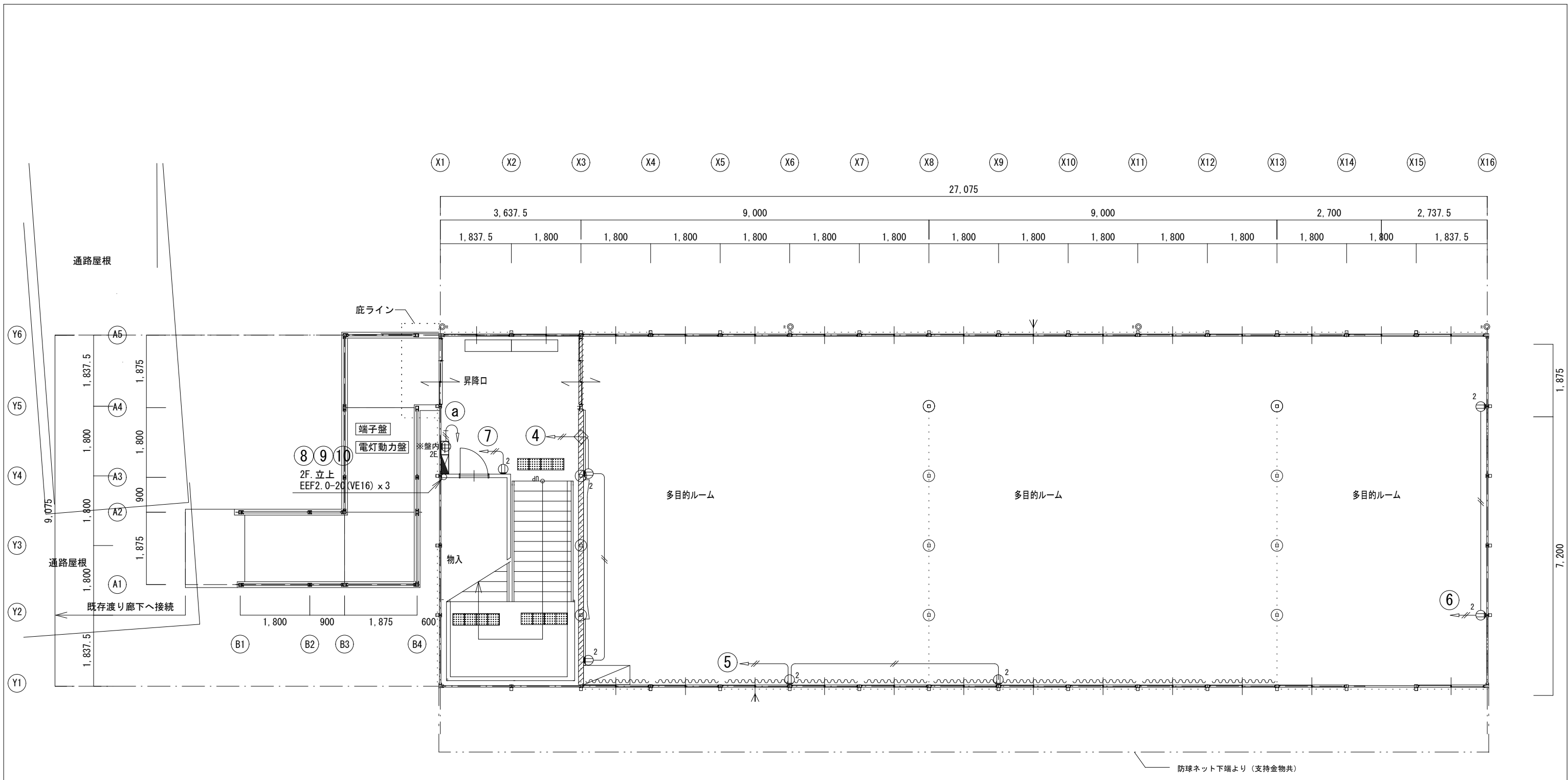
2階平面図 S=1/100

記載なき配管配線は、下記に依る。

—	EM-EEF 1. 6-2C	(VE16)
—	EM-EEF 1. 6-3C	(VE16)
—	EM-EEF 1. 6-2C+3C	(VE22)
—	EM-EEF 1. 6-3C (内1CE)	(VE16)
—	EM-EEF 1. 6-3C (内1CE)	(VE16)
—	EM-EEF 1. 6-2C x 2 (内1CE)	(VE22)
—	EM-EEF 1. 6-2C+3C (内1CE)	(VE22)
—	EM-EEF 1. 6-3C x 2 (内1CE)	(VE28)
—	EM-EEF 2. 0-2C	(VE16)
—	EM-EEF 2. 0-3C (内1CE)	(VE22)

※壁面、立上、立下げはV E管にて保護とする。  
 ※二重天井内はケーブルコログラスとする。

※防火区画貫通部 ◇ は、区画種別と合致した認定工法にて処理すること



1階平面図 S=1/100

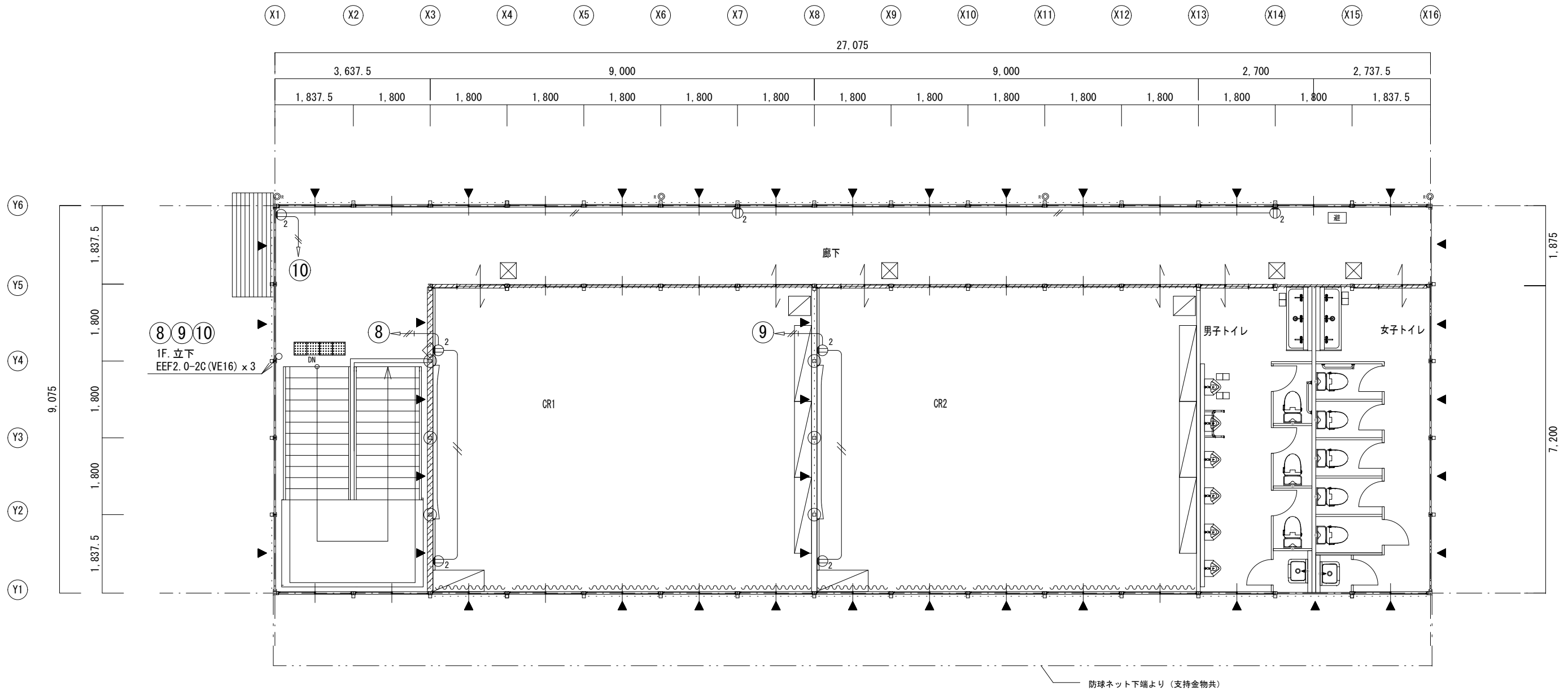
記載なき配管配線は、下記に依る。

	EM-EEF 2.0-2C	(VE16)
	EM-EEF 2.0-3C (内1CE)	(VE22)

※壁面、立上、立下げはVE管にて保護とする。  
 ※二重天井内はケーブルコロガシとする。

※防火区画貫通部 ◇ は、区画種別と合致した認定工法にて処理すること

	日付	工事名	京都市立洛北中学校仮設校舎賃借		NO. E-06
	作成者	図名	コンセント設備 1F平面図	A3 S=1:100	
	チェック				



2階平面図 S=1/100

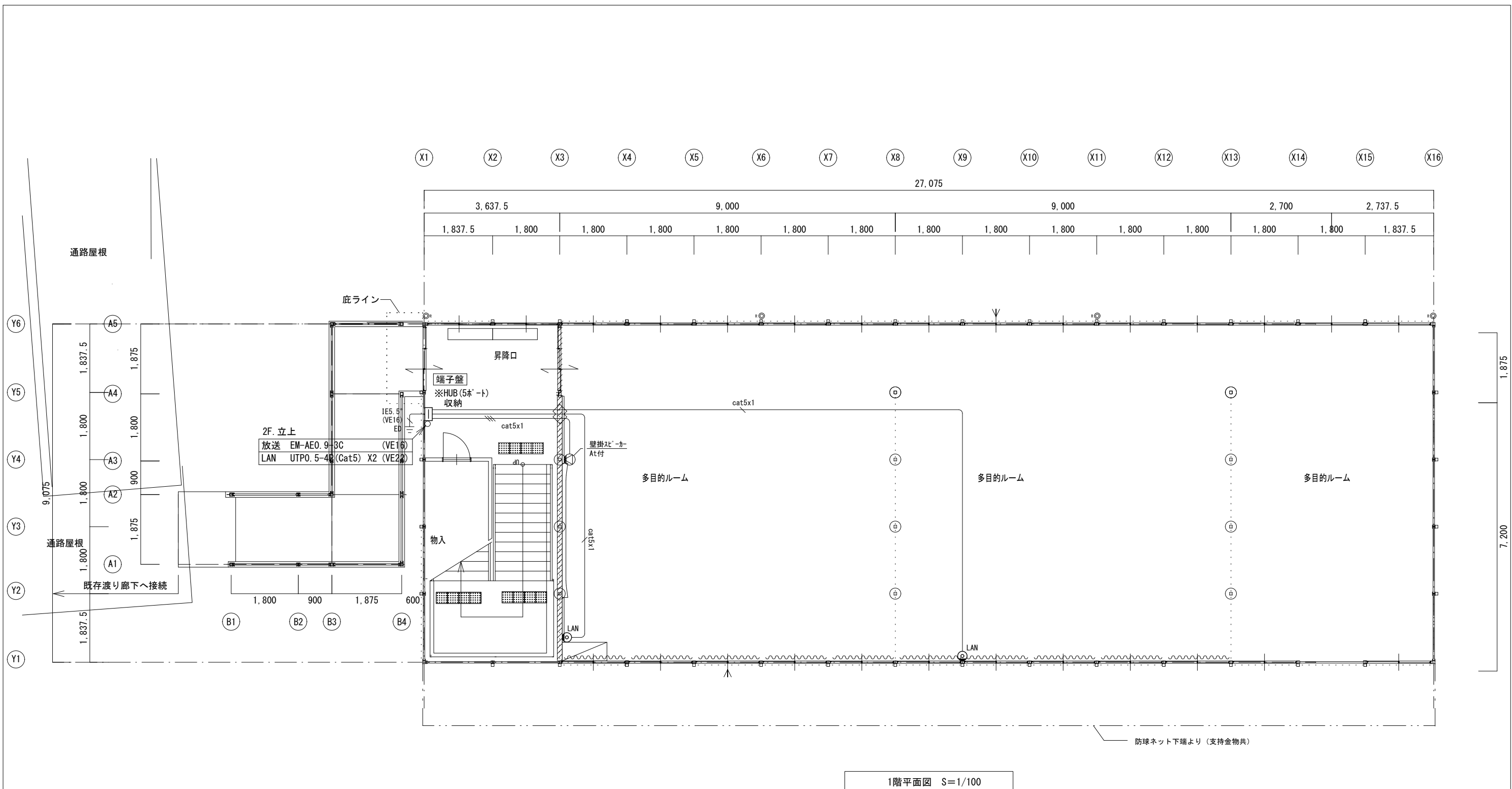
記載なき配管配線は、下記に依る。

	EM-EEF 2.0-2C	(VE16)
	EM-EEF 2.0-3C (内1CE)	(VE22)

※壁面、立上、立下げはVE管にて保護とする。  
 ※二重天井内はケーブルコロガシとする。

※防火区画貫通部 ◇ は、区画種別と合致した認定工法にて処理すること

	日付	工事名	京都市立洛北中学校仮設校舎賃貸借		NO. E-07
	作成者	図名	コンセント設備 2F平面図	A3 S=1:100	
	チェック				

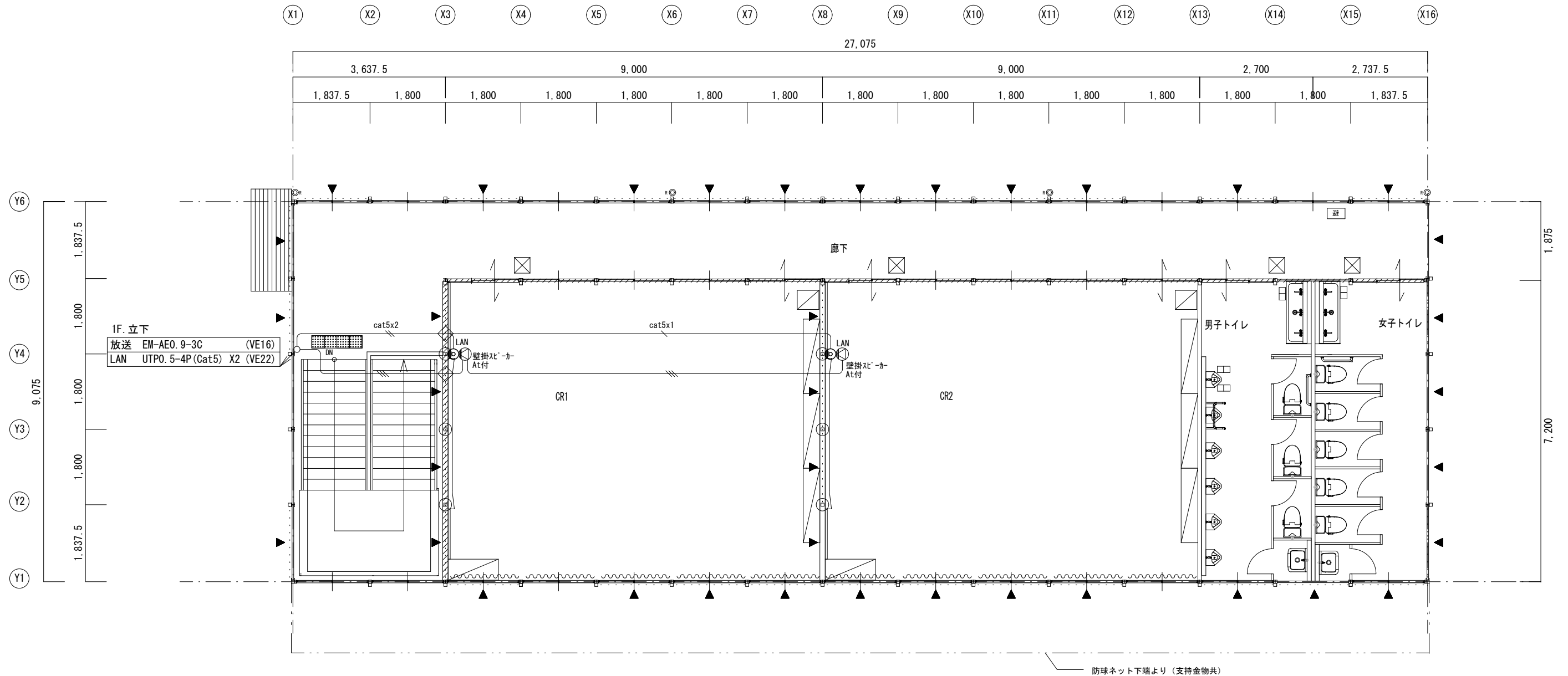


1階平面図 S=1/100

記載なき配管配線は、下記に依る。

—//—	EM-AE0.9-3C	(VE16)
—/cat5x1	UTPO.5-4P (Cat5) X1	(VE16)
—/cat5x2	UTPO.5-4P (Cat5) X2	(VE22)
※壁面、立上、立下げはVE管にて保護とする。		
※二重天井内はケーブルコログシとする。		

※防火区画貫通部 ◇ は、区画種別と合致した認定工法にて処理すること



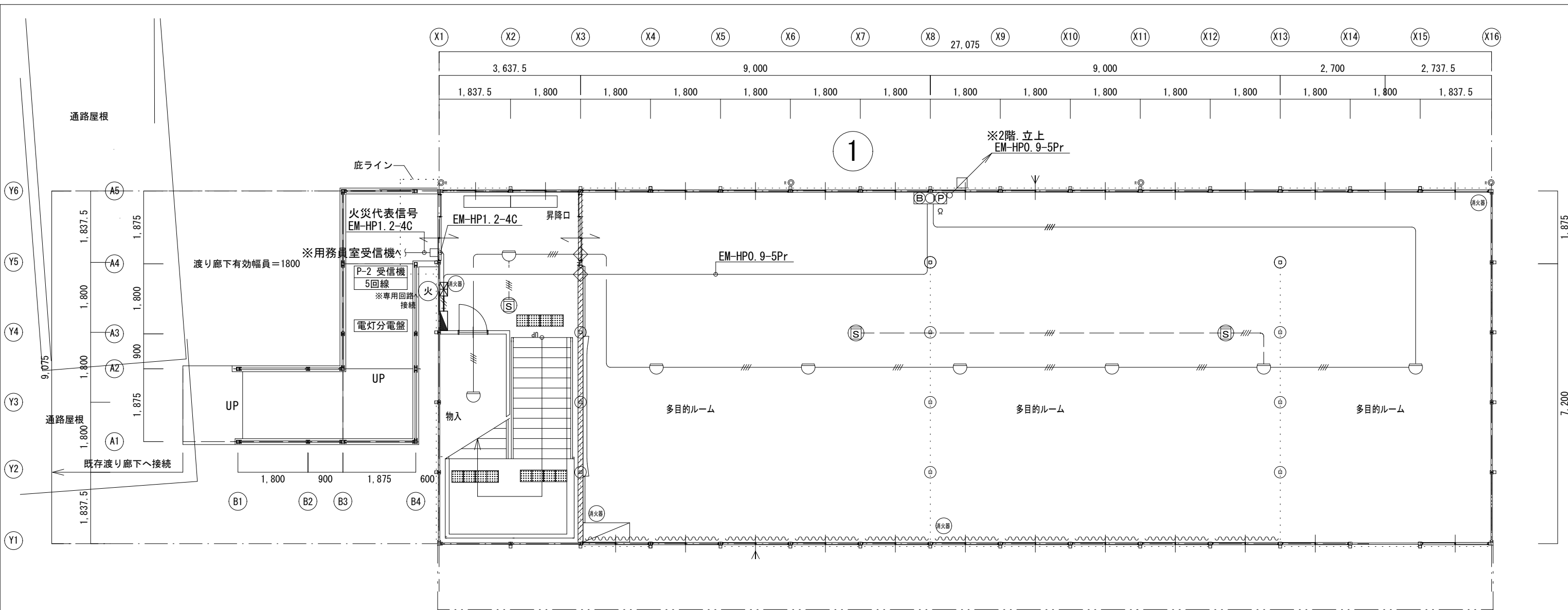
記載なき配管配線は、下記に依る。

EM-AE0. 9-3C	(VE16)
UTPO. 5-4P (Cat5) X1	(VE16)
UTPO. 5-4P (Cat5) X2	(VE22)

※壁面、立上、立下げはVE管にて保護とする。  
 ※二重天井内はケーブルコロガシとする。

※防火区画貫通部 ◇ は、 区画種別と合致した認定工法にて処理すること

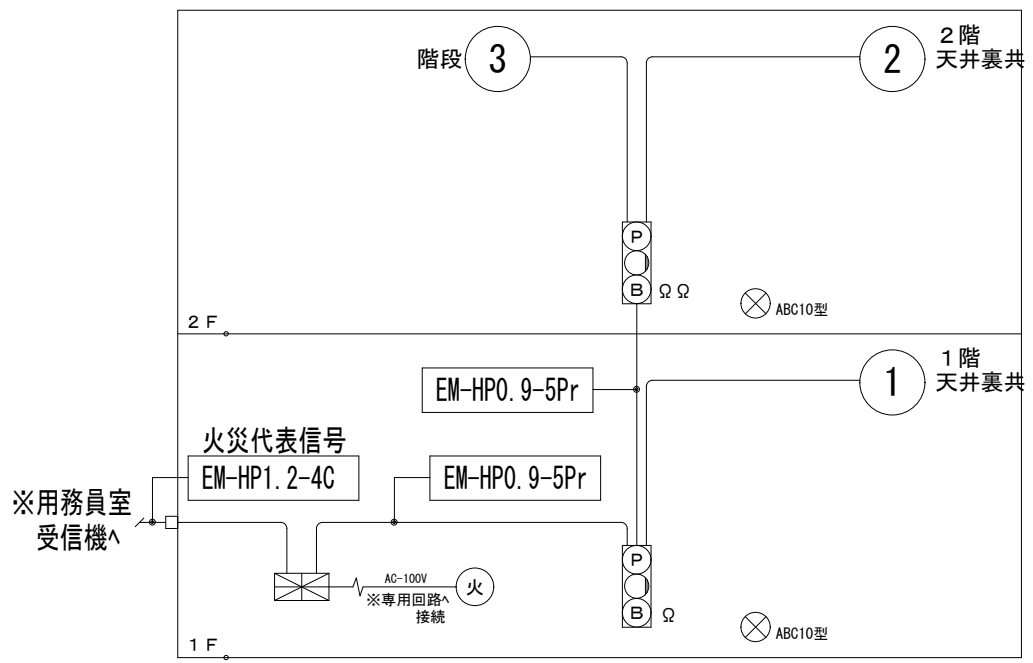
日付	工事名	京都市立洛北中学校仮設校舎賃貸借		NO.
作成者	図名	弱電設備 2F平面図	A3 S=1:100	E-09
チェック				



1階平面図 S=1/100

防球ネット下端より(支持金物共)

自動火災報知設備系統図



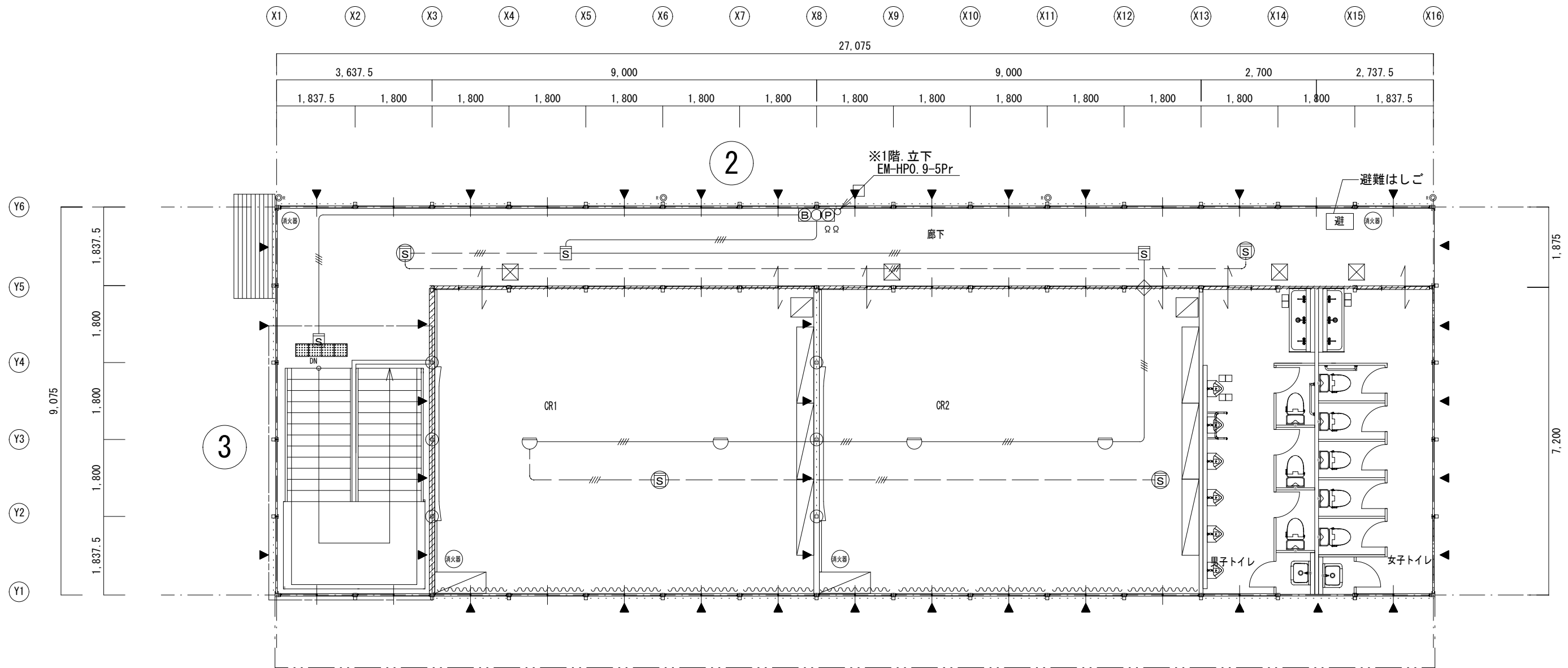
※防火区画貫通部 ◇ は、区画種別と合致した認定工法にて処理すること

凡例





記号	名称	備考
⊠	受信機	P型2級 壁掛型5回線
⊠⊠⊠	総合盤	⊠⊠⊠ 組込 埋込型
⊠	発信機	P型2級 埋込型
○	表示灯	AC/DC-24V 19mA LED球
⊕	ベル	DC-24V 8mA
⊖	差動式スポット型感知器	2種
⊠	光電式スポット型煙感知器	2種
⊠	光電式スポット型煙感知器	天井裏 2種
Ω	終端抵抗	10KΩ
⊠	警戒区域番号	1~3
---	警戒区域線	

特記事項
1. 地区ベルは、全館一斉鳴動方式とする。
2. 特記なき配管配線は下記とする。 EM-AE0.9-4C EM-AE0.9-4C ※天井裏警戒区域 ※壁面、立上、立下げはVE管にて保護とする。 ※二重天井内はケーブルコロガシとする。
3. 各感知器は、空調等吹出口より1500mm以上離して設置する。
4. 本設備に関しては所轄消防署との協議打合せを要す。
5. 消火器設備 ABC10型消火器 基準=歩行距離20m以内に設置 最低2カ所設置<4ヶ所設置





2階平面図 S=1/100

特記事項	
1.	地区ベルは、全館一斉鳴動方式とする。
2.	特記なき配管配線は下記とする。  EM-AEO. 9-4C  EM-AEO. 9-4C ※天井裏警戒区域 ※壁面、立上、立下げはVE管にて保護とする。 ※二重天井内はケーブルコロガシとする。
3.	各感知器は、空調等吹出口より1500mm以上離して設置する。
4.	本設備に関しては所轄消防署との協議打合せを要す。
5.	消火器設備  ABC10型消火器 基準=歩行距離20m以内に設置 最低2カ所設置<4ヶ所設置
6.	避難はしご設備  避難はしご

防球ネット下端より(支持金物共)

※防火区画貫通部 ◇ は、区画種別と合致した認定工法にて処理すること

日付	工事名	京都市立洛北中学校仮設校舎賃借		NO. E-11
作成者	図名	消防設備(自動火災報知設備・消火器 避難はしご) 2F平面図	A3 S=1:100	
チェック				

換気設備 機器表

記号	名称	機器仕様	数量	
1 F	壁用換気扇	形式・型名	スタンダードタイプ	
			風圧式シャッター 羽根径20cm	
		有効換気量	435m ³ /h x5.4Pa	
		開放風量	588m ³ /h (本体能力)	
		電気特性	単相100V 0.0165kW(60Hz)	
	付属品	プラスチック製ウエザーカバー	12台	
1 OG	給排気グリル	形式・型名		薄型デザイングリル
				風量調節形
				フィルター付
		ダクト径		150φ
		開口面積	165cm ²	
	付属品	SUS製丸型フード	4台	
2 OG	給排気グリル	形式・型名		薄型デザイングリル
				風量調節形
				フィルター付
		ダクト径		200φ
		開口面積	269cm ²	
	付属品	SUS製丸型フード	3台	

空調設備 機器表

記号	名称	機器仕様	数量	
1 PAC	パッケージエアコン	形式・型名	冷暖房兼用天吊形	
			5.0HP <インバータータイプ>	
		冷暖房能力	冷房能力 12.5kW 暖房能力 14.0kW	
		冷媒管	9.52mm + 15.88mm	
		電気特性	三相200V 消費電力 5.00kW	
	付属品	ワイヤードリモコン	4台	
2 PAC	パッケージエアコン	形式・型名		冷暖房兼用天吊形
				6.0HP <インバータータイプ>
		冷暖房能力		冷房能力 14.0kW 暖房能力 16.0kW
		冷媒管		9.52mm + 15.88mm
		電気特性	三相200V 消費電力 6.00kW	
	付属品	ワイヤードリモコン	2台	

シンボル凡例

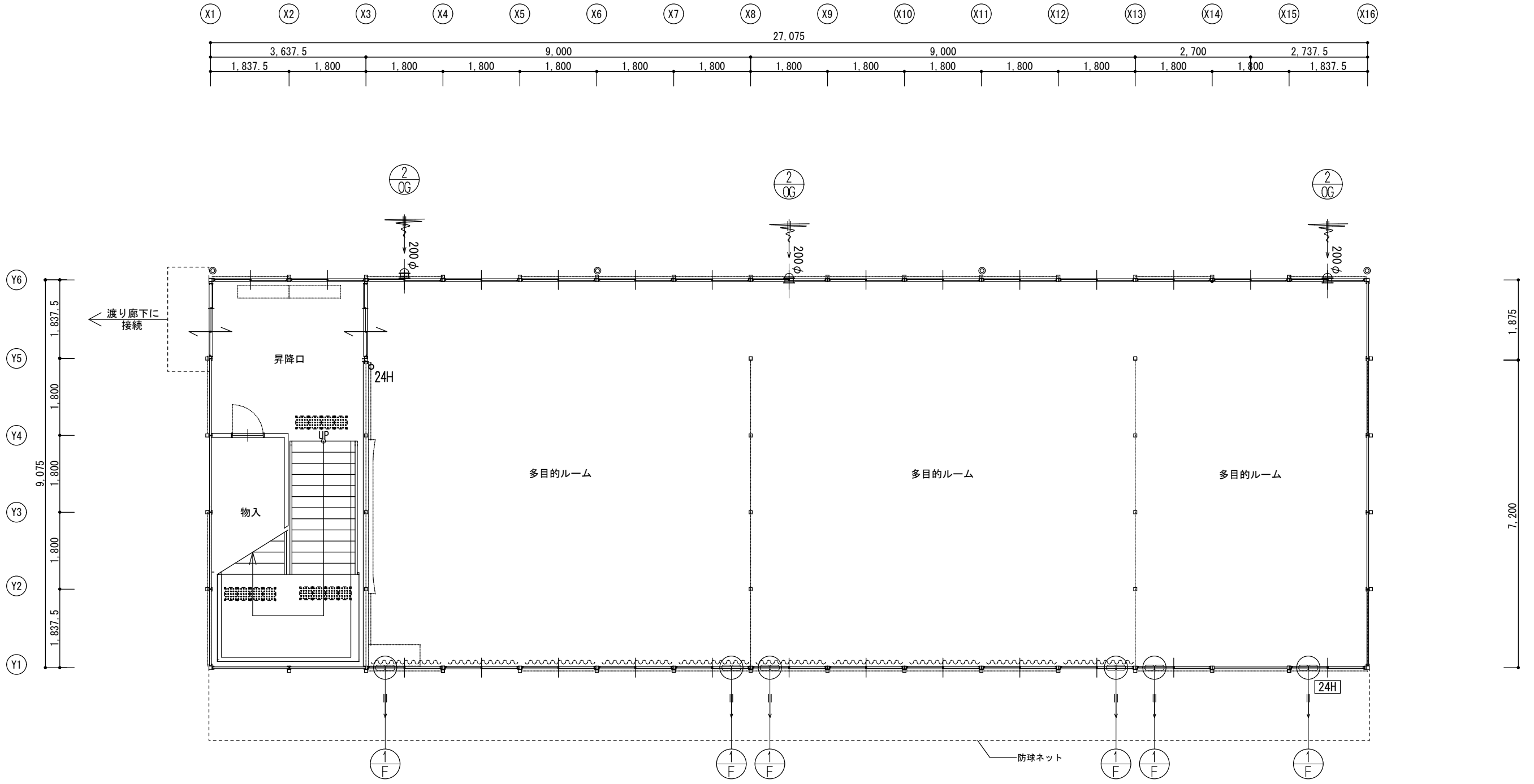
記号	名称 / 仕様
	換気扇 壁用
	24時間換気用スイッチ ※電気工事
	給気グリル/給気ガラリ/給気口/外気取込口
	エアコン 天吊型
	エアコン用リモコン
	エアコン室外機
	各種機器表示番号

空調配線・配管凡例

冷媒配管セットは下記による		
(A)	9.52mm 15.88mm(ベアコイル)	
冷媒用被覆銅管	材質：りん脱酸銅継目無管	
配管被覆材	材質：高発泡ポリエチレン	
連絡用電線	材質：VVF1.6-3C	
	ドレン管(サイズは機器による)	
	材質：VPまたは耐候性ポリエチレン	
	リモコン配線(機器指定品)	

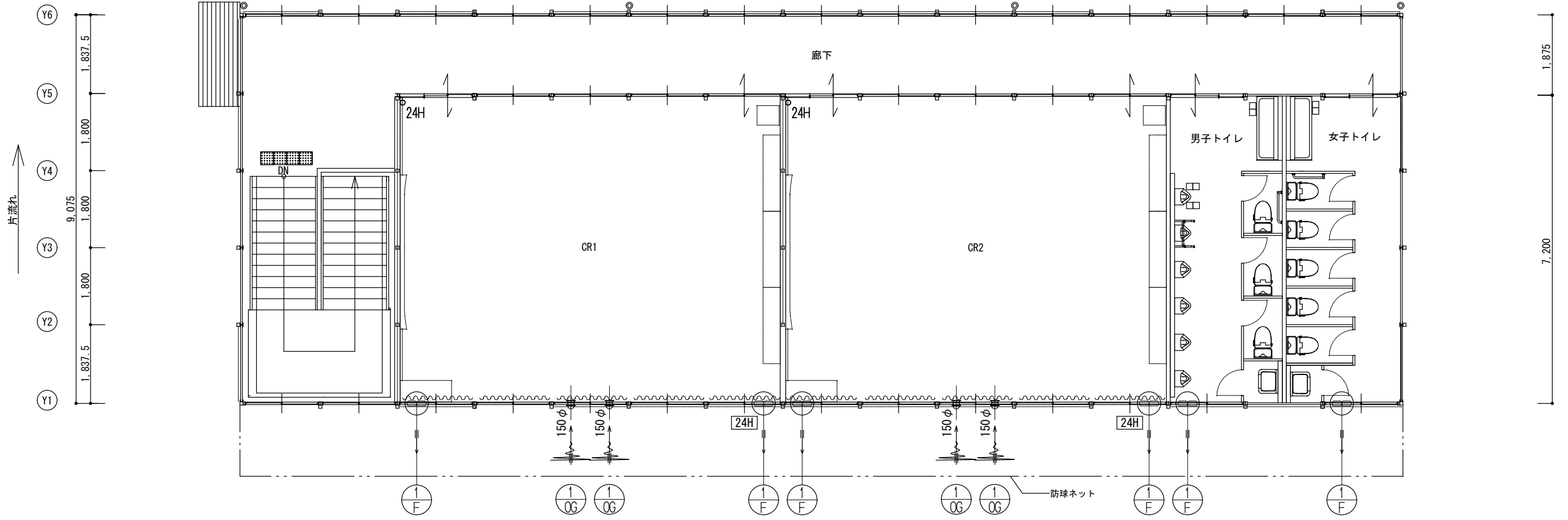
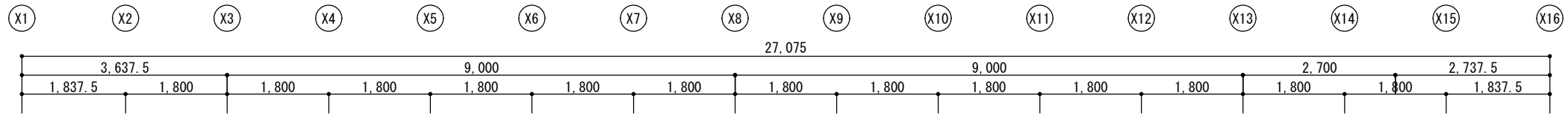
施工要項

<p>換気設備要項</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>設備概要 O24H(シックハウス対策) 火気換気(炭ガス) 油煙排気(調理) FD(ファイアダンパー) 機械換気(無窓居室) 機械換気(無窓便所)</li> <li>[24H]はシックハウス対策(24時間運転)を示し、スイッチにその旨を明示する</li> <li>延焼のおそれのある部分で開口部ダクト径125φ以上は防火ダンパー、100φ以下は防火ダンパーまたは防火覆い、防火区画貫通ダクトは最寄へ防火ダンパーを設置する</li> <li>高温になる給排気ダクトは、結露対策として必要に応じ保温工事を行う</li> <li>調理により油煙の発生する排気ダクト(厨房・レンジフード対象)は、遮熱工事を行う</li> <li>換気扇・給気口は、ショートサーキット対策として1.5m以上離隔をとる</li> </ol>
<p>換気扇取付要項</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>換気扇はシャッター付とし、防雨対策として外部フードを取り付け 雨水又はねずみ、虫、ほこりその他衛生上有害なものを防ぐ為の設備を設置する</li> <li>換気扇のスイッチ取付・電源接続は本工事電気設備とし スイッチ取付位置は換気扇付近または部屋の照明器具スイッチと同じ場所に設置とする</li> <li>給気口の施工位置は建築と協議の上取付位置を決定するものとする</li> <li>ドアアンダーカット、ドアガラリ、給気框は建築工事とする</li> </ol>
<p>空調機器取付要項</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>配管保護 ○屋外露出 ○コーティング ○スリム(樹脂) ラッキング(鉄板) ドレン配管保温 ○屋内隠蔽 ○コーティング ○スリム(樹脂) ラッキング(鉄板) ○ドレン配管保温 ○屋内露出 ○コーティング ○スリム(樹脂) ラッキング(鉄板) ドレン配管保温 集中コントローラ リモコンカバー 開口部カバー(キャップ) ドレンアップ 効 ドレントラップ 指詰め防止網 室外機防護カバー 風向調整板 二段架台 架台(H=300) 架台(H=500)</li> <li>室外機設置 ○樹脂製置台 ○樹脂付コンクリートブロック ○構造体固定金具 屋上設置固定金具</li> <li>ドレン排水 ○地面自然浸透 地面浸透処理 雨水系統 雑排水系統 汚水系統</li> <li>空調機の電源接続は電気工事、リモコン用弱電配線・室内機室外機間の連絡線接続は機器施工業者にて対応とするが、現場にて施工区分調整を行った場合は電気工事とする</li> <li>リモコン取付位置は空調機付近または部屋の照明器具スイッチと同じ場所に設置とする</li> <li>機器の冷暖房能力・消費電力は参考値とする</li> </ol>



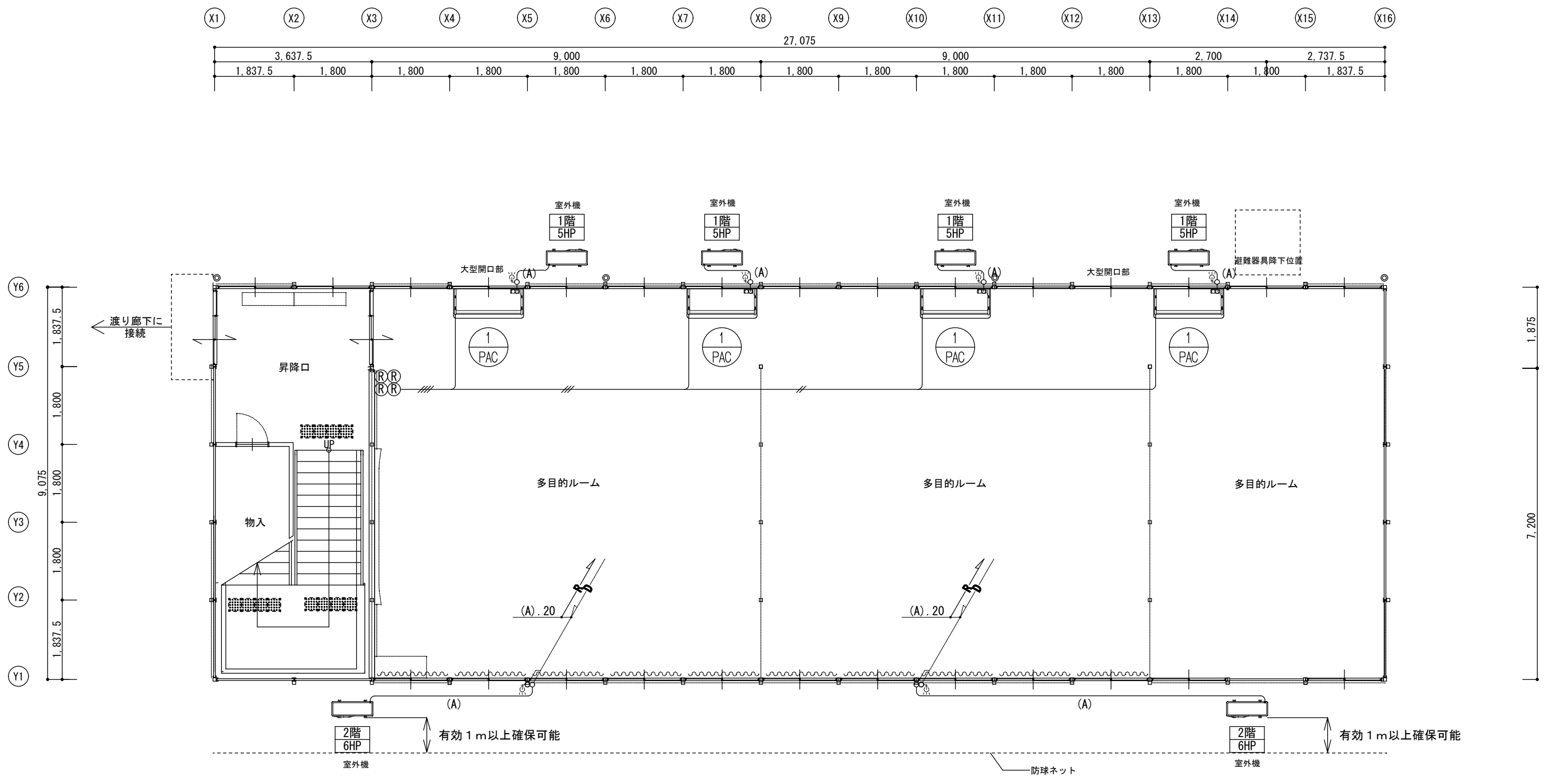
1階平面図 S=1/100

		日付	工事名	京都市立洛北中学校仮設校舎賃貸借		NO.
		作成者	図名	換気設備 1F平面図	A3 S=1:100	M-02
		チェック				



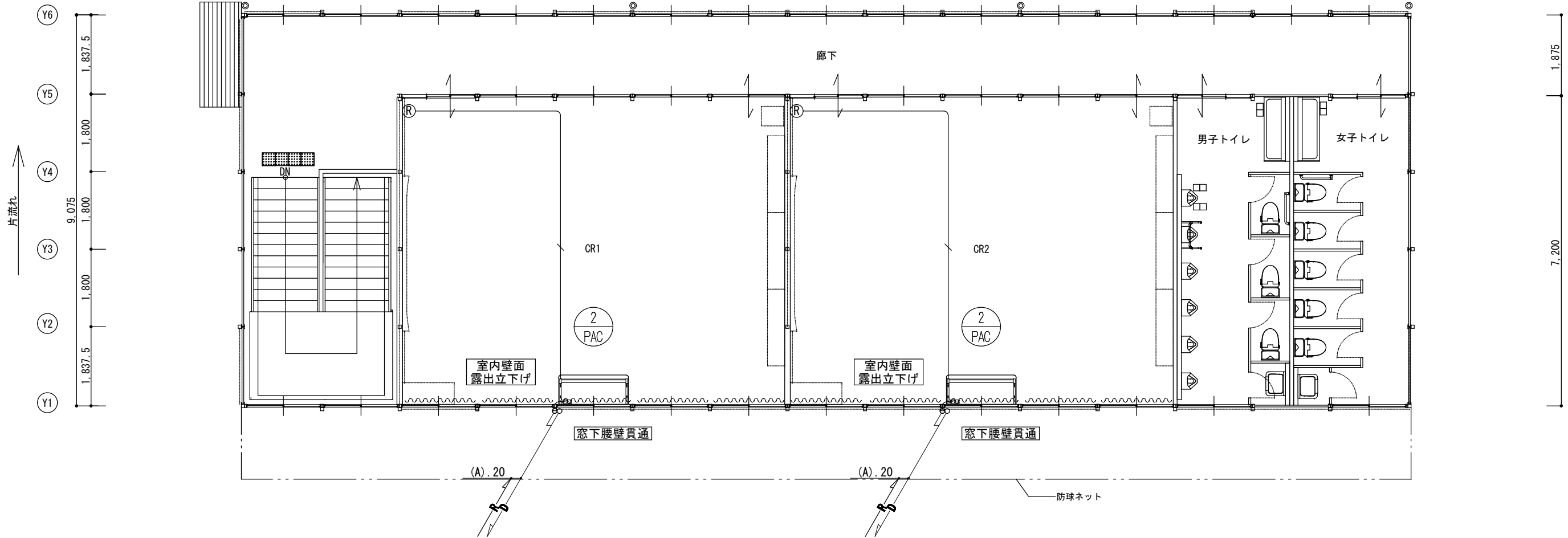
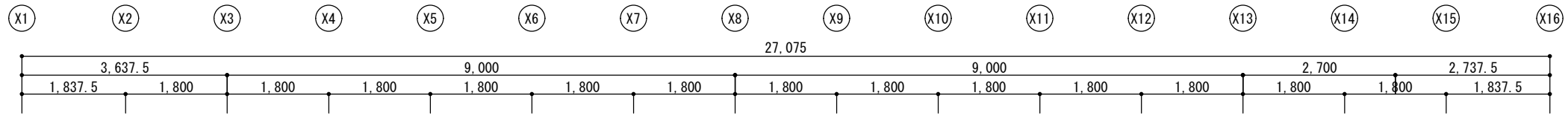
2階平面図 S=1/100

		日付	工事名	京都市立洛北中学校仮設校舎賃貸		NO.
		作成者	図名	換気設備 2F平面図	A3 S=1:100	M-03
		チェック				



1階平面図 S=1/100

		日付	工事名	京都市立洛北中学校仮設校舎賃貸借		NO.
		作成者	図名	空調設備 1F平面図	A3 S=1:100	M-04
		チェック				



2階平面図 S=1/100

		日付	工事名	京都市立洛北中学校仮設校舎賃貸		NO.
		作成者	図名	空調設備 2F平面図	A3 S=1:100	M-05
		チェック				

衛生設備器具表		設置場所(室名)	1階		2階		合計	トラップ形状	電源	備考		
器具名称	仕様/附属品		屋外								女子トイレ	男子トイレ
			廊下	玄関	トイレ	洗面					洗面	トイレ
洋風大便器	ロータンク(手洗無)便座(普通便座)紙巻器(ワンタッチ式)	(他標準附属品)					5	3		8	器具作付トラップ	
小便器 リップ高さ:FL+300mm以上	ストール式(床置型)小便フラッシュバルブ(手動式)	(他標準附属品)						6		6	器具作付トラップ	
掃除機 (SK)	パック付万能ホーム水栓:φ13[単水](バルブ式)	(他標準附属品)					1	1		2	器具作付トラップ	
全槽ステンレスシンク	規格(W:1500×D:450×H:800)	(他標準附属品)					1	1		2	ベル(鏡)トラップ	
化粧鏡	規格(□:360×450)	(他標準附属品)					3	3		6		
手摺	L型	(他標準附属品)					1	1		2		
手摺	小便器用	(他標準附属品)						1		1		
自在水栓	壁取付φ13[単水](レバー式)	(他標準附属品)					3	3		6		

衛生設備 図示記号		
記号	名称	仕様/附属品
	給水管(上水)	水道用耐衝撃性硬質ポリ塩化ビニル管 [HI]
	排水管(汚水・雑排水)	硬質ポリ塩化ビニル管(肉薄管) [VU]
	雨水管(雨水排水)	硬質ポリ塩化ビニル管(肉薄管) [VU]
	水栓:水	
	洗浄弁	
	洗浄水槽/タンク	
	仕切弁(露出)	GV(ゲートバルブ)
	排水管立上げ位置	
	雨水壁継ぎ接続位置	
	床掃除口(非防水用)	
	排水機(汚水・雑排水)	小口径インバート機 密閉防臭蓋(樹脂製)
	既設排水機	
	ドルゴ通気弁(低位型)	床下設置
	小型電気温水器	貯湯式(屋内据置型)
	立上り 立下り	
	立管	立上り、通過、立下り
	各種機器 表示番号	

**衛生設備 施工要項**

■ 衛生器具設備工事

- 1) 機器の配管施工位置は参考とし、各機器への適切な接続位置は現場にて協議とする。
- 2) 器具の水栓類は、必要な吐水口空間を満たす位置で施工するものとする。

■ 配管工事 共通事項

- 1) 特記なき屋外横配管は、すべて地中埋設配管とする。
- 2) 腐食のおそれのある部分及び、該当部分の材料に応じて腐食防止処置を行うものとする。
- 3) 特記なき排水横配管の勾配は、下記の表を満たすものとする。
- 4) 2階床の配管貫通部は、耐火バテ(不燃材)を充填するものとする。

■ 給水・給湯設備工事

- 1) 給水管管径は水撃作用対策として、2.0 m/s 以下(推奨流速)となる管径を選択するものとする。
- 2) 給水管等の地中埋設配管は、凍結防止対策として埋設深さ300.0mm以上に布設するものとする。
- 3) 給水管等は屋外露出部のみ保温工事を行うものとし、配管にポリエチレンフォーム保温箔10mm(ワンタッチ型)を巻き付ける簡易的な保温とする。

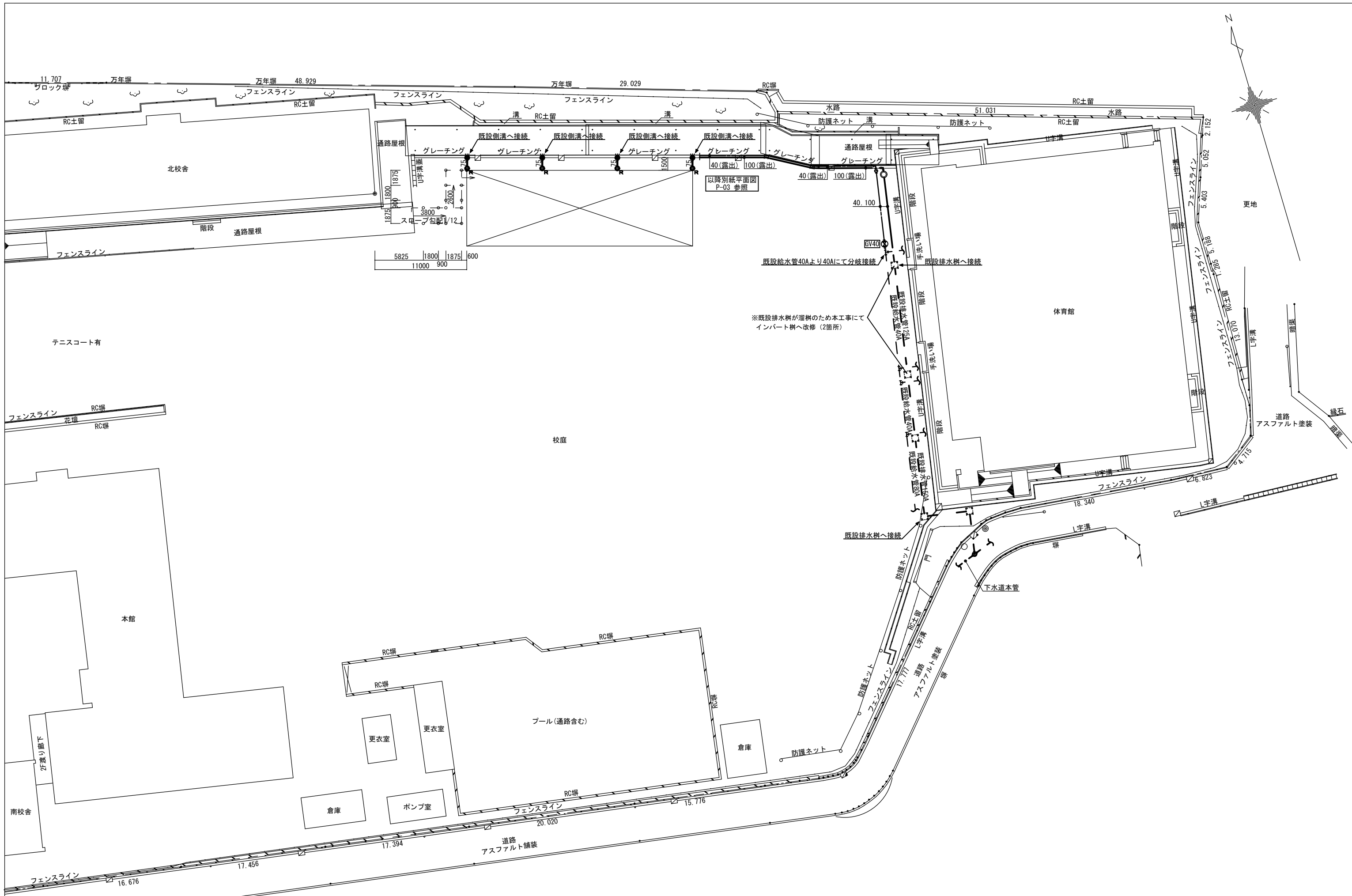
■ 汚水・雑排水設備工事

- 1) 屋内の汚水・雑排水配管は分流とする。
- 2) 汚水・雑排水の配管径・配管勾配は排水負荷単位法に基づき算定するものとする。
- 3) トラップ無き機器には配管トラップを設けるものとする。

■ 雨水排水設備工事

- 1) 雨水排水は、屋根より既設雨水側溝へ放流とする。

管径	勾配	標準流速	管径	勾配	標準流速
65A 以下	△ 1/50以上	0.6~1.5 m/s	125A	△ 1/150以上	0.6~1.5 m/s
75A - 100A	△ 1/100以上		150A 以上	△ 1/200以上	

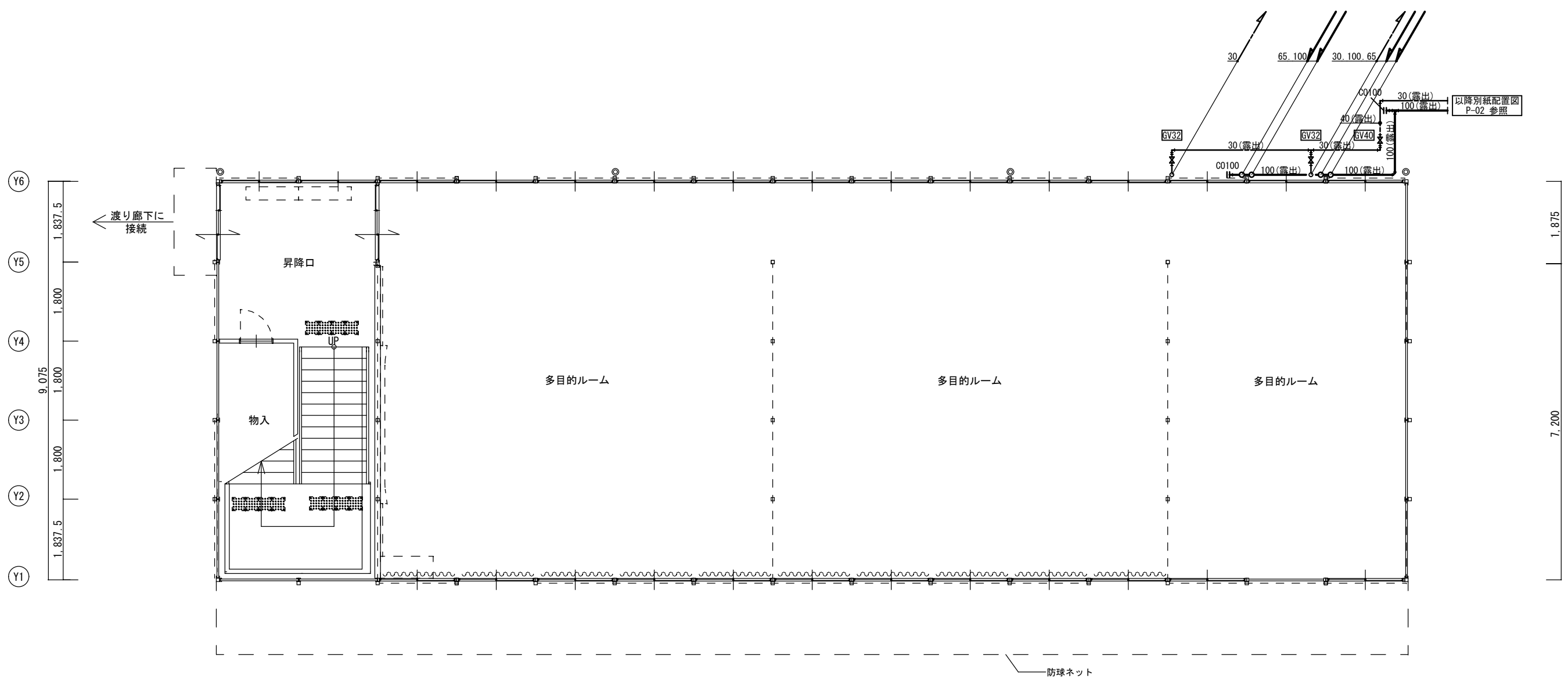
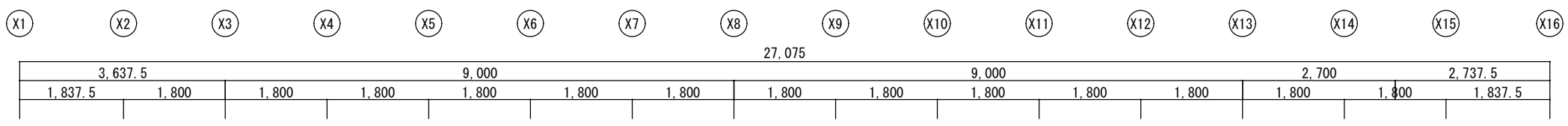


※既設排水樹が溜樹のため本工事でインバート樹へ改修(2箇所)

以降別紙平面図 P-03 参照

日付	2024.07.03	工事名	京都市立洛北中学校仮設校舎賃貸借		NO.
作成者	伊藤	図名	給排水設備 配置図	A3 S=1:400	M-07
チェック					

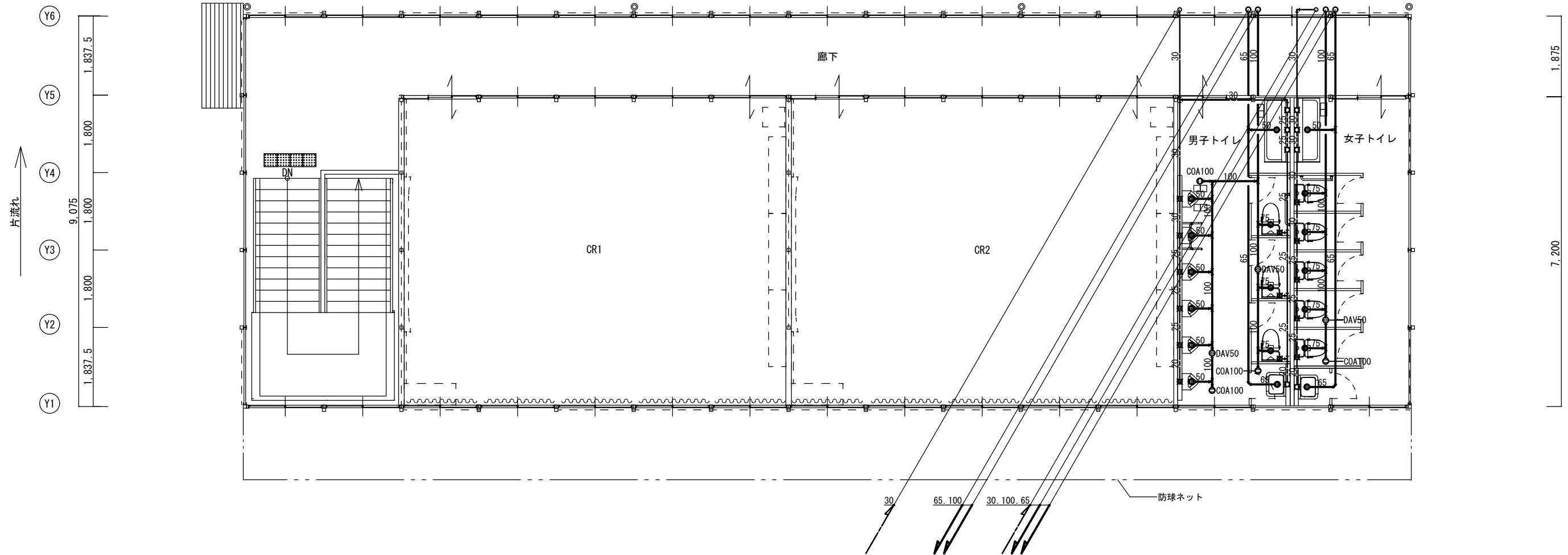




1階平面図 S=1/100

	日付	2024.07.03	工事名	京都市立洛北中学校仮設校舎賃貸借		NO. M-08
	作成者	伊藤	図名	給排水設備 1F平面図	A3 S=1:100	
	チェック					

X1	X2	X3	X4	X5	X6	X7	X8	X9	X10	X11	X12	X13	X14	X15	X16
3,637.5		9,000				9,000				2,700		2,737.5			
1,837.5	1,800	1,800	1,800	1,800	1,800	1,800	1,800	1,800	1,800	1,800	1,800	1,800	1,800	1,837.5	



2階平面図 S=1/100

		日付	2024.07.03	工事名	京都市立洛北中学校仮設校舎賃貸借		NO.
		作成者	伊藤	図名	給排水設備 2F平面図	A3 S=1:100	M-09
		チェック					

# 地盤調査報告書

京都市立洛北中学校仮設校舎賃貸借工事

2024年 08月

## 調査報告のまとめ

物件番号 S2024-021-00521

物件名称 京都市立洛北中学校仮設校舎賃貸借工事

物件住所 京都府京都市左京区岩倉忠在地町309

ビルダー様名称

調査方法 スクリューウエイト貫入試験(JIS A 1221)

調査日 2024年 8月 9日

計画建物 プレハブ2階

基礎形状 布基礎

設計荷重度※1 50kN/m²

(■指定あり □指定なしのため仮定)

基礎底面深度 GL-0.3m

(□指定あり ■指定なしのため仮定)

備考

※1 指定がない場合、木造2階建:20kN/m²、木造3階建:30kN/m²等にて検討いたします。

1	資料調査	○	地形:扇状地
2	現地踏査	○	特に異常なし
3	現地計測	○	自沈層なし
4	追加調査提案	○	現段階では特になし

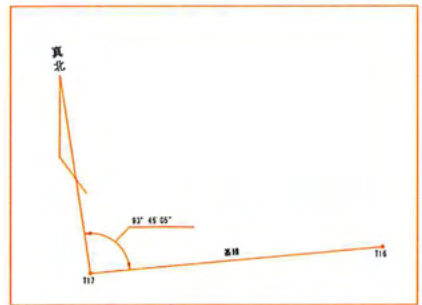
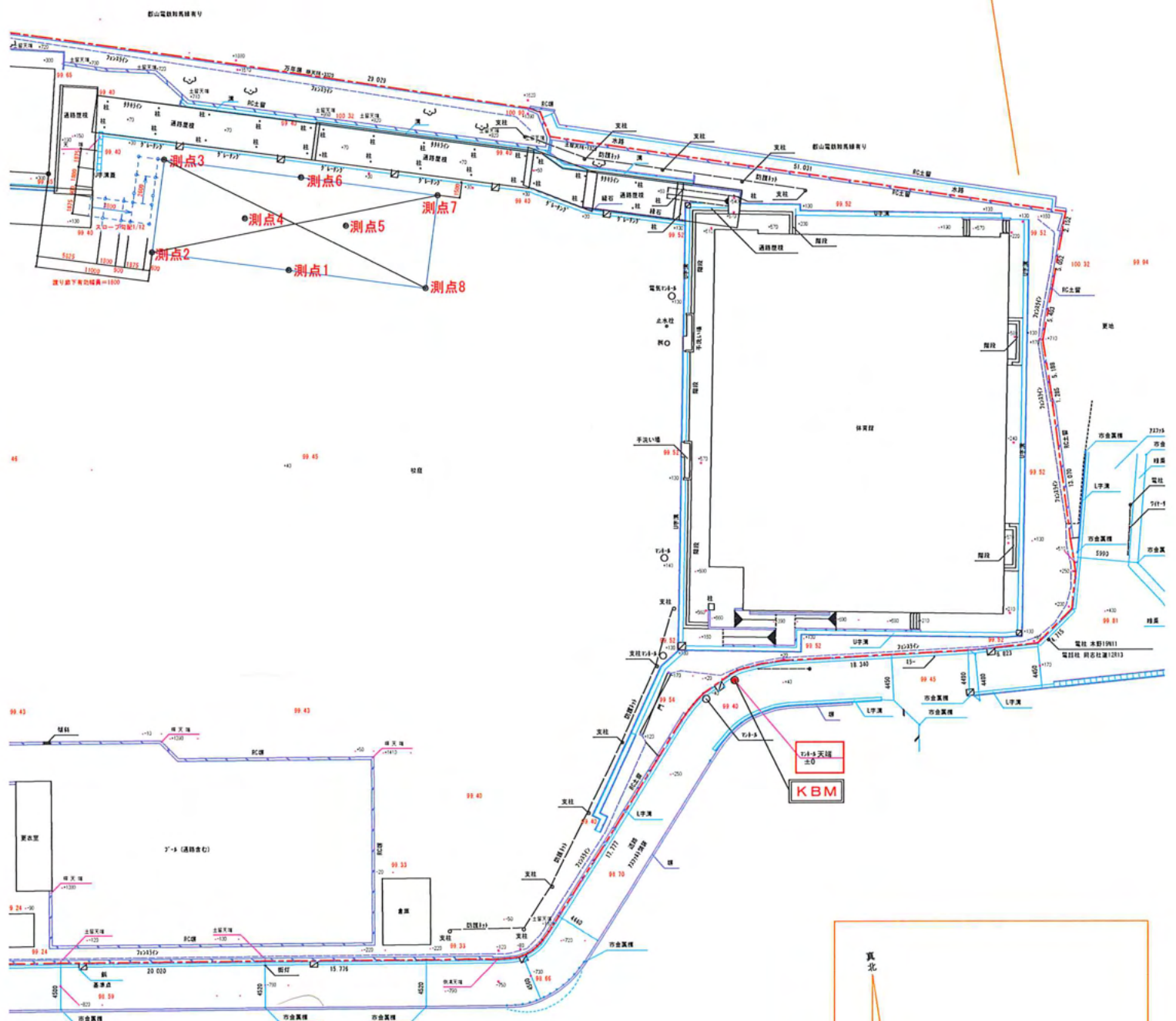
総合判定



要検討



真北調査による方位  
【2024年05月18日：野家真由】



件名	京都市立洛北中学校整備工事	
図名	現況測量図	
縮尺	1/400	2024年06月17日

# スクリーウエイト貫入試験結果

Soil Investigation is Certificated by GeoSign Corporation.  
 ここをクリックすると電子認証の有効性を確認できます。  
 エラーの場合は最新のPDFをダウンロードして下さい。



管理番号	S2024-021-00521-02 / No.20240801641	調査名	京都市立洛北中学校仮設校舎賃貸借工事
調査地住所	京都府京都市左京区岩倉忠在地町309	測点番号	1

試験深度	1.93 m			調査者	吉本 靖宏		
年月日	2024年08月09日	調査時刻	09:54 ~ 10:06	標高	KBM -0.10 m		
緯度・経度	北緯: 3504.2456 (35° 4' 14.74")	東経:	13547.2742 (135° 47' 16.45")	水位	GL- 確認できず m		
シリアル番号	本体: 4G0115	制御装置:	4G0115	試験装置	ジオカルテIV	天候	晴

貫入 深さ D (m)	貫入量 L (cm)	荷重 W _{sw} (kN)	半回 転数 N _a (回)	1m当り 半回転数 N _{sw} (回)	記 事		荷重 W _{sw} (kN)	貫入量 1m当り 半回転数 N _{sw}	推 定 柱状図	推定 水位 (m)	換算 N値 (回)	換算 q _a (kN/m ² )
					音・感触	貫入状況						
0.25	25	1.00	43.0	172			.25 .50 .75 50 100 150 200 250				13.5	120
0.50	25	1.00	56.0	224						17.0	120	
0.75	25	1.00	34.0	136						11.1	111	
1.00	25	1.00	23.0	92						8.1	85	
1.25	25	1.00	21.0	84						7.6	80	
1.50	25	1.00	94.0	376	強打撃貫入					20.0	120	
1.75	25	1.00	79.0	316	強打撃貫入					20.0	120	
1.93	18	1.00	150.0	833	強打撃貫入					20.0	120	

土質凡例	砂質盛土	砂質土	礫質土	: 回転層
				: 自沈層

※ 太枠内のデータが電子認証対象となります。

# スクリーウエイト貫入試験結果

Soil Investigation is Certified by GeoSign Corporation.  
 ここをクリックすると電子認証の有効性を確認できます。  
 エラーの場合は最新のPDFをダウンロードして下さい。



管理番号	S2024-021-00521-02 / No.20240801641	調査名	京都市立洛北中学校仮設校舎賃貸借工事
調査地住所	京都府京都市左京区岩倉忠在地町309	測点番号	2

試験深度	1.46 m			調査者	吉本 靖宏		
年月日	2024年08月09日	調査時刻	10:11 ~ 10:23	標高	KBM -0.04 m		
緯度・経度	北緯: 3504.2411 (35° 4' 14.47")	東経:	13547.2744 (135° 47' 16.46")	水位	GL- 確認できず m		
シリアル番号	本体: 4G0115	制御装置:	4G0115	試験装置	ジオカルテIV	天候	晴

貫入深度 D (m)	貫入量 L (cm)	荷重 Wsw (kN)	半回転数 Na (回)	1m当り半回転数 Nsw (回)	記事		荷重 Wsw (kN)	貫入量 1m当り半回転数 Nsw					推定柱状図	推定水位 (m)	換算 N値 (回)	換算 qa (kN/m ² )
					音・感触	貫入状況		.25	.50	.75	50	100				
0.25	25	1.00	82.0	328		強打撃貫入									20.0	120
0.50	25	1.00	117.0	468		強打撃貫入									20.0	120
0.75	25	1.00	59.0	236											17.8	120
1.00	25	1.00	29.0	116											9.7	99
1.25	25	1.00	41.0	164											12.9	120
1.46	21	1.00	131.0	624		強打撃貫入									20.0	120

土質凡例			
	砂質盛土	砂質土	礫質土

	: 回転層
	: 自沈層

※ 太枠内のデータが電子認証対象となります。

# スクリーウエイト貫入試験結果

Soil Investigation is Certificated by GeoSign Corporation.  
 ここをクリックすると電子認証の有効性を確認できます。  
 エラーの場合は最新のPDFをダウンロードして下さい。



管理番号	S2024-021-00521-02 / No.20240801641	調査名	京都市立洛北中学校仮設校舎貸借工事
調査地住所	京都府京都市左京区岩倉忠在地町309	測点番号	3

試験深度	2.35 m		調査者	吉本 靖宏	
年月日	2024年08月09日	調査時刻	10:30 ~ 10:41	標高	KBM -0.06 m
緯度・経度	北緯: 3504.2411 (35° 4' 14.47")	東経: 13547.2781 (135° 47' 16.69")	水位	GL- 確認できず m	
シリアル番号	本体: 4G0115	制御装置:	4G0115	試験装置	ジオカルテIV 天候 晴

貫入 深さ D (m)	貫入量 L (cm)	荷重 W _{sw} (kN)	半回 転数 N _a (回)	1m当り 半回転数 N _{sw} (回)	記 事		荷重 W _{sw} (kN)	貫入量 1 m 当り 半回転数 N _{sw}					推 定 柱状図	推定 水位 (m)	換算 N値 (回)	換算 q _a (kN/m ² )
					音・感触	貫入状況		.25	.50	.75	50	100				
0.25	25	1.00	72.0	288		強打撃貫入									20.0	120
0.50	25	1.00	45.0	180		強打撃貫入									14.0	120
0.75	25	1.00	14.0	56											5.7	63
1.00	25	1.00	8.0	32											4.1	49
1.25	25	1.00	7.0	28											3.8	46
1.50	25	1.00	17.0	68											6.5	70
1.75	25	1.00	18.0	72											6.8	73
2.00	25	1.00	32.0	128											10.5	106
2.25	25	1.00	45.0	180											14.0	120
2.35	10	1.00	145.0	1450		強打撃貫入									20.0	120

土質凡例					: 回転層
	砂質盛土	砂質土	礫質土		: 自沈層

※ 太枠内のデータが電子認証対象となります。



# スクリーウエイト貫入試験結果

管理番号	S2024-021-00521-02 / No.20240801641	調査名	京都市立洛北中学校仮設校舎賃貸借工事
調査地住所	京都府京都市左京区岩倉忠在地町309	測点番号	4

試験深度						1.41 m				調査者	吉本 靖宏	
年月日		2024年08月09日		調査時刻	10:50 ~ 10:59			標高	KBM -0.10 m			
緯度・経度		北緯 : 3504.2421 (35° 4' 14.53")		東経 : 13547.2834 (135° 47' 17")				水位	GL- 確認できず m			
シリアル番号		本体 : 4G0115		制御装置 : 4G0115				試験装置	ジオカルテIV		天候	晴

貫入深さ D (m)	貫入量 L (cm)	荷重 Wsw (kN)	半回転数 Na (回)	1m当り半回転数 Nsw (回)	記事		荷重 Wsw (kN)	貫入量 1m当り半回転数 Nsw	推定柱状図	推定水位 (m)	換算N値 (回)	換算qa (kN/m ² )
					音・感触	貫入状況						
0.25	25	1.00	24.0	96			.25 .50 .75 50 100 150 200 250				8.4	87
0.50	25	1.00	46.0	184							14.3	120
0.75	25	1.00	37.0	148							11.9	118
1.00	25	1.00	70.0	280							20.0	120
1.25	25	1.00	64.0	256							19.1	120
1.41	16	1.00	134.0	838		強打撃貫入					20.0	120

土質凡例					: 回転層
		: 自沈層			

※ 太枠内のデータが電子認証対象となります。

# スクリーウエイト貫入試験結果

Soil Investigation is Certified by GeoSign Corporation.  
 ここをクリックすると電子認証の有効性を確認できます。  
 エラーの場合は最新のPDFをダウンロードして下さい。



管理番号	S2024-021-00521-02 / No.20240801641	調査名	京都市立洛北中学校仮設校舎賃貸借工事
調査地住所	京都府京都市左京区岩倉忠在地町309	測点番号	5

試験深度	1.94 m			調査者	吉木 靖宏		
年月日	2024年08月09日	調査時刻	11:04 ~ 11:19	標高	KBM -0.03 m		
緯度・経度	北緯: 3504.2406 (35° 4' 14.44")	東経: 13547.2838 (135° 47' 17.03")		水位	GL- 確認できず m		
シリアル番号	本体: 4G0115	制御装置:	4G0115	試験装置	ジオカルテIV	天候	晴

貫入 深さ D (m)	貫入量 L (cm)	荷重 W _{sw} (kN)	半回 転数 N _a (回)	1m当り 半回転数 N _{sw} (回)	記 事		荷重 W _{sw} (kN)	貫入量 1 m 当り 半回転数 N _{sw}					推 定 柱状図	推定 水位 (m)	換算 N値 (回)	換算 q _a (kN/m ² )
					音・感触	貫入状況		.25	.50	.75	50	100				
0.25	25	1.00	99.0	396		強打撃貫入									20.0	120
0.50	25	1.00	127.0	508		強打撃貫入									20.0	120
0.75	25	1.00	53.0	212											16.2	120
1.00	25	1.00	26.0	104											8.9	92
1.25	25	1.00	53.0	212											16.2	120
1.50	25	1.00	65.0	260											19.4	120
1.75	25	1.00	31.0	124											10.3	104
1.94	19	1.00	129.0	679		強打撃貫入									20.0	120

土質凡例					
	砂質盛土	砂質土	礫質土	: 回転層	: 自沈層

※ 太枠内のデータが電子認証対象となります。

# スクリーウエイト貫入試験結果

管理番号	S2024-021-00521-02 / No.20240801641	調査名	京都市立洛北中学校仮設校舎賃貸借工事
調査地住所	京都府京都市左京区岩倉忠在地町309	測点番号	6

試験深度	1.41 m			調査者	吉木 靖宏		
年月日	2024年08月09日	調査時刻	11:27 ~ 11:42	標高	KBM -0.06 m		
緯度・経度	北緯: 3504.2404 (35° 4' 14.42")	東経:	13547.2853 (135° 47' 17.12")	水位	GL- 確認できず m		
シリアル番号	本体: 4G0115	制御装置:	4G0115	試験装置	ジオカルテIV	天候	晴

貫入 深さ D (m)	貫入量 L (cm)	荷重 Wsw (kN)	半回 転数 Na (回)	1m当り 半回転数 Nsw (回)	記 事		荷重 Wsw (kN)	貫入量 1 m 当り 半回転数 Nsw					推 定 柱状図	推定 水位 (m)	換算 N値 (回)	換算 qa (kN/m ² )
					音・感触	貫入状況		.25	.50	.75	50	100				
0.25	25	1.00	41.0	164											12.9	120
0.50	25	1.00	93.0	372											20.0	120
0.75	25	1.00	67.0	268											19.9	120
1.00	25	1.00	7.0	28											3.8	46
1.25	25	1.00	16.0	64											6.2	68
1.41	16	1.00	160.0	1000		強打撃貫入									20.0	120

土質凡例				: 回転層 : 自沈層
	砂質盛土	砂質土	礫質土	

※ 太枠内のデータが電子認証対象となります。

# スクリーウエイト貫入試験結果

管理番号	S2024-021-00521-02 / No.20240801641	調査名	京都市立洛北中学校仮設校舎賃貸借工事
調査地住所	京都府京都市左京区岩倉忠在地町309	測点番号	7

試験深度	1.02 m			調査者	吉本 靖宏
年月日	2024年08月09日	調査時刻	11:48 ~ 12:17	標高	KBM -0.09 m
緯度・経度	北緯: 3504.2427 (35° 4' 14.56")	東経: 13547.2920 (135° 47' 17.52")		水位	GL- 確認できず m
シリアル番号	本体: 4G0115	制御装置:	4G0115	試験装置	ジオカルテIV 天候 晴

貫入 深さ D (m)	貫入量 L (cm)	荷重 Wsw (kN)	半回 転数 Na (回)	1m当り 半回転数 Nsw (回)	記 事		荷重 Wsw (kN)					貫入量 1m当り 半回転数 Nsw	推 定 柱状図	推定 水位 (m)	換算 N値 (回)	換算 qa (kN/m²)					
					音・感触	貫入状況	.25 .50 .75										50 100 150 200 250				
0.25	25	1.00	43.0	172		強打撃貫入														13.5	120
0.50	25	1.00	97.0	388		強打撃貫入														20.0	120
0.75	25	1.00	303.0	1212		強打撃貫入														20.0	120
1.00	25	1.00	357.0	1428		強打撃貫入														20.0	120
1.02	2	1.00	135.0	6750		強打撃貫入														20.0	120

土質凡例				: 回転層
				: 自沈層

※ 太枠内のデータが電子認証対象となります。

スクリーウエイト貫入試験結果

Soil Investigation is Certificated by GeoSign Corporation.  
 ここをクリックすると電子認証の有効性を確認できます。  
 エラーの場合は最新のPDFをダウンロードして下さい。



管理番号	S2024-021-00521-02 / No.20240801641	調査名	京都市立洛北中学校仮設校舎賃貸借工事
調査地住所	京都府京都市左京区岩倉忠在地町309	測点番号	8

試験深度	1.17 m			調査者	吉本 靖宏		
年月日	2024年08月09日	調査時刻	12:35 ~ 12:46	標高	KBM -0.03 m		
緯度・経度	北緯: 3504.2373 (35° 4' 14.24")	東経:	13547.2921 (135° 47' 17.53")	水位	GL- 確認できず m		
シリアル番号	本体: 4G0115	制御装置:	4G0115	試験装置	ジオカルテIV	天候	晴

貫入 深さ D (m)	貫入量 L (cm)	荷重 Wsw (kN)	半回 転数 Na (回)	1m当り 半回転数 Nsw (回)	記 事		荷重 Wsw (kN)  25 50 75 100 150 200 250	貫入量1m当り 半回転数 Nsw  50 100 150 200 250	推 定 柱状図	推定 水位 (m)	換算 N値 (回)	換算 qa (kN/m ² )
					音・感触	貫入状況						
0.25	25	1.00	40.0	160		強打撃貫入	[Pattern]	[Pattern]	[Pattern]		12.7	120
0.50	25	1.00	103.0	412			[Pattern]	[Pattern]	[Pattern]		20.0	120
0.75	25	1.00	73.0	292			[Pattern]	[Pattern]	[Pattern]		20.0	120
1.00	25	1.00	13.0	52			[Pattern]	[Pattern]	[Pattern]		5.4	61
1.16	16	1.00	202.0	1263		強打撃貫入	[Pattern]	[Pattern]	[Pattern]		20.0	120

土質凡例	砂質盛土 砂質土	: 回転層 : 自沈層
------	-------------	----------------

※ 太枠内のデータが電子認証対象となります。

調査状況及びその他1

Soil Investigation is Certified By GeoSign Corporation.  
 ここをクリックすると電子認証の有効性を確認できます。  
 エラーの場合は最新のPDFをダウンロードして下さい。



2024/08/09 09:07:45.475 N(3504.235784) E(13547.296734)

調査地全景1

N3504.2358 E13547.2967  
 (N35° 4' 14.15" E135° 47' 17.8")

2024/08/09 09:07:58.476 N(3504.24002) E(13547.297844)

調査地全景2

N3504.2400 E13547.2978  
 (N35° 4' 14.4" E135° 47' 17.87")

2024/08/09 09:15:25.473 N(3504.211754) E(13547.304396)

前面道路1

N3504.2118 E13547.3044  
 (N35° 4' 12.71" E135° 47' 18.26")

2024/08/09 09:15:29.514 N(3504.211874) E(13547.303832)

前面道路2

N3504.2119 E13547.3038  
 (N35° 4' 12.71" E135° 47' 18.23")

2024/08/09 09:12:48.531 N(3504.244934) E(13547.267532)

工事名  
 スクリューウェイト貫入試験  
**KBM**

KBM確認 (近景)

N3504.2449 E13547.2675  
 (N35° 4' 14.69" E135° 47' 16.05")

2024/08/09 09:13:07.521 N(3504.243122) E(13547.274348)

工事名  
 スクリューウェイト貫入試験  
**KBM**

KBM確認 (遠景)

N3504.2431 E13547.2743  
 (N35° 4' 14.59" E135° 47' 16.46")





測点6  
 N3504.2306 E13547.2392  
 (N35° 4' 13.84" E135° 47' 14.35")



測点7  
 N3504.2441 E13547.2955  
 (N35° 4' 14.65" E135° 47' 17.73")



測点8  
 N3504.2391 E13547.2927  
 (N35° 4' 14.35" E135° 47' 17.56")

